

平成23(2011)年度

福岡市埋蔵文化財センター一年報

第31号



2013

福岡市教育委員会

序

アジアの玄関口である福岡市は、古来より対外交渉の門戸として栄えてきました。このことを裏付けるように、市内には数多くの遺跡が残されています。

埋蔵文化財センターでは、これら発掘調査で出土した遺物や記録類を体系的に収蔵管理し、多くの市民に活用して頂くために、昭和57年2月に開館しました。以来、二度にわたって増改築を行い、収蔵庫・展示室・研修室・保存処理室などの充実に努めてまいりました。特に、23年度は開館30周年を迎え、大発見であった元岡古墳群G6号墳から出土した庚寅銘大刀の調査報告とその意義をテーマとした特別記念講演会を開催しました。

展示におきましては常設展示のほかに講座に合わせた企画展示や速報コーナーを設けて新しい情報発信に努めています。また、エントランスのプチ展示と称したコーナーでは講座に合わせた遺物展示のほか遊び心をもった展示を心がけ、新しい企画を試みていこうと考えています。

また、平成17年度から小・中学校を中心に、ふるさとを誇りに思う心を育てる教育の一環として、出前授業を始め、平成23年度では53校に出かけて行きました。そこでは各校区で実施された遺跡調査の成果を、パネルを用いて説明し、また調査で出土した遺物を教室に持ち込み、児童や生徒に手で触れさせ古代の人々の生活を体験できるようにしました。今後も、積極的に機会を得て外へ出かけ、多くの市民の皆様が歴史を体験できるように努めていきたいと思えます。

末尾になりましたが、今後なお一層、当センターをご利用されることをお願い申し上げますとともに、関係各位のご指導・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成25年2月28日

福岡市教育委員会
教育長 酒井 龍彦

目次

I. 平成23(2011)年度の活動	
1. 資料の収蔵・整理	1
2. 教育普及活動	7
3. 保存処理	17
4. 博多遺跡群出土の金銀生産関連遺物の科学調査について(杳名貴彦)	31
5. 入館者数	35
6. 平成23年度当初予算	35
II. 埋蔵文化財センターの概要	36
1. 組織と職員	36
2. 施設	36
付1 福岡市埋蔵文化財センター条例等	38
付2 平成23年度刊行福岡市埋蔵文化財調査報告書一覧	40

例言

1. 本書は平成23年度(2011年4月1日～2012年3月31日)の福岡市埋蔵文化財センターの業務年報である。
 2. 本書の作成は、大庭康時、神崎勤、山崎龍雄、田上勇一郎、上角智希、木下博文、力武卓治、杳名貴彦(山梨県立博物館)が担当し、編集は山崎が行った。
- * 表紙写真は元岡古墳群G6号墳出土の銅鈴で撮影は力武が行った。

I 平成 23(2011) 年度の活動

1. 資料の収蔵・整理

(1) 収蔵方針

昭和 44 (1969) 年、教育委員会に文化課が発足して以来、市内における緊急調査や史跡整備に伴う確認調査などで得られた出土品および写真・図面等の記録類は膨大な数量に及んでいる。これら考古資料の保存と活用をはかり、市民文化の向上に資するために、昭和 57 (1982) 年、福岡市埋蔵文化財センター（以下、センターと呼ぶ）が設立された。

現在、福岡市の文化財行政は教育委員会文化財部（組織はⅡ－1 章参照）で行っている。センターは報告書が刊行された考古資料を発掘事業担当課から受入れて収蔵し、管理することを事業の柱の一つとしている。（発掘事業は行っていない）。

発掘調査で得られた考古資料は、速やかに一般公開され、広く市民や研究者に活用される事が望ましい。このため文化財部では発掘調査、整理、収蔵の一連の作業が統一性をもって円滑に遂行され、考古資料の多用で迅速な活用をはかるため、昭和 60 (1985) 年に「埋蔵文化財資料の収蔵整理要項」（『福岡市埋蔵文化財センター年報』第 5 号 1985 所収）を策定した。この要項はその後実状にあわせ細部を改変したものの、策定後から要項に沿った発掘調査、整理作業が実施され、センターへの考古資料の収蔵も円滑なものとなっており、また収蔵された考古資料の活用も年々増加している（Ⅰ－2 章参照）。

(2) 平成 23 年度の本収蔵

センターに本収蔵されている考古資料は、発掘事業担当課が報告書刊行後要項に沿った整理作業を行い搬入・収蔵したもの（埋文課と表記）と、要項策定以前に発掘調査が行われ仮収蔵さ

れていた資料をセンターで要項に沿って整理したうえ収蔵したもの（センターと表記）とに区分される。

平成 23 年度までにセンターに本収蔵されたのは 1,741 遺跡（追加収蔵まで含めた収蔵数は 1,861 件）で、その内訳は登録遺物 1,130,818 点、甕棺 1,559 個、コンテナ 109,793 箱、ネガフィルム 352,391 点、スライドフィルム 468,686 点、図面類 169,463 枚、写真カード 196,617 枚となっている（表 1）。平成 23 年度までの市内での発掘調査は 2,317 件であり、全体の約 75%が本収蔵され、検索が可能となった。

平成 23 年度の本収蔵は、埋文課から搬入・収蔵されたもの 27 遺跡、センターで収蔵したもの 41 遺跡のあわせて 68 遺跡（新規収蔵 31 遺跡、追加収 37 遺跡）である。主な収蔵品は遺物がコンテナ 2,485 箱と甕棺 45 個（コンテナ換算する場合は甕棺 1 個を 12 箱とする）、写真類が 9,172 点、図面類が 2,142 点、写真カードが 2,168 枚である（表 2）。

出土品のうち土器・石器は一般収蔵庫に、金属器・木製品・玉類は特別収蔵庫に収納している。また写真類は第一記録類収蔵庫、図面類は第二記録類収蔵庫、写真カードは第一資料整理室へ納めた。

(3) 収蔵台帳のデータベース化

民間に業務委託して、現在までにセンターに収蔵されている登録遺物約 110 万件の手書き台帳をデータベース化する事業である。予算削減のなか 10 割の補助金を受けることができる福岡県の緊急雇用創出事業の交付金を適用した。平成 21 年度から平成 23 年度までの 3 年の継続事業とし、現在までに作成した手書き台帳を全てデータベース化した。

目 的

1. 登録件数が約 110 万件に及ぶ収蔵遺物の内容や収蔵場所等の検索が効率的に行えるようにすること。
2. 現在までの手書き台帳の永久的なバックアップデータとすること。
3. 市民向けの企画展示、博物館等への貸し出し、市民公開講座資料、ネットでの公開などに用いるデータベースを作成する。

履行期間

平成 23 年 8 月 17 日から平成 24 年 3 月 16 日

委託業務内容

580,000 件の新規データ入力と 120,000 件の一部修正データ入力。平成 21 年度から 23 年度の委託で総件数約 110 万件を入力し、入力データは前年度作成の検索システムで検索出来るようにした。

費用

福岡県の緊急雇用創出事業の交付金を適用。
10 割補助金。

作業方法

データ入力作業は 15 人平均の新規雇用者によって行われた。作業はエクセルに入力した後にアクセスに変換した。

(4) 埋蔵文化財スライド写真のデジタル化業務委託

目 的

発掘調査で撮影したスライド写真をデジタルデータ化することで、スライド写真の保存を図ると共に、教育普及業務での活用を図る。保存用データ、及び、将来的に市民に広く公開活用を図るための閲覧用データを作成する。

履行期間

平成 23 年 10 月 5 日から平成 24 年 3 月 23 日

委託業務内容

1. 35 mmスライド写真など 62,045 枚
2. 保存用と閲覧用を作成
 - ・保存用：TIFF 形式無圧縮

スキャニング解像度ピクセル数

2,048×3,072 以上

・閲覧用：JPEG 型式圧縮

スキャニング解像度ピクセル数

1,024×1,536 以上

費用

福岡県緊急雇用創出事業の交付金を適用。
10 割補助金。

作業方法

データ入力作業は 8 人平均の新規雇用者で行った。センターで抽出した 35 mmを中心としたカラースライドフィルムをスキャニングしデータ化し、ハードディスクドライブで管理する。

(5) 収蔵棚の増設

発掘調査によって増え続ける遺物の収蔵、管理も大きな課題の一つである。年間、コンテナ箱 4,000 ～ 6,000 箱が当センターへ搬入されるが、その収蔵・管理のための場所の確保と収蔵棚の設置は予算削減のなか、苦慮しているところである。平成 23 年度は収蔵棚 86 連（棚 8 段）を購入した。

(6) 資料のデータベース化の取り組み

近年のデジタル化の進歩に伴い、下記のような資料や台帳のデジタル化を進め、活用や保存を図っている。詳細は該当年度の年報に掲載している。

- a. スライド写真のデジタル化（平成 12 年～18 年・23 年度）
- b. 収蔵遺物のデータベース化（平成 21 年度～23 年度）
- c. 収蔵遺物写真の検索システムの構築（平成 20 年度）
- d. 収蔵遺物のデジタル写真撮影（平成 19、20 年度）
- e. 埋蔵文化財報告書のデジタル化業務委託（平成 22 年度）

表1-1 本収蔵数一覧(1986~2011年度)

年度	収蔵区分	新規 遺跡数	追加 遺跡数	登録遺物 点数	遺物		ネガフィルム			ポジフィルム			図面		写真 カード
					甕棺数	コンテナ数	35mm(本)	6×7(コマ)	4×5(枚)	35mm(コマ)	6×7(コマ)	4×5(枚)	遺構	遺物	
1986	埋文課	4	0	3,639	0	749	57	1,397	7	1,358	163	0	352	239	781
	センター	14	0	4,475	0	309	343	1,844	169	3,736	386	96	617	512	1,564
	年度合計	18	0	8,114	0	1,058	400	3,241	176	5,094	549	96	969	751	2,345
1987	埋文課	12	0	8,860	3	779	284	4,051	8	2,931	373	0	994	1,223	2,744
	センター	9	0	2,631	1	217	229	2,327	80	3,121	254	2	427	290	1,630
	年度合計	21	0	11,491	4	996	513	6,378	88	6,052	627	2	1,421	1,513	4,374
1988	埋文課	38	1	15,193	61	1,152	560	8,566	10	6,694	647	0	1,784	1,789	5,074
	センター	5	0	11,301	72	740	331	4,342	137	4,848	13	0	888	1,141	2,994
	年度合計	43	1	26,494	133	1,892	891	12,908	147	11,542	660	0	2,672	2,930	8,068
1989	埋文課	11	0	16,380	6	1,121	231	7,507	99	4,634	966	63	1,612	1,619	2,343
	センター	3	0	6,701	0	868	155	3,559	92	2,906	0	0	105	418	2,090
	年度合計	14	0	23,081	6	1,989	386	11,066	191	7,540	966	63	1,717	2,037	4,433
1990	埋文課	60	0	43,807	29	2,214	1,460	17,561	712	19,235	2,405	76	3,173	3,277	9,563
	センター	30	0	11,096	3	766	311	3,073	0	4,714	496	8	723	955	1,924
	年度合計	90	0	54,903	32	2,980	1,771	20,634	712	23,949	2,901	84	3,896	4,232	11,487
1991	埋文課	57	0	32,480	32	3,028	599	10,974	45	9,051	1,095	67	2,435	2,552	6,075
	センター	6	0	4,586	65	724	395	3,303	86	3,541	811	45	666	865	1,856
	年度合計	63	0	37,066	97	3,752	994	14,277	131	12,592	1,906	112	3,101	3,417	7,931
1992	埋文課	74	4	33,934	78	3,449	760	12,820	12	12,490	1,618	25	3,505	3,092	6,972
	センター	13	2	8,046	30	1,287	284	3,006	19	3,141	176	8	558	985	1,950
	年度合計	87	6	41,980	108	4,736	1,044	15,826	31	15,631	1,794	33	4,063	4,077	8,922
1993	埋文課	52	0	28,850	26	4,355	711	21,093	38	12,410	2,949	17	2,858	2,811	11,587
	センター	6	0	6,034	7	1,118	237	22	463	2,123	0	26	308	156	654
	年度合計	58	0	34,884	33	5,473	948	21,115	501	14,533	2,949	43	3,166	2,967	12,241
1994	埋文課	40	1	17,817	118	1,570	472	8,556	0	7,680	1,751	4	1,936	2,068	4,797
	センター	9	0	7,285	3	984	151	1,026	125	2,619	68	11	560	427	985
	年度合計	49	1	25,102	121	2,554	623	9,582	125	10,299	1,819	15	2,496	2,495	5,782
1995	埋文課	57	1	40,565	37	4,229	675	12,851	257	10,564	3,035	238	2,519	3,354	7,581
	センター	13	0	5,854	9	1,128	182	2,973	6	3,099	270	0	448	450	1,526
	年度合計	70	1	46,419	46	5,357	857	15,824	263	13,663	3,305	238	2,967	3,804	9,107
1996	埋文課	66	0	32,101	148	3,454	764	12,136	0	14,364	4,429	10	3,239	3,256	7,629
	センター	12	0	5,015	82	565	245	2,529	618	3,331	284	0	520	1,035	1,725
	年度合計	78	0	37,116	230	4,019	1,009	14,665	618	17,695	4,713	10	3,759	4,291	9,354
1997	埋文課	84	1	58,346	56	7,942	1,063	18,594	23	17,119	7,240	44	4,424	3,848	10,889
	センター	8	0	5,088	0	740	134	2,293	355	2,217	391	0	291	616	1,112
	年度合計	92	1	63,434	56	8,682	1,197	20,887	378	19,336	7,631	44	4,715	4,464	12,001
1999	埋文課	109	2	54,107	79	5,509	1,193	18,783	1,008	22,461	7,209	84	5,207	4,779	11,675
	センター	3	0	1,279	1	366	44	704	0	991	82	0	87	88	455
	年度合計	112	2	55,386	80	5,875	1,237	19,487	1,008	23,452	7,291	84	5,294	4,867	12,130

註1 1998年度はセンターの増築・改造のため本収蔵は行わなかった。

数の単位は遺物甕棺(個)、コンテナ(箱)、ネガフィルム35(本)、その他の写真(コマ、4×5は枚)、図面、写真カード(枚)

表1-2 本収蔵数一覧(1986~2011年度)

年度	収蔵区分	新規 遺跡数	追加 遺跡数	登録遺物 点数	遺物		ネガフィルム			ポジフィルム			図面		写真 カード
					甕棺数	コンテナ数	35mm(本)	6×7(コマ)	4×5(枚)	35mm(コマ)	6×7(コマ)	4×5(枚)	遺構	遺物	
2000	埋文課	75	5	47,069	71	5,798	1,361	20,717	75	26,016	8,431	84	6,069	5,896	12,968
	センター	11	0	3,851	0	535	51	419	69	790	157	0	897	299	337
	年度合計	86	5	50,920	71	6,333	1,412	21,136	144	26,806	8,588	84	6,966	6,195	13,305
2001	埋文課	44	1	30,512	34	4,785	669	8,157	121	10,229	3,011	7	2,263	2,930	5,061
	センター	9	8	6,502	9	841	356	3,277	65	4,281	11	0	1,065	1,039	2,192
	年度合計	53	9	37,014	43	5,626	1,025	11,434	186	14,510	3,022	7	3,328	3,969	7,253
2002	埋文課	50	6	47,781	112	5,229	689	10,503	0	13,496	4,956	13	2,356	3,195	6,274
	センター	10	0	2,595	2	268	130	489	215	2,107	0	0	203	261	690
	年度合計	60	6	50,376	114	5,497	819	10,992	215	15,603	4,956	13	2,559	3,456	6,964
2003	埋文課	82	3	61,651	66	7,356	755	15,498	665	14,786	6,002	483	3,644	4,436	8,124
	センター	8	0	2,178	16	165	96	2,598	0	1,980	52	0	247	289	1,522
	年度合計	90	3	63,829	82	7,521	851	18,096	665	16,766	6,054	483	3,891	4,725	9,646
2004	埋文課	48	2	41,675	37	2,702	711	8,607	181	13,700	3,106	247	2,709	2,642	5,469
	センター	13	0	2,068	14	178	420	2,383	354	2,733	11	0	439	183	1,251
	年度合計	61	2	43,743	51	2,880	1,131	10,990	535	16,433	3,117	247	3,148	2,825	6,720
2005	埋文課	70	2	59,235	16	4,276	620	10,065	277	13,796	4,936	133	2,924	3,422	7,092
	センター	24	0	4,208	5	537	385	458	11	4,410	20	6	380	481	859
	年度合計	94	2	63,443	21	4,813	1,005	10,523	288	18,206	4,956	139	3,304	3,903	7,951
2006	埋文課	64	2	44,692	45	4,006	743	10,171	8	15,269	4,936	63	2,965	3,419	6,906
	センター	27	2	3,885	6	632	212	325	359	2,456	0	0	906	545	805
	年度合計	91	4	48,577	51	4,638	955	10,496	367	17,725	4,936	63	3,871	3,964	7,711
2007	埋文課	94	7	66,886	10	5,634	1,089	17,247	0	17,808	8,902	16	5,889	3,220	10,426
	センター	10	6	8,285	59	924	140	879	17	1,970	315	0	333	280	828
	年度合計	104	13	75,171	69	6,558	1,229	18,126	17	19,778	9,217	16	6,222	3,500	11,254
2008	埋文課	85	4	32,750	27	2,746	489	7,555	8	10,272	2,343	107	2,327	2,876	4,433
	センター	16	3	1,682	0	318	114	361	0	1,604	119	0	172	130	375
	年度合計	101	7	34,432	27	3,064	603	7,916	8	11,876	2,462	107	2,499	3,006	4,808
2009	埋文課	74	2	111,030	32	3,880	656	9,041	65	15,158	4,796	58	2,330	4,451	6,355
	センター	18	2	6,002	5	1,028	32	303	20	683	105	48	116	449	211
	年度合計	92	4	117,032	37	4,908	688	9,344	85	15,841	4,901	106	2,446	4,900	6,566
2010	埋文課	69	3	55,695	2	5,901	604	4,270	0	1,824	11,369	0	2,773	3,428	3,433
	センター	14	13	1,853		205	37	836	0	239	2,709	276	171	191	663
	年度合計	83	16	57,554	2	6,107	641	5,106	0	2,063	14,078	276	2,944	3,619	4,096
2011	埋文課	19	8	20,903	3	2,246	169	2,242	0	2,975	1,324	9	717	900	1,460
	センター	12	29	2,360	42	239	119	680	24	1,196	410	24	297	228	708
	年度合計	31	37	23,263	45	2,485	288	2,922	24	4,171	1,734	33	1,014	1,128	2,168
計	埋文課	1,438	55	1,005,958	1,128	94,110	17,384	278,962	3,619	296,320	97,992	1,848	71,004	74,722	165,711
	センター	303	65	124,860	431	15,698	5,133	44,009	3,284	64,836	7,140	550	11,424	12,313	30,906
	合計	1,741	120	1,130,818	1,559	109,793	22,517	322,971	6,903	361,156	105,132	2,398	82,428	87,035	196,617

註1 1998年度はセンターの増築・改造のため本収蔵は行わなかった。

数の単位は遺物甕棺(個)、コンテナ(箱)、ネガフィルム35(本)、その他の写真(コマ、4×5は枚)、図面、写真カード(枚)

表2-1 2011年度本収蔵一覧

収蔵	収蔵区分	調査番号	遺跡名	回数	報告書(集)	登録遺物点数	遺物		ネガフィルム			ポジフィルム			デジタル写真(コマ)	図面		写真カード	収蔵日	遺跡数	調査担当者
							喪棺数	コンテナ数	35(本)	6×7(コマ)	4×5(枚)	35(コマ)	6×7(コマ)	4×5(枚)		遺構	遺物				
201101	埋文課	0513	元岡・桑原遺跡群	45	1105	139		6	10	87		215	57	5	215	32	29	54	4月13日	1	池田祐司
201102	埋文課	0371	元岡・桑原遺跡群	38	1105	23		1	10	14		247	9	4	1	22	1	79	4月13日	1	池田祐司
201103	埋文課	0913	千里遺跡	1	1117	1,287		64	59	873		983	471		138	140	95	551	4月21日	1	板倉有大
201104	埋文課	0919	周船寺遺跡	19	1117	102		3	10	73		96	40		8	16	5	47	4月21日	1	板倉有大
201105	埋文課	0913	千里遺跡	1	1117	2,936		95							220	126			4月21日	1	山崎龍雄
201106	センター	8807	立花寺遺跡	1	272	303		20	5	49		156	14		24	26	189	6月14日	1	杉山富雄	
201107	センター	9266	板付遺跡	64	410	113		43	1	8		80			6	17	5		6月15日	1	力武卓治
201108	センター	8848	那珂遺跡群	19	323	429		37	17	153		204	16		51	45	106	6月17日	1	杉山富雄	
201109	センター	8602	有田遺跡群	107	234				3										6月24日	1	山崎・米倉
201110	センター	8407	今宿五郎江遺跡	2	238										1				6月24日	1	二宮忠司
201111	センター	0506	名島城跡	3	938・1084	1													7月12日	1	荒牧宏行
201112	センター	9555	広石南古墳群	1	617	538		58	30	176	24	140	192	24	74	87	164	7月13日	1	屋山・中村	
201113	センター	8118	有田遺跡群	56	113	2													8月2日	1	井澤・山崎
201114	センター	8334	博多遺跡群	23	491	1													7月30日	1	井澤・山崎
201115	センター	7907	姪浜遺跡	2	1058	150	38	49	8	14		2		51	18	4	16	8月3日	1	柳田純孝	
201116	センター	7105	姪浜遺跡	1	23	1	1												8月10日	1	山崎純男
201117	センター	8616	比恵遺跡群	12	174	2		1											8月10日	1	山口・吉留
201118	センター	0616	那珂遺跡群	113	982	3		1											8月10日	1	荒牧宏行
201119	センター	7946	早苗田古墳群D群	2	67	5													8月11日	1	井澤・山崎
201120	センター	7831	有田遺跡群	17	24			1											8月11日	1	井澤洋一
201121	センター	8434	博多遺跡群	25	120	14		1											8月11日	1	横山・下村
201122	センター	7824	博多遺跡群	10	870	2													8月11日	1	力武卓治
201123	センター	8116	有田遺跡群	54	427	1													8月11日	1	井澤・山崎
201124	センター	7504	有田遺跡群	3	155	1													8月11日	1	井澤洋一
201125	センター	8117	有田遺跡群	55	110	1													8月11日	1	井澤・山崎
201126	センター	0541	那珂遺跡群	109	937			1											8月12日	1	荒牧宏行
201127	センター	8112	有田遺跡群	50	377										8				8月12日	1	荒牧宏行
201128	センター	8416	吉武遺跡群	6	965										5				8月12日	1	横山邦継
201129	センター	8512	太田遺跡	1	239										2				8月12日	1	佐藤一郎
201130	センター	8525	今津B遺跡	1	166	1													8月12日	1	二宮忠司
201131	センター	8520	麦野B遺跡	1	164	1										1			8月12日	1	松村道博
201132	埋文課	9625	大原D遺跡	1	481	468		118											9月6日	1	加藤良彦
201133	埋文課	9602	元岡・桑原遺跡群	1		19		19											9月6日	1	池崎譲二
201134	センター	9455	飯氏古墳群A群	1	474	319		15	15	210		140	188		46	23	130	9月14日	1	杉山富雄	
201135	センター	8207	有田遺跡群	66	113	173	3	8	32	70		474			52	14	86	10月18日	1	井澤・松村	

表2-2 2011年度本収蔵一覧

収蔵	収蔵区分	調査番号	遺跡名	回数	報告書(集)	登録遺物点数	遺物		ネガフィルム			ポジフィルム			デジタル写真(コマ)	図面		写真カード	収蔵日	遺跡数	調査担当者
							裏棺数	コンテナ数	35(本)	6×7(コマ)	4×5(枚)	35(コマ)	6×7(コマ)	4×5(枚)		遺構	遺物				
201136	埋文課	0758	名子遺跡	3	1123	2,320		28	12	240		239	210		49	69	143	10月27日	1	今井隆博	
201137	埋文課	0802	名子遺跡	4	1123	7		1	1	17		18	18		9	1	11	10月27日	1	今井隆博	
201138	埋文課	0843	四箇古川遺跡	4	1077	5												10月27日	1	今井隆博	
201139	埋文課	0353	比恵遺跡群	40	857											3		10月27日	1	荒牧宏行	
201140	センター	7603	今宿大塚古墳	1	1111	9										9		11月11日	1	柳沢一男	
201141	センター	7908	比恵遺跡群	4	10032	5												11月11日	1	山崎純男	
201142	埋文課	9551	博多遺跡群	94	593	3	3											11月17日	1	佐藤一郎	
201143	埋文課	0904	坂堤遺跡	2	1114	36				105			25		16	11	42	11月17日	1	佐藤一郎	
201144	埋文課	9836	博多遺跡群	111	711	4												11月17日	1	佐藤一郎	
201145	センター	8805	博多遺跡群	38	280	2												11月30日	1	山口謙治	
201146	センター	9554	博多遺跡群	95	757	1												11月30日	1	吉武 学	
201147	センター	9821	香椎A遺跡	2	622	1												12月2日	1	本田浩二郎	
201148	センター	8408	田村遺跡	5	200	31												12月10日	1	二宮忠司	
201149	センター	0437	箱崎遺跡	47	1046	6												12月8日	1	中村啓太郎	
201150	センター	8132	博多遺跡群	17	118											1		12月10日	1	堀屋・柳沢	
201151	埋文課	0718	今宿五郎江遺跡	13	1109	2,587		709	8	137		192	162		2	15	372	107	12月13日	1	菅波正人
201152	埋文課	0001	元岡・桑原遺跡群	20	1013	1,286		25											12月13日	1	菅波正人
201153	センター	8320	藤崎遺跡	8	138	83	3	4	8						9	1	12	12月14日	1	田中寿夫	
201154	センター	9108	飯倉F遺跡	3	379	2													12月14日	1	山崎龍雄
201155	センター	8602	有田遺跡群	107	234	9													12月15日	1	山崎龍雄
201156	埋文課	9058	周船寺遺跡	7	654	940		49	23	309		395	40		70	0	186	12月22日	1	山崎龍雄	
201157	センター	8655	有田遺跡群	115	684										1				12月22日	1	山崎龍雄
201158	埋文課	0705	博多遺跡群	172	1086	3,900		698											1月10日	1	本田浩二郎
201159	埋文課	0853	比恵遺跡群	117	1131	200		7	4	54		81	33		18	18	15	25	1月26日	1	榎本義嗣
201160	埋文課	0902	席田青木遺跡	7	1120	34		2	4	40		60	24		18	19	10	21	1月26日	1	榎本義嗣
201161	埋文課	0917	原遺跡	25	1129	161		4	6	72		144	52		22	22	12	42	1月26日	1	榎本義嗣
201162	埋文課	1024	クエゾノ遺跡	3	Vol.25	29		2	2	10					3	2	6		2月22日	1	今井隆博
201163	埋文課	0803	笠拔遺跡	3	1071	879		40	11	103		90	60		645	17	123	74	2月28日	1	屋山 洋
201164	埋文課	1016	比恵遺跡群	121	1169	93		4	2	14		60	17		12	12	8	11	3月1日	1	松尾奈緒子
201165	埋文課	1026	箱崎遺跡	67	1165	1,593		31	7	94		155	106		55	37	18	61	3月1日	1	松尾奈緒子
201166	埋文課	0371	元岡・桑原遺跡群	38	1105	1													3月7日	1	池田祐司
201167	埋文課	0034	元岡・桑原遺跡群	24	860	1,851		340											3月8日	1	松村道博
201168	センター	0737	香椎A遺跡	4	1072	150													3月9日	1	濱石哲也
						23,263	45	2,485	288	2,922	24	4,171	1,734	33	1,203	1,014	1,128	2,168		68	
							コア計	3,025		N774計	3,234		P774計	5,938	2,970	図面計	2,142				追加含む

2. 教育・普及

(1) 教育活動

1) 出前授業

福岡市の教育方針では、「学ぶことに興味を持ち、未知のものを知る感動を味わい、自由な発想をもって様々なことを構想するなど、知的探求心を高めることや郷土福岡を誇りとする気持ちを育むこと」が重視されている。

このため平成17年度から当センターでは、上記の趣旨を生かし、併せて義務教育学校にお

ける郷土の歴史学習の充実と拡大を図るための具体的施策として、依頼のあった学校へ当センターの職員（考古学専門職）を派遣し、出土品に直接触れて歴史を身近に感じると共に古代の生活体験をとおして歴史認識を深めることを授業の骨格とする出前授業要項を策定、決定して本格的に事業を開始した。

【平成23年度授業プログラム】

No.	授業名	時間	単位	構成	授業概要
1	大昔のくらし① 「火起こし」	45分	学級	班	道具を用いて2種類の火起こしを体験。火が生活に与えた影響と発火技術の変遷を学習。
2	大昔のくらし② 「祈りとまじない」	90分	学級	班	勾玉を製作体験。祈りの品を用いて昔の人々の生活と想いを学習。
3	大昔のくらし③ 「縄文時代と弥生時代」	45分	学級	班	縄文時代と弥生時代の生活の違いを出土品に触れ、班員が討議して理解する。
4	大陸とのまじわり① 「卑弥呼と鏡」	70分	学級	班	金属製(低温度溶解金属)の鏡を鋳造製作体験。金属加工等の外来技術をとおして大陸とのつながりを学習。
5	大陸とのまじわり② 「服装」	45分	学級	班	糸作りや古墳時代・飛鳥時代の衣装を着る体験。着物の変遷をとおして大陸とのつながりを学習。
6	大陸とのまじわり③ 「シルクロードと鴻臚館」	45分	学級	班	木簡を製作体験。鴻臚館跡の出土品に触れ、奈良時代の役人の生活や古代におけるアジアとのつながりを学習。
7	職業体験 「ジュニア学芸員」	45分	学級	班	模型を用いた土器の復元作業や拓本作業を体験。将来の就業に向けた動機付けとして、学芸員業務の一端を学習。



「校区の歴史」授業風景



「火起こし」授業風景



「祈りとまじない」授業風景



「服装」授業風景

【平成23年度出前授業実施状況】

	授業実施日	学校名	受講生徒数	授業プログラム	授業回数
1	4月13日(水)	堅粕小学校	38	大昔のくらし②「祈りとまじない」	1
2	4月14日(木)	柏原小学校	97	大昔のくらし①「火起こし」	3
3	4月15日(金)	弥生小学校	61	大昔のくらし①「火起こし」	2
4	4月20日(水)	青葉小学校	151	大昔のくらし①「火起こし」	4
5	4月21日(木)	今津小学校	19	大昔のくらし①「火起こし」	1
6	4月21日(木)	那珂南小学校	59	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	2
	4月22日(木)	那珂南小学校	30	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	1
7	4月26日(火)	原小学校	97	大昔のくらし①「火起こし」	3
8	4月27日(水)	鳥飼小学校	113	大昔のくらし①「火起こし」	3
9	5月10日(火)	三筑小学校	108	大昔のくらし③「縄文時代と弥生時代」	3
10	5月11日(水)	北崎小学校	13	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	1
11	5月11日(水)	小田部小学校	122	大昔のくらし①「火起こし」	4
12	5月12日(木)	三苦小学校	96	大昔のくらし①「火起こし」	3
13	5月17日(火)	城南小学校	136	大陸との交わり③「シルクロードと鴻臚館」	4
14	5月18日(水)	名島小学校	165	大陸との交わり③「シルクロードと鴻臚館」	5
15	5月26日(木)	筑紫丘小学校	34	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	1
	5月27日(金)	筑紫丘小学校	66	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	2
16	6月2日(木)	住吉小学校	21	大昔のくらし②「祈りとまじない」	1
17	6月3日(金)	七隈小学校	87	大陸との交わり③「シルクロードと鴻臚館」	3
18	6月8日(水)	大池小学校	66	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	2
19	6月9日(木)	姪北小学校	88	大昔のくらし①「火起こし」	3
20	6月15日(水)	小笹小学校	165	大陸との交わり②「服装」	5
21	6月16日(木)	南片江小学校	83	大陸との交わり③「シルクロードと鴻臚館」	3
22	6月21日(火)	能古小学校	13	大陸との交わり③「シルクロードと鴻臚館」	1
23	6月23日(木)	野多目小学校	74	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	2
	6月24日(金)	野多目小学校	72	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	2
24	6月29日(水)	和白小学校	124	研究授業「塩づくり」	4
25	6月30日(木)	美野島小学校	76	職業体験「ジュニア学芸員」	2
26	7月5日(火)	長丘小学校	138	大陸との交わり②「服装」	4
27	7月8日(金)	西花畑中学校	110	大昔のくらし①「火起こし」	3
28	7月12日(火)	赤坂小学校	57	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	2
29	7月13日(水)	若久小学校	114	大昔のくらし②「祈りとまじない」	3
30	9月6日(火)	吉塚中学校	71	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	2
31	9月9日(金)	高宮小学校	70	大昔のくらし①「火起こし」	2
32	9月14日(水)	三宅小学校	64	大昔のくらし②「祈りとまじない」	2
	9月15日(木)	三宅小学校	63	大昔のくらし②「祈りとまじない」	2
33	9月21日(水)	飯原小学校	51	大昔のくらし①「火起こし」	2
34	9月28日(水)	高木小学校	70	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	2
35	10月5日(水)	玉川小学校	68	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	2
	10月6日(木)	玉川小学校	34	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	1
36	10月12日(水)	賀茂小学校	27	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	1
	10月13日(木)	賀茂小学校	55	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	2
37	10月18日(火)	片江小学校	77	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	2
	10月19日(水)	片江小学校	38	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	1
38	10月25日(火)	西戸崎小学校	52	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	2
39	10月26日(水)	西陵小学校	45	大昔のくらし②「祈りとまじない」	2
40	11月1日(火)	多々良中央中学校	117	大昔のくらし③「縄文時代と弥生時代」	3
	11月2日(水)	多々良中央中学校	117	大昔のくらし③「縄文時代と弥生時代」	3
41	11月8日(火)	有住小学校	34	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	1
42	11月10日(木)	城浜小学校	37	大昔のくらし①「火起こし」	1
43	11月17日(木)	田村小学校	68	大昔のくらし②「祈りとまじない」	2
	11月18日(金)	田村小学校	35	大昔のくらし②「祈りとまじない」	1

44	11月24日(木)	平尾小学校	153	大昔のくらし①「火起こし」	4
45	11月29日(火)	南当仁小学校	103	職業体験「ジュニア学芸員」	3
46	11月30日(水)	金武小学校	72	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	2
47	12月7日(水)	玄洋小学校	70	大昔のくらし②「祈りとまじない」	2
	12月8日(木)	玄洋小学校	34	大昔のくらし②「祈りとまじない」	1
48	12月15日(木)	四箇田小学校	90	職業体験「ジュニア学芸員」	3
49	1月19日(木)	南福岡特別支援学校小学部	10	大昔のくらし①②「火起こし」「服装」	1
50	1月25日(水)	今津特別支援学校小学部	7	大昔のくらし①②「火起こし」「服装」	1
51	1月25日(水)	今津特別支援学校中学部	10	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	1
52	1月27日(金)	南福岡特別支援学校中学部	9	大陸との交わり②「服装」	1
53	1月31日(火)	壱岐南小学校	82	職業体験「ジュニア学芸員」	3

2) 学校教員体験学習指導員養成講座

平成23年7月27日に実施した。本センターが市内の小中学校で実施している出前授業における体験学習プログラムを学校教員が実際に体験することを通じて、今後指導ができるように

なること、出前授業の利用促進を目的とし、計20名の参加を得た。午前に福岡市の歴史説明・施設見学・施設の利用法を学んだ後、午後に体験学習6プログラムを行った。

3) 職場体験（インターンシップ）

本センターでは、中学生に将来の職業や進路に対する関心や理解を深めてもらうことを目的として、センター業務を体験する職場体験を受

け入れている。実習内容は、保存処理作業、資料収蔵作業、出前授業教材準備などである。

実習生学校名	実習期間	人数
那珂中学校	平成23年9月6日～9月8日	2名
住吉中学校	平成23年9月13日～9月15日	2名
筑紫丘中学校	平成23年9月13日～9月15日	2名
平尾中学校	平成23年9月14日～9月15日	3名
多々良中学校	平成23年9月14日～9月15日	4名
適応指導教室「まつ風学級」「すまいる」	平成23年11月11日	5名
福岡中央特別支援学校	平成23年11月30日～12月2日	1名



遺物洗浄作業



遺物梱包材作り



木器保存プール清掃作業

4) 博物館実習

毎年、市内外の大学からの博物館学芸員資格取得を目的とした博物館実習の依頼に博物館相当施設である本センターは応じている。2011年度も実習生を受け入れて下記のように実施した。本センターの実習における特徴として、博多駅地下通路に設置されている2箇所の展示施設（Fギャラリー）を実際に用いることにある。

実習生は二つのグループに分かれ、職員の助言を受け、グループごとに展示計画を立案、検討して、作業を進めていく。実習の最終日前日には、前年度の実習生が展示した作品を撤去した後に、実習生が展示を行う。展示された作品は、今後一年間、地下通路を通る人たちの目を楽しませるものとなった。

概 要	
実 習 期 間	平成23年8月16日(火)～8月27日(土)
実 習 内 容	オリエンテーション, 施設見学, 資料収蔵管理実習, 教育普及実習, 遺物保存処理実習, 図書資料管理実習, 展示実習, 講座受講, 実習反省会
実 習 生	15名 (西南学院大学国際文化学科・経済学部国際経済学科, 福岡大学人文学部歴史学科, 筑紫女学園文学部日本語・日本文学科, 九州産業大学工学部物質生命化学科, 福岡女子短期大学文化コミュニケーション学科, 福岡教育大学中等教育教員養成課程, 立命館大学文学部人文文化学科)

実 習 内 容	
8月16日(火)	オリエンテーション 施設の概要 文化財行政と埋蔵文化財センターの役割について
8月17日(水)	教育普及活動について 遺物の収蔵管理について 展示計画Ⅰ
8月18日(木)	展示計画Ⅱ
8月19日(金)	遺物の保存と活用Ⅰ 遺物の収蔵・整理
8月20日(土)	展示計画Ⅲ 第5回考古学講座受講
8月23日(火)	遺物の保存と活用Ⅱ
8月24日(水)	第3展示室遺物撤収 展示計画Ⅳ
8月25日(木)	展示計画Ⅴ
8月26日(金)	展示準備 「Fギャラリー」展示作業
8月27日(土)	実習反省会



実習生展示①「博多彩っとーもん」



実習生展示②「中世博多港のにぎわい」

(2) 普及活動

1) 展 示

①常設展示

当センターでは「埋蔵文化財の保存・保護」と本市の都市像のひとつである「海と歴史を抱いた文化都市」に則した「弥生以来の海外交易の拠点都市」を展示の主テーマとしている。

第1展示室では、埋蔵文化財の発掘調査から遺物・記録類が収蔵、管理・活用されるまでの一連の流れと、木器・金属器等の科学的保存処理の成果を「埋蔵文化財とは何か」、「埋蔵文化財の保存処理」、「埋蔵文化財の修復」、「発掘現場での保存科学的作業」、「埋蔵文化財の収蔵管理と活用」、「埋蔵文化財と考古学」、「旧石器・縄文時代の福岡」の項目で展示している。木器・金属器等の科学的保存処理の成果を展示している。



第1展示室

第2展示室では、江戸時代に鎖国されるまで日本の玄関口であり続けた本市の特徴をとりあげ、最も脚光を浴びた「奴国の時代」の弥生時代と国内最大の国際貿易港であった「中世都市博多」のの時代に焦点をあて、それぞれ「奴国の拠点集落那珂・比恵遺跡」、「奴国以前」、「大型建物」、「環濠・大溝・条溝」、「墳丘墓」、「争う」、「交流と交易」、「祭る」、「装う」、「まかなう」、「つくる」と「日本の玄関・博多」、「鴻臚館の時代」、「匠」、「海外との交易」、「国内の交易」、「中世博多の情景」、「たしなむ・あそぶ」、「戦乱」の項目でテーマ展示を行っている。



第2展示室

第3展示室は、部門展示室として短期展示を行っており、考古学講座に合わせた企画展、発掘

調査速報展・特別展などを実施している。平成23年度は下表のとおり7回の展示を実施した。

【第3展示室展覧会開催一覧】

種 別	名 称	期 間
企 画 展	「住まいと暮らしのうつりかわり」前期展	平成23年 5月21日～平成23年 8月21日
	「住まいと暮らしのうつりかわり」後期展	平成23年 8月27日～平成24年 1月 8日
特 別 展	「甦る出土遺物展」ー平成22年度保存処理成果ー	平成24年 1月14日～平成24年 4月 1日
	「福岡市埋蔵文化財センター30周年」展	平成24年 1月27日～平成24年 4月 1日
速 報 展	「元岡古墳群G6号墳出土紀年銘入象嵌大刀」展	平成23年12月10日～平成24年 4月 1日
	「女原瓦窯跡」展	平成23年11月11日～平成23年12月 8日
	「元岡古墳群G6号墳出土庚寅銘大刀模型」展	平成24年12月10日～平成24年 4月 1日



「住まいと暮らしのうつりかわり」後期展

②館外展示

本センターでは、出土品の活用の一環として、地域・学校等の身近なところで出土品と接する機会を積極的に設け、市民の文化財保護に対する理解が自然と深まるように努めている。

A ま〜ると博物館

市役所・区役所庁内の各フロアや地下鉄駅構内に市内遺跡出土品を展示して市民や内外の来訪者が容易に本市の歴史と接する機会を設けたもの。将来的には各建物全体に展示テーマに即した資料を配置して、施設を一巡することで歴史を身近に感じられるようにするものである。

【設置場所】

教育委員教育長室・総務部長室／地下鉄藤崎駅／博多駅地下通路



四箇田公民館

B ふるさと校区博物館

公民館や小学校に小型展示ケースを設置して遺跡から出土した考古資料を展示するもの。特に展示品は各校区内の遺跡から出土したものに限定することにより、生徒や利用者が校区の歴史と容易に接することを可能とした。さらに人々が歴史を身近に感じるにより、ふるさとを誇りに思える環境のひとつを提供するものである。

【設置場所】

三苦小学校／名島小学校／東箱崎小学校／馬出小学校／板付北小学校／野多目小学校／賀茂小学校／城原小学校／西戸崎小学校／四箇田公民館／横浜地区自治会館



城原小学校

C 出前博物館

地域商店街や自治会、さらには市内で開かれる各種フェスタ・学会等の主催者と連携して福岡市の歴史理解を深めてもらうことを目的とし、依頼に基づいたテーマに沿った地域短期型の展示会を開催するもの。本センターが企画から展示まで担当し、依頼者はテーマと展示会場の確保だけを担うものである。

【開催者】高取商店街



板付北小学校



高取商店街



グランドホームサンケア和白

2) 公開講座

①考古学講座

平成23年度の考古学講座は「住まいと暮らしのうつりかわり」をテーマとしました。時代や社会の変化に応じ、様々な機能をもった「都市」が形成され、これらの都市の成立過程や消長を探ることによってダイナミックに変貌を遂げてきたわが国と福岡の歴史をあらためて確認していくものです。最新の研究結果をもとに歴史研究においての第一人者を招き、10回の講座を開催した。

【考古学講座一覧】

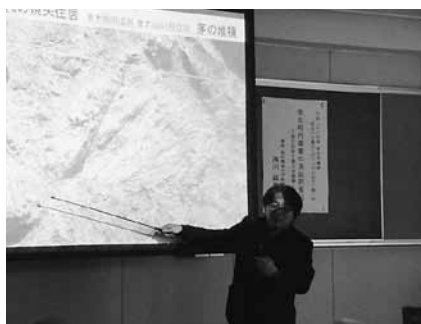
種別	開催日	講演題目	講師	受講者数
第1回	平成23年 5月21日(土)	弥生時代建築の実証的復元 ～竪穴住居と掘立柱建物～	鳥取環境大学教授 浅川 滋男氏	129名
第2回	平成23年 6月11日(土)	竪穴住居から始まる福岡の住まい	福岡市教育委員会 板倉 有大	103名
第3回	平成23年 7月 9日(土)	屋根を飾る	京都大学大学院教授 上原 真人氏	113名
第4回	平成23年 7月23日(土)	福岡かわら千四百年史 ～屋根瓦の出現と普及～	福岡市教育委員会 比嘉 えりか	99名
第5回	平成23年 8月20日(土)	飛鳥・藤原京の生活	東京学芸大学名誉教授 木下 正史氏	136名
第6回	平成23年 9月17日(土)	西都大宰府の風景	太宰府市教育委員会 井上 信正氏	108名
第7回	平成23年10月 8日(土)	中世領主居館の要害化 ～戦国期山城への道～	九州大学 木島 孝之氏	122名
第8回	平成23年11月12日(土)	筑前地方における戦国期の村と城	福岡市教育委員会 山崎 龍雄	113名
第9回	平成23年12月10日(土)	福岡城御殿の復元 ～黒田家の住まいの物語～	奈良文化財研究所 成田 聖氏	108名
第10回	平成24年 1月14日(土)	福岡城と城下町の暮らし	福岡市博物館 高山 英朗	113名

【速報講座一覧】

種別	開催日	講演題目	講師	受講者数
第1回	平成24年 2月 4日(土)	甞る出土遺物 ～平成22年度保存処理成果から～	福岡市教育委員会 保存処理担当	81名
第2回	平成24年 3月 3日(土)	発掘調査総まくり ～平成23年度市域内調査から～	福岡市教育委員会 宮井 善朗	100名

【開館30周年記念特別講座】

種別	開催日	講演題目	講師	受講者数
第1回	平成24年 2月18日(土)	「庚寅銘大刀」の発見とその意義	九州大学大学院教授 坂上 康俊氏 福岡市教育委員会 大塚 紀宜 福岡市教育委員会 上角 智希	155名



『考古学講座 . 1』



『考古学講座 . 3』



『考古学講座 . 5』

3) 資料利用

市民・小中学校・各種博物館・大学などの研究機関・出版社・報道関係などの利用希望に対して、考古資料や記録資料を提供している。資料利用は館内利用と館外利用（貸出）とに分かれる。

貸出件数はほぼ例年通りであるが、貸出件数は10件増加した。貸出期間が1年以上のものは長期貸出、未満のものは短期貸出として区分している。

【館内利用】

利用種類	件数	点数
考古資料	188	27,119
写真・記録類	14	942
図書	281	1,650
計	483	29,711

【館外利用】

貸出種類	件数	点数		
		考古資料	写真他	合計
長期貸出	46	2,489	31	2,481
短期貸出	136	2,846	777	3,623
計	182	5,335	808	6,143

4) 施設の利用

利用日	利用者	利用内容	人数	利用施設
平成23年4月 8日(金)	福岡金属遺物談話会	研究会	12名	研修室
平成23年4月16日(土)	アジア文化財協力協会	研究会	6名	研修室
平成23年5月 1日(日)	東アジア考古学会	研究会	15名	研修室
平成23年6月 2日(木)	瓦検討会	検討会	3名	閲覧室
平成23年7月 8日(金)	福岡金属遺物談話会	研究会	8名	研修室
平成23年7月24日(日)	北部九州中近世城郭研究会	研究会	3名	閲覧室
平成23年8月 7日(日)	東アジア考古学会	研究会	20名	研修室
平成23年 8月28日(日)	北部九州中近世城郭研究会	研究会	8名	閲覧室
平成23年10月14日(金)	福岡金属遺物談話会	研究会	17名	研修室
平成23年10月22日(土)	東アジア考古学会	研究会	20名	研修室
平成23年10月27日(木)	全国大規模遺跡協議会	協議会	14名	研修室
平成23年11月 5日(土)	三都市遺跡研究会	研究会	39名	研修室
平成23年11月 6日(日)	三都市遺跡研究会	研究会	37名	研修室
平成24年 1月22日(日)	出土銭貨検討会	検討会	8名	研修室

5) 図書の収蔵と閲覧

- ①平成23年度図書受入状況 計4,344冊(一般4,162・雑誌182)
 内訳：購入128冊(一般0・雑誌128)・受贈4,216冊(一般4,162・雑誌54)
- ②平成23年度廃棄蔵書数1,607冊
- ③平成23年度末蔵書数 73,520冊(購入9,496・受贈64,024)

6) 団体見学・施設見学

見学日	団体名	人数	見学日	団体名	人数
平成23年4月14日(木)	福岡市立三筑小学校	112名	平成23年8月 5日(金)	堅粕交通少年団	22名
平成23年4月15日(金)	福岡市立城南小学校	133名	平成23年8月24日(水)	九州地方整備局博多港湾・空港整備事務所	5名
平成23年4月15日(金)	福岡市立那珂小学校	169名	平成23年9月28日(水)	福岡市立板付小学校2年生	8名
平成23年4月28日(木)	那珂川小規模多機能のどか	10名	平成23年9月29日(木)	筑紫野市歴史博物館	10名
平成23年5月11日(水)	スター福祉村デイサービス	24名	平成23年10月 2日(日)	福岡市立席田中学校	15名
平成23年5月12日(木)	教育委員会新任者研修	26名	平成23年10月 7日(金)	西日本新聞TNC文化サークル	12名
平成23年5月13日(金)	歴史と自然を守る会	10名	平成23年10月20日(木)	福岡市立八田小学校	84名
平成23年5月17日(火)	福岡市立長丘小学校	140名	平成23年10月22日(土)	九州龍谷短期大学	19名
平成23年5月17日(火)	平群クラブ	8名	平成23年11月 4日(金)	適応指導教室「すまいる」	8名
平成23年5月18日(水)	山口県周南市立岐山小学校	78名	平成23年11月 9日(水)	日立社友クラブ歩こう会	12名
平成23年5月19日(木)	山口県周南市立菊川・四熊小学校	91名	平成23年11月13日(日)	山口大学文化会考古学部	13名
平成23年5月19日(木)	山口県周南市立遠石小学校	87名	平成23年11月15日(火)	大野城東介護支援センター	12名
平成23年5月20日(金)	山口県周南市立和田小学校	10名	平成23年11月16日(水)	大野城東介護支援センター	14名
平成23年5月28日(土)	大手門歩こう会	8名	平成23年12月 8日(木)	沖繩県博物館友の会	18名
平成23年5月31日(火)	南区長丘校区男女共同参画協議会	40名	平成23年12月11日(日)	九州の古代を考える会	8名
平成23年6月 8日(水)	福岡市立板付小学校	25名	平成23年12月21日(水)	熊本大学埋蔵文化財調査室	4名
平成23年6月17日(金)	福岡市立柏原小学校	102名	平成24年1月17日(火)	九州産業大学美術学部	17名
平成23年6月16日(水)	福岡市立柏原小学校	95名	平成24年1月28日(土)	日田市小野婦人会	8名
平成23年6月28日(火)	九州国立博物館展示解説ボランティア	8名	平成24年2月19日(日)	NHK文化センター福岡	15名
平成23年7月28日(木)	金武校区まちづくり協議会	17名	平成24年2月21日(火)	福岡市観光振興課	29名
平成23年8月2日(火)	静岡県清水町議会	10名	平成24年2月22日(木)	山口県防府歴史研究会	24名
平成23年8月3日(水)	歴史ボランティアなかがわ	12名			

7) 刊行物

- 『福岡市埋蔵文化財センター年報』第30号平成22(2010)年度A4版34ページ2012年3月17日発行。文化財関係機関・図書館などに配布。
- 『見学のしおり』(展示案内パンフレット)B4版3つ折り6ページ。入館者に無料配布。
- 『マイコレ』(児童向け収蔵品紹介)変形A4版3つ折り6ページ。児童に無料配布。
- 『2012年度講座案内』(チラシ)A4版2ページ。文化財関係機関・図書館などや入館者に無料配布。

平成23(2011)年度資料貸出等一覧

件数	区分	申請者	資料名	点 数			貸出日 (撮影日)	備 考	
				遺物	写真	他 計			
1	A	福岡市博物館学芸課	城ノ原他	1206	0	0	1206	20110401	常設展示
2	A	国立歴史民俗博物館	板付・有田・三筑	25	0	0	25	20110401	常設展示
3	A	大阪府立弥生文化博物館	今山・藤崎・有田他	24	0	0	24	20110401	常設展示
4	A	広島県立歴史博物館	博多陶磁器	6	0	0	6	20110401	常設展示
5	A	焼津市歴史民俗資料館	藤崎58号甕棺	2	0	0	2	20110401	常設展示
6	A	新宮町教育委員会	石丸古川・飯氏ノウサ土器	3	0	0	3	20110401	町立歴史資料館内常設展示
7	A	リコーテクノシステムズ(株)九州支社	比恵25次土器	3	0	0	3	20110401	ロビー常設展示
8	A	グランドホームサンケア・和臼	唐原土器・展示台	6	0	4	10	20110401	ロビー常設展示
9	A	粕屋町教育委員会	戸原美尾六花鏡・陶磁器	44	0	0	44	20110401	町立歴史資料館内常設展示
10	A	菊池市教育委員会	博多人骨・陶磁器他	150	0	0	150	20110401	菊池神社歴史館内常設展示
11	A	東京国立博物館	鴻臚館陶磁器	23	0	0	23	20110401	平成館考古展示室常設展示
12	A	市立賀茂小学校	鶴町土器・石器	36	0	0	36	20110401	校内常設展示
13	A	市立馬出小学校	箱崎馬出土器	6	0	0	6	20110401	校内常設展示
14	A・B・C	市立三苫小学校	三苫土器・石器・ケース	69	3	2	74	20110401	校内常設展示
15	A	市立野多目小学校	野多目土器	40	0	0	40	20110401	校内常設展示
16	A	市立名島小学校	蒲田・海の中道他	28	0	0	28	20110401	校内常設展示
17	A	市立東箱崎小学校	箱崎・板付他	7	0	0	7	20110401	校内常設展示
18	A	市立城原小学校	拾六町ノイジ	25	0	0	25	20110401	校内常設展示
19	A	市立板付北小学校	板付土器	9	0	0	9	20110401	校内常設展示
20	A	私立西戸崎小学校	海の中道製塩土器他・展示台	15	0	7	22	20110401	校内常設展示
21	A	博多区総務部振興課	博多土器・陶磁器他	43	0	0	43	20110401	まちかど文化ひろば「えふかりー」展示
22	A	福岡市交通局	藤崎3次甕棺	5	0	0	5	20110401	藤崎駅常設展示
23	A	福岡市文化財整備課(鴻臚館展示館)	鴻臚館跡出土陶磁器など	132	0	0	132	20110401	館内常設展示
24	A	福岡市文化財整備課(金隈展示館)	金隈遺跡出土土器	61	0	0	61	20110401	館内常設展示
25	A	福岡市文化財整備課(野方遺跡展示館)	野方遺跡出土遺物	42	0	0	42	20110401	館内常設展示
26	A	福岡市文化財整備課(板付弥生ムラ)	板付遺跡出土遺物	71	0	0	71	20110401	館内常設展示
27	A	群馬県立歴史博物館	藤崎50号甕棺	2	0	0	2	20110401	館内常設展示
28	A	神戸市教育委員会	有田64次甕棺	3			3	20110401	センター内常設展示
29	A	高口産業株式会社	博多126次白磁他	7			7	20110401	エントランス常設展示
30	A	市立川考古博物館	西新町2次12号甕棺	2			2	20110401	館内常設展示
31	A	横浜地区すまい町づくりの会	今山石斧・土器	18			18	20110401	自治会館内常設展示
32	A・C	古賀市教育委員会	藤崎2次40号甕棺他	2	1		3	20110401	館内常設展示
33	A	東北歴史博物館	有田7次弥生壺	1			1	20110401	館内常設展示
34	A	西南学院大学	羽根戸原C須恵器	20			20	20110401	博物館実習教材
35	A	福岡市博物館管理課	藤崎・徳永他土器	10			10	20110401	博物館体験学習
36	A	福岡市四箇田公民館	四箇田第2次精製土器・十字型石器など	8			8	20110401	館内常設展示
37	A	福岡市教育委員会総務課(教育次長室)	鴻臚館跡出土青磁双耳壺	1			1	20110401	常設展示
38	A	福岡市教育委員会総務課(総務部長室)	クエゾノ遺跡有蓋高坏・蓋	2			2	20110401	常設展示
39	A	茨城県立歴史館	吉武高木遺跡・藤崎遺跡出土甕棺	4			4	20110401	館内常設展示
40	A	九州国立博物館	雀屋遺跡出土案など	191			191	20110401	館内常設展示
41	A	兵庫陶芸美術館	博多遺跡出土磁器	15			15	20110401	館内常設展示
42	A	独立行政法人都市再生機構九州支社	宝台遺跡出土甕棺	3			3	20110401	宝台団地内管理事務所に常設展示
43	A	戸切人權のまちづくり館	戸切遺跡出土須恵器ほか	24		8	32	20110401	館内常設展示
44	A	タイワロイヤル株式会社	博多遺跡出土陶磁器ほか	27			27	20110401	ホテル内常設展示
45	D	株式会社 悠工房	宝台遺跡出土弥生土器高坏			1	1	-	社会科教材掲載
46	C	個人	雀屋遺跡第5次調査出土織り道具実測図面			1	1	20110413	実大織り道具を複製し機織の実験を行う
47	A	福岡市埋蔵文化財第2課	鴻臚館跡出土軒平瓦	1			1	20110408	女原瓦窯跡第1次出土遺物との同范関係の検討
48	D	福岡市博物館市史編さん室	板付遺跡井戸出土土器集合写真	1			1	20110415	「新修 福岡市史」広報リーフレット(平成23年度版)掲載
49	D	株式会社ベネッセコーポレーション	板付遺跡出土壺	1			1	-	社会科教材掲載
50	D	株式会社ベネッセコーポレーション	板付遺跡出土壺	1			1	-	社会科教材掲載
51	D	株式会社ベネッセコーポレーション	板付遺跡出土壺	1			1	-	社会科教材掲載
52	A	福岡市博物館学芸課	大原D5次集石遺構ほか	74			74	20110413	部門別展示「台所の考古学」
53	B	是川縄文館	雀屋遺跡下層木器出土状況ほか		12		12	20110423	是川縄文館常設展示
54	A	福岡市文化財整備課	箱崎遺跡群47次出土軒平瓦	6			6	20110426	中世瓦の比較検討
55	D	株式会社 学研教育出版	板付・蒲田遺跡出土磨製石鏡	5			5	-	社会科教材掲載
56	D	株式会社 学研教育出版	板付遺跡出土石包丁	3			3	-	社会科教材掲載
57	D	勉強出版株式会社	押圧文系軒平瓦・軒丸瓦ほか	10			10	20110427	「古代・中世の境界意識と文化交流」掲載
58	A・C	老司公民館	老司瓦窯跡出土軒平瓦ほか	9		1	10	20110507	老司公民館展示
59	A	九州大学大学院比較社会文化研究院	蒲田部木原遺跡出土土器ほか	55			55	20110427	弥生土器胎土データベース作成
60	A	福岡市埋蔵文化財第2課	福岡城50次出土軒平瓦ほか	5			5	20110510	女原瓦窯跡出土瓦との比較検討
61	D	にしてつニュース編集部	福岡市埋蔵文化財センター		1		1	20110507	にしてつニュース6月号掲載
62	C	福岡市文化財整備課	福岡城跡10・13・15次遺構・遺物実測図			15	15	20110517	埋蔵文化財調査報告書作成
63	B	株式会社 洋泉社	那珂八幡古墳出土三角縁神獣鏡ほか	2			2	20110517	「歴史REAL 第3号」掲載
64	D	(株)NHKエデュケーショナル	板付遺跡出土農具等の画像		3		3	-	NHK高校講座「日本史」第2回放送
65	A	福岡市文化財整備課	鴻臚館跡4・5・6次出土遺物	993		15	1008	20110525	埋蔵文化財調査報告書作成
66	A	高取商店街振興組合	西新町遺跡出土土器ほか	52			52	20110601	高取ニ博物館展示
67	A	福岡市埋蔵文化財第2課	福岡城跡2次出土軒丸瓦ほか	10			10	20110528	女原瓦窯跡出土瓦との比較検討
68	A	国立歴史民俗博物館	博多遺跡群出土硯未成品ほか	8			8	20110616	中世生産関連資料(出土物)の複製品製作
69	D	株式会社ベネッセコーポレーション	板付遺跡出土壺		1		1	-	社会科教材掲載
70	B	福岡市博物館市史編さん室	能古島2号墳土器ほか	3			3	20110621	「市史だより Fukuoka」13号掲載
71	A	福岡旧石器研究会	元岡・桑原遺跡出土石器	19			19	20110625	福岡旧石器研究会(宇美町)にて使用
72	B	香椎東校区35年誌編集委員会	香椎A遺跡出土遺物ほか		16		16	20110608	香椎東校区35年誌掲載
73	A	福岡市文化財整備課	鴻臚館跡出土遺物	132			132	20110707	埋蔵文化財調査報告書作成
74	B	株式会社 藤原書店	博多遺跡群出土鉄鏡	1			1	20110707	「モノが語る 日本対外交渉史 7-16世紀」掲載
75	D	株式会社 悠工房	那珂珂君休遺跡出土木製鋤	1			1	20110708	社会科教材掲載
76	D	株式会社 新泉社	比恵遺跡櫛状遺構と倉庫ほか	2			2	20110708	シリーズ「遺跡を学ぶ」76巻「遠の朝廷・大宰府」掲載
77	A	福岡市文化財整備課	重留遺跡出土黒曜石製石器ほか	210			210	20110714	埋蔵文化財調査報告書作成
78	A	福岡市博物館学芸課	城田1号墳出土線形式歌帯鏡	1			1	20110728	部門別展示「中山平次郎と古鏡の世界」
79	B	福岡市立青葉中学校	三留古墳群古墳石室写真	2			2	20110707	NHK杯全国中学校放送コンテスト作品制作
80	B	長崎県埋蔵文化財センター	雀屋遺跡出土案	1			1	20110727	平成23年度第2回オープン収蔵展示「素材別展示」
81	A・B	熊本市立熊本博物館	下月熊C遺跡出土土形木製品ほか	6	6		12	20110901	平成23年度企画展「西海道と肥後国」
82	B	大阪府立狭山池博物館	三吉永・浦遺跡浦井		1		1	20110809	平成23年度特別展「古代狭山池と台地開発のはじまり」
83	A・C	福岡市立柏原小学校	柏原遺跡出土縄文土器ほか	39		3	42	20110810	校内常設展示
84	A	鹿児島県上野原縄文の森	下山門敷町遺跡出土銅戈	1			1	20111124	第32回企画展「川内川流域に生きた人々」
85	D	個人	博多遺跡群出土火打石		1		1	-	「西海考古」第8号に掲載
86	A・B	福岡市博物館学芸課	吉武遺跡出土鯨骨製釣針ほか	32	5		37	20110908	特別企画展「日本とクワ」
87	B・D	財団法人 根津美術館	博多遺跡群出土青磁瓜形水注ほか		4		4	20110831	紀要「此君」3号掲載
88	A	高取商店街振興組合	西新町遺跡出土土器ほか	51			51	20110901	高取ニ博物館展示
89	A・B	福岡市博物館学芸課	那珂珂遺跡出土壺ほか	121	43		164	20110908	部門別展示「井戸遺跡編」
90	D	大阪府立弥生文化博物館	下月熊D遺跡出土壺			2	2	-	秋季特別展解説図録チラシ・ホームページ掲載
91	A	九州国立博物館	有田遺跡出土ナイフ形石器ほか	5			5	20111005	文化交流展示(平常展)「海の道・アジアの路」
92	A・B	熊本市立熊本博物館	高畑遺跡出土土形木製品ほか	2	2		4	20110921	平成23年度企画展「西海道と肥後国」
93	B	熊本市立熊本博物館	鴻臚館跡出土土木簡	1			1	20110909	平成23年度企画展「西海道と肥後国」
94	A・B	財団法人 吉野ヶ里公園管理センター	藤崎遺跡出土土器ほか	7	8		15	20110920	企画展「よみがえる邪馬台国〜吉野ヶ里と出雲王国〜」
95	B	周船寺校区福岡市合併50周年記念誌編さん委員会	丸隈山古墳石棺、出土遺物ほか		9		9	20110914	福岡市合併50周年記念誌掲載

件数	区分	申請者	資料名	点 数			貸出日 (撮影日)	備 考	
				遺物	写真	他 計			
96	D	株式会社 正進社	板付遺跡出土木製品			1	-	社会科教材掲載	
97	B	株式会社 エヌ・アンド・エス	板付遺跡弥生時代の銅・鉄ほか		7	7	20110916	ミネルヴァ書房歴史人物伝シリーズ「卑弥呼」掲載	
98	A	伊都国歴史博物館	今宿五郎江遺跡出土土器ほか	138			20111004	平成23年度特別展「邪馬台国を支えた国々」	
99	B	伊都国歴史博物館	今宿五郎江遺跡発掘状況ほか		4	4	20110916	特別展「邪馬台国を支えた国々」展示・図録等掲載	
100	B	九州国立博物館	有田遺跡出土ナイフ形石器ほか		5	5	20110916	トピック展示のバネル・図録・ポスター・チラシ作成	
101	B	株式会社 小学館	博多遺跡出土白磁四耳壺		1	1	20110920	書籍「武士の世へ!平清盛」掲載	
102	A	福岡市文化財整備課	羽根戸南古墳群E群出土須恵器ほか	26			20110921	金武小学校の総合的な学習で校区の遺跡説明に使用	
103	A・B	福岡市埋蔵文化財第1課	板付38次・那珂5次出土遺物	18	1		20110921	埋蔵文化財調査報告書作成	
104	B	勉誠出版株式会社	鴻臚館跡出土越州窯系青磁碗ほか		6	6	20110927	「アジア遊学」特集「唐物と東アジア」掲載	
105	D	株式会社 帝国書院	板付遺跡水田と足跡			6	-	社会科教材掲載	
106	A・B	行橋市教育委員会	今山遺跡出土土器ほか	5	2		20111121	特別展「弥生時代の下種田村」展示・図録等掲載	
107	C	大野城市教育委員会	火起こし道具セット			5	20110929	古代山城サミットにおける火起こし体験学習	
108	B	鹿児島県上野原縄文の森	吉武高木遺跡遠景ほか		5	5	20111006	第32回企画展「川内川流域に生きた人々」展示・バネル等掲載	
109	D	株式会社トップシー	博多遺跡出土白磁四耳壺ほか		5	5	20111011	NHKBSプレミアム「平泉 よみがえる黄金都市」製作	
110	A・C	福岡市文化財整備課	福岡城跡出土遺物・図面ほか	79		5	20111007	埋蔵文化財調査報告書作成	
111	C	福岡市文化財整備課	火起こし道具セット・古代衣装			9	20111022	板付遺跡秋祭りで使用	
112	A	山梨県立博物館	博多遺跡群出土金銀製鍍金運賃料	31			20111019	中世における金銀製鍍金技術説明のための調査研究	
113	A	福岡市青葉公民館	三留遺跡出土須恵器ほか	11		11	20111026	校区文化祭にて校区内出土品を展示	
114	A	福岡市文化財整備課	福岡城跡出土遺物	58		58	20111020	埋蔵文化財調査報告書作成	
115	A・C	福岡市老司公民館	和田B遺跡出土土器ほか	29		3	20111026	公民館内常設展示	
116	B	コーベツフォトエージェンシー	比恵遺跡出土丹塗土器		1	1	20111101	社会科教材掲載	
117	B	博多区地域整備部維持管理課	博多遺跡出土粉青沙器		4	4	20111101	大博通り「歴史の散歩道」モニュメント改修・補修	
118	A	周船寺校区福岡市合併50周年記念誌編さん委員会	徳永遺跡出土越州窯系青磁碗ほか	7		7	20111120	周船寺校区福岡市合併50周年記念式典に展示	
119	B	株式会社帝国書院ニューメディア室	鴻臚館跡出土イストラム陶器ほか		5	5	-	社会科教材掲載	
120	B	独立行政法人科学技術振興機構	橋本一丁田遺跡出土方形浅鉢		1	1	-	科学教育雑誌「Science Window」に掲載	
121	B	株式会社トップシー	博多遺跡出土白磁四耳壺ほか		5	5	-	「平泉 よみがえる黄金都市」オンデマンド配信および国際放送	
122	B	福岡市立城原小学校	拾六町ソウジ遺跡出土木製品	6		6	20111116	創立30周年記念誌に掲載	
123	B	ランドマークプロダクツ(株)	鴻臚館跡出土越州窯系青磁碗	3		3	20111116	映画「源氏物語〜千年の謎〜」公開シンポジウムに使用	
124	A・B	株式会社NHKプロモーションほか	博多遺跡群出土土器陶磁器ほか	18	18	36	20111208	NHK大河ドラマ50年特別展「平清盛」巡回展	
125	A・B	大韓民国釜山博物館	博多遺跡・箱崎遺跡出土龍泉窯系青磁	128	128	256	20111108	2011国際交流展「土を捏ねて玉を作る 竜泉青磁」展示	
126	B	大韓民国釜山博物館	博多遺跡遠景ほか		3	3	20111125	2011国際交流展「土を捏ねて玉を作る 竜泉青磁」使用	
127	A	九州歴史資料館	博多遺跡出土経筒ほか	9		9	20111213	開館1周年記念企画展「北部九州の霊山と経塚」展示	
128	D	兵庫県立考古博物館	博多遺跡群出土陶磁器ほか	89		89	20111130	平成24年特別展「清盛と日宋貿易」の図録・広報物掲載	
129	B	個人	吉武古墳出土龍鳳環頭大刀		1	1	-	「鎮南考古学」59号に掲載	
130	B	静岡市教育委員会	諸岡遺跡出土コホウラ製貝輪ほか		3	3	20111130	登呂博物館の平成23年企画展「弥生ファッションショー」	
131	B	九州歴史資料館	博多遺跡出土経筒ほか	2		2	20111130	開館1周年記念企画展「北部九州の霊山と経塚」掲載	
132	B	株式会社コア	博多遺跡出土瓦ほか		3	3	20111203	アジア文化遺産情報発信サイト「Fua」にて使用	
133	C	福岡市文化財整備課	「鎌倉遺文」古文書ほか			44	20111101	福岡市文化財カード文字データ入力・データベース化	
134	A	福岡市文化財整備課	鴻臚館跡出土越州窯系青磁水注	1		1	20111028	鴻臚館跡調査事務所の小展示室に展示	
135	A	福岡市文化財整備課	鴻臚館跡出土軒平瓦	1		1	20111118	鴻臚館跡調査事務所の小展示室に展示	
136	A	福岡市文化財整備課	鴻臚館跡出土遺物	56		56	20111207	埋蔵文化財調査報告書作成	
137	B	福岡市博物館市史編さん室	柏原遺跡出土縄文土器ほか		4	4	20111213	「市史だより」Fukuoka14号掲載	
138	B	有限会社ハユマ	板付遺跡出土弥生土器		1	1	20111213	社会科教材掲載	
139	B	株式会社筑摩書房	拾六町ソウジ遺跡出土木版		1	1	20111213	ちくまブライム・新書「はじめての日本神話・古事記を読みとく」	
140	A	福岡市埋蔵文化財第2課	鴻臚館跡出土瓦	5		5	20111214	資料発表のための撮影	
141	B	有限会社データーワールド	橋本一丁田遺跡出土土器		1	1	20111215	ポプラ社出版「よわかる原子力とエネルギー 放射線がよくわかる本」	
142	A	高取商店街振興組合	博多遺跡群出土陶磁器	62		62	20111215	高取ミニ博物館展示	
143	B	香椎東校区35年誌編集委員会	香椎A遺跡出土遺物ほか	27		27	20111216	校区35年誌作成	
144	B	株式会社スリー・シーズン	板付遺跡出土土器ほか	8		8	20111221	株式会社学研教育出版「教科書に出てる 歴史人物・文化遺産」	
145	B	朝日新聞出版書籍編集部	雑餉隈遺跡木棺墓副葬武器出土状況		1	1	20111221	印藤道子編「人類大移動(朝日選書)本文挿図	
146	A	福岡市文化財整備課	鴻臚館跡出土遺物	36		36	20111220	埋蔵文化財調査報告書作成	
147	C	福岡市文化財整備課	鴻臚館跡出土遺物図面			46	20111222	埋蔵文化財調査報告書作成	
148	B	住宅都市局公園緑地部公園建設課	名島城跡石垣・名島古墳全景		4	4	20120106	名島城址公園の案内板作成	
149	B	福岡市博物館学芸課	四箇遺跡出土磨石ほか	10		10	20111210	博物館だより「Facata85号」に掲載	
150	D	一般社団法人日本電機工業会	橋本一丁田遺跡出土方形浅鉢		1	1	-	一般向けに紹介するパンフレットに掲載	
151	D	個人	有田遺跡出土銅矛鋳型ほか		4	4	-	九州大学出版会発行「弥生時代の青銅器生産体制」に掲載	
152	B	宗像市教育委員会	丸尾台遺跡出土素環頭大刀		1	1	20120125	「海の道むななた館」における展示及び図録等掲載	
153	B	株式会社山川出版	板付遺跡出土石包丁		1	1	20120125	文部科学省検定済教科書(高等学校日本史)への掲載	
154	D	個人	博多遺跡群出土ガラス蓋付壺		1	1	-	平等院発行「鳳翔学叢第8輯」に掲載	
155	B	周船寺校区福岡市合併50周年事業記念誌編さん委員会	丸隈山古墳出土土鳥形埴輪		1	1	20120131	周船寺校区福岡市合併50周年記念誌への掲載	
156	D	株式会社山川出版社	板付遺跡出土土壺		1	1	-	社会科教材掲載	
157	B	福岡市埋蔵文化財第2課	諸岡遺跡出土コホウラ製貝輪ほか		3	3	20120131	博多区諸岡特別緑地保全地区に設置の文化財説明板に使用	
158	A	国立文化財機構奈良文化財研究所	鴻臚館跡出土軒瓦	8		8	20120201	第23回古代互研究会シンポジウムにて展示	
159	B	九州大学総合研究博物館	吉武高木遺跡出土遺物		1	1	20120203	「New Perspectives on Old Issues(仮題)」に掲載	
160	D	株式会社帝国書院	元寇防壁		1	1	-	社会科教材掲載	
161	A	アジア水中考古学研究所	博多遺跡出土磁石ほか	10		10	20120210	「海のタイムカプセル-水中考古学からののおくりもの」展示	
162	A・B	福原考古学研究所附属博物館	博多・比恵・那珂遺跡群出土遺物	33	1		34	春秋特別展「三国志の時代-2・3世紀の東アジア」展示	
163	D	株式会社帝国書院	板付遺跡出土石包丁		1	1	-	社会科教材掲載	
164	A・C	福岡市文化財整備課	鴻臚館跡出土遺物	6	99		105	20120214	埋蔵文化財調査報告書作成
165	B	久山町教育委員会	博多遺跡群出土軒瓦・経筒		8	8	20120225	「首羅山遺跡発掘調査」に掲載	
166	D	財団法人日本博物館協会	博多遺跡群出土遺物			1	-	「博物館研究」Vol.47 No.4に掲載	
167	B	名島校区自治協議会	名島城跡石垣ほか		3	3	20120225	小冊子「名島城物語」に掲載	
168	D	Aarhus University Press	飯氏遺跡発掘		1	1	-	「Iconography of the Yayoi farmers」に掲載	
169	E	テレビマンユニオン	博多遺跡群出土土銭・瓦・陶磁器ほか			10	20120303	NHK・BSプレミアム「BS歴史館」にて放送	
170	B	都市企画センター株式会社	千里遺跡第1時調査風景ほか		6	6	20120302	千里区画整理における記念誌作成のため	
171	B	福岡市文化財整備課	老司瓦窯跡出土軒瓦		1	1	20120207	老司瓦窯跡文化財説明板に掲載のため	
172	B	福原考古学研究所附属博物館	博多遺跡群出土羽口・椀形滓ほか		4	4	-	春秋特別展「三国志の時代」展示図録・ポスター等の広報に使用	
173	A・B	福岡市文化財整備課	浦江1号墳出土遺物ほか	38	34		72	20120310	金武校区まちづくり協議会への出前講座に使用するため
174	C	広島県立歴史博物館	博多遺跡群空堀ほか		2	2	-	県内巡回展「平清盛の時代と瀬戸内海」で展示	
175	B	兵庫県立考古博物館	博多遺跡群空堀		1	1	20120313	特別展「清盛と日宋貿易」のバネル・図録・広報印刷物への掲載	
176	A・B	福岡市博物館学芸課	博多遺跡群出土ミニチュア磁石ほか	20	2		22	20120329	部門別展示「ふくおか発掘図鑑3」に展示
177	A	兵庫県立考古博物館	博多遺跡群出土遺物	89		89	20120411	特別展「清盛と日宋貿易」に展示	
178	C	個人	那珂114次調査出土銅戈鋳型ほか			16	20120322	弥生時代青銅器研究のため	
179	D	図書出版海鳥社	鴻臚館跡出土桂甲小札		2	1	3	-	「海路」10号「太宰府鴻臚館」に掲載
180	D	株式会社帝国書院	鴻臚館跡出土青磁襷彩の水注ほか		5	5	-	社会科教材掲載	
181	D	株式会社 清水書院	板付遺跡出土小型壺		1	1	-	社会科教材掲載	
182	A	高取商店街振興組合	博多遺跡群出土陶磁器	53		53	20120406	高取ミニ博物館展示	
				5335	609	199	6143		

*A:遺物貸出、 B:写真貸出、 C:その他の貸出、 D:図面・写真等の使用、 E:遺物撮影

3. 保存処理

(1) はじめに

当センターでは昭和 57 年の開館以来、市内出土埋蔵文化財のうち腐蝕や劣化により資料としての取り扱いや、通常の保管が困難なもの（主に対象となるのは木製品と金属製品）について、保存のための科学的処置を講じている。当初は直接的な処置のための限られた機器で作業を行ってきたが、平成 11 年度の増築により事前調査機器や大型の処理装置などが導入され、幅広い資料に対応が可能となっている。増築前後の施設の内容については、年報の第 15 号（増築前）、18 号（増築後）をそれぞれ参照されたい。

(2) 出土木製品（有機物）

1) 処理の概要

今年度処理を行ったのは 12 遺跡 412 点で、柱根や礎板、建築材といった大型品が中心である。詳細は一覧表の通り。この内、野芥大藪遺跡 1 次、橋本一丁田遺跡 2 次、下月隈 C 遺跡 6・7 次などの出土木器 120 点は国庫補助事業によるものである。処理法は資料の形態、材質、劣化度などを考慮し、PEG 含浸法を中心に主に 3 つの処理法を用いている。PEG 含浸法は一般的な小型・中型の木製品、糖アルコール含浸法は、PEG 含浸法では処理が困難な漆器や墨書の施された木筒類、或いは展示など活用スケジュールに合わせて短期間での処理が必要な資料、真空凍結乾燥法は PEG を 100% 含浸すると、重くて取り扱いが困難な大型材や変形を期す恐れのある広葉樹芯持ち材というように、資料の種類に応じて使い分けをしている。

2) 処理工程

各処理法による作業は、資料の洗浄、処理前の写真撮影、処理カードの作成といった共通作業以降、次のような工程で行った。

なお処理後の資料は温湿度管理された特別収蔵庫において保管している。

◆ PEG 含浸法 (216 点)

- ①資料の梱包…不織布で梱包し、メッシュのコンテナなどに納める。
- ② PEG 含浸…専用の含浸装置に梱包した資料を入れ、注水、加熱（60℃）。温度が安定したら初期濃度 10%より置換開始。PEG は処理槽の容量から算出した計画表に基づき、日々適量を投入し（写真 W-1）、同時に水分蒸発により濃度上昇を図った。濃度は一週間に一度溶液を採取し、溶液の重量と水分蒸発後の重量比較により算出。5 月後半に置換を開始し、約 8 ヶ月後の 2 月初旬に 100%に至り、その後更に数週間含浸。



W-1 PEG 投入作業

- ③取り上げ…溶液から資料を取り出した後、温水で表面を洗浄し、自然乾燥（PEG の固化）。
- ④脱色及び表面処理…湯煎したアルコールによる表面洗浄。
- ⑤処理後観察…変形、破損の有無を点検し、処理前と比較した上で処理カードに記入。
- ⑥修復（破損資料のみ）…エポシキ系接着剤による折損部の接合、エポシキ系接着剤にマイクロバルーンを混入した材料による、欠損の復元。

◆真空凍結乾燥法 (53 点)

- ① PEG 含浸…資料強化のため PEG を 50～60%含浸させる。

- ②予備凍結…資料を大型凍結乾燥機に入れ、装置を作動。約-60℃下で凍結させる。
- ③乾燥…資料内の水分が十分に凝結したら、チャンバーを真空にし昇華による乾燥を図る。



W-2 真空凍結乾燥機

◆糖アルコール（ラクチトール）含浸法（43点）

- ①溶液の準備…容器に初期濃度約30%のラクチトール水溶液を作製。恒温乾燥機を70℃に設定し、加熱。
- ②ラクチトール含浸…資料を溶液に浸し、資料が溶液の底に沈むことでその濃度が含浸されたと判断する。蓋をずらして水分蒸発により溶液濃度の上昇を図り、資料が浮いてきたら再度蓋を閉める。70℃での限界濃度（約80%）まで含浸させる。期間は小型資料で10日～2週間。
- ③結晶化…資料を溶液から取り出し、表面を温湯で洗浄後、余分な水分をきれいに拭き取る。表面にラクチトールの粉末をまぶし、ラクチトール結晶を核として結晶化を資料内部まで進め固化させる。資料は50℃に設定した恒温乾燥機に入れるが、この際、温風が資料に直接あたらないように注意する（過乾燥の防止）。結晶化の時間は他施設での実績や経験的なもので判断している（小型資料で1週間～10日）。
- ④洗浄…表面に固着しているラクチトールの結晶を筆や竹串で軽く除去した後、水で洗浄。
- ⑤乾燥…再び50℃の乾燥機で乾燥させる。

3) 処理木製品紹介

今年度処理を行った博多区下月隈C遺跡6次、西区元岡・桑原遺跡群7次調査の木器を紹介する。

◇古代の運搬具—修羅—（下月隈C遺跡6次調査）

下月隈C遺跡は福岡空港南側に広がる遺跡で、調節池建設のために1998年から2003年にかけて約8万㎡の敷地を発掘調査した。弥生時代から中世までの集落や水田が発見され、大量の土器や石器のほか様々な木製品が出土し、これまで数年かけて保存処理を行ってきている。23年度は6・7次調査の柱や礎板、建築材、杭を中心に保存処理を行った。川の護岸に用いられた杭などの中には重量物の運搬具である木ぞり「修羅」が転用されていた。二股にわかれた木材を利用してつくられており、股部に引き綱を結ぶための孔が穿たれている。残存長は2.2mでユズリハ属の材を使用している。護岸に用いた大量の木材を運搬したものと想定される。



W-3

◇鞍橋（元岡・桑原遺跡群7次調査）

鞍は人が馬に乗るために馬の背に置く馬具で日本には古墳時代に伝わってきた。古墳の副葬品の中には馬具が多く見られ、その中にも鞍を飾った金属製の飾り金具があり、それらの研究が進んでいる。しかしながら鞍の骨格を成す鞍橋（くらぼね）の材質の大部分は木であり、残りにくい出土例が限られており研究が進んでいるとは言い難い。



W-4



W-5



W-6



W-7

元岡・桑原遺跡群7次調査では4点の鞍橋がまとまって出土している。出土した遺構は全長42m、幅10～15m、深さ1.5～3mの池状遺構で、7世紀第4四半期に構築され8世紀中葉には埋没がすすんでいる。鞍橋には前輪もしくは後輪（しずわ）と居木がある。W-4は荷鞍用の前輪もしくは後輪である。内側に居木を掛けるための段差が作り出されているが、固定するためのほぞ穴や紐孔はない。W-5も荷鞍用の前輪もしくは後輪である。居木を通すためのほぞ穴が左右1カ所ずつあり、二枚居木の鞍である。W-6は乗馬用の後輪で後方にやや傾斜して居木に付く。内縁中央部には州浜部の刳り込みがある。馬膚部は厚みを持ち、居木を固定したと思われる孔がある。爪先には鞍孔が穿たれている。W-7は居木で大きく欠損している。長さ30cm以下、幅6～7cmに推定されている。前輪もしくは後輪と結合するための紐孔が2カ所穿たれている。小型の居木で四枚居木の鞍になると考えられる。

以上のように非常に希少な木製鞍橋が4点もまとまって出土した。市内ではほかに吉武遺跡群4次調査で5世紀後半の前輪、立花寺B遺跡6次調査で5世紀末の後輪、元岡・桑原遺跡18次調査で7世紀中頃の居木が出土しており、古代の鞍の形状をうかがい知る資料が蓄積されてきている。

表3 平成23(2011)年度保存処理木製品一覧

処理No.	区分	遺物No.	資料名	材質	時代	報告書Fig	報告書PL	処理方法
野芥大敷1次(調査番号:9307 市報581集)								
29315	補	2001	鋤柄	木	奈良時代	Fig.35-200	PL.18-200	PEG(3m槽)
29316	補	2002	杓子か	木	奈良時代	Fig.35-202	PL.18-202	PEG(3m槽)
29317	補	2004	矢板	木	奈良時代	Fig.35-204	-	PEG(3m槽)
29318	補	2005	芯持ち材	木	奈良時代	Fig.35-205	-	PEG(3m槽)
29319	補	2006	板材	木	奈良時代	Fig.35-203	-	PEG(3m槽)
29320	補	2007	杭	木	奈良時代	Fig.36-213	-	PEG(3m槽)
29321	補	2008	杭	木	奈良時代	Fig.36-208	-	PEG(3m槽)
29322	補	2009	杭	木	奈良時代	Fig.36-209	-	PEG(3m槽)
29323	補	2010	杭	木	奈良時代	Fig.36-210	-	PEG(3m槽)
29324	補	2011	杭	木	奈良時代	Fig.36-211	-	PEG(3m槽)
29325	補	2012	杭	木	奈良時代	Fig.36-212	-	PEG(3m槽)
29326	補	2013	杭	木	奈良時代	Fig.36-215	-	PEG(3m槽)
29327	補	2014	杭	木	奈良時代	Fig.36-214	-	PEG(3m槽)
29328	補	2015	杭	木	奈良時代	Fig.36-207	-	PEG(3m槽)
29329	補	2016	不明	木	奈良時代	Fig.35-201	PL.18-201	PEG(3m槽)
29330	補	2018	不明	木	近世	Fig.35-199	PL.15-199	PEG(3m槽)
29331	補	2019	杭	木	弥生後期末~古墳前期後半	Fig.55-53	-	PEG(3m槽)
29332	補	2020	杭	木	弥生後期末~古墳前期後半	Fig.55-46	-	PEG(3m槽)
29333	補	2021	杭	木	弥生後期末~古墳前期後半	Fig.55-47	-	PEG(3m槽)
29334	補	2022	杭	木	弥生後期末~古墳前期後半	Fig.55-54	-	PEG(3m槽)
29335	補	2023	杭	木	弥生後期末~古墳前期後半	Fig.55-49	-	PEG(3m槽)
29336	補	2024	杭	木	弥生後期末~古墳前期後半	Fig.55-51	-	PEG(3m槽)
29337	補	2025	杭	木	弥生後期末~古墳前期後半	Fig.55-50	-	PEG(3m槽)
29338	補	2026	杭	木	弥生後期末~古墳前期後半	Fig.55-52	-	PEG(3m槽)
29339	補	2027	杭	木	弥生後期末~古墳前期後半	Fig.55-48	-	PEG(3m槽)
29340	補	2028	杭	木	縄文時代	Fig.70-36	-	PEG(3m槽)

橋本一丁目2次(調査番号:9327 市報582集)

29341	補	30016	割材	木	弥生早期~前期前半	Fig.80-W60	-	PEG(3m槽)
29342	補	30017	割材	木	弥生早期~前期前半	Fig.77-W21	-	PEG(3m槽)
29343	補	30019	丸杭	木	弥生早期~前期前半	Fig.78-W44	-	PEG(3m槽)
29344	補	30021	柱材	木	弥生早期~前期前半	Fig.78-W38	-	PEG(3m槽)
29345	補	30022	柱材	木	弥生早期~前期前半	Fig.78-W46	-	PEG(3m槽)
29346	補	30023	加工材	木	弥生早期~前期前半	Fig.77-W30	-	PEG(3m槽)
29347	補	30024	不明	木	弥生早期~前期前半	Fig.79-W54	-	PEG(3m槽)
29348	補	30026	丸杭	木	弥生早期~前期前半	Fig.77-W32	-	PEG(3m槽)
29349	補	30027	丸杭	木	弥生早期~前期前半	Fig.77-W27	-	PEG(3m槽)
29350	補	30028	丸杭	木	弥生早期~前期前半	Fig.77-W28	-	PEG(3m槽)
29351	補	30030	加工材	木	弥生早期~前期前半	Fig.77-W23	-	PEG(3m槽)
29352	補	30031	建築部材	木	弥生早期~前期前半	Fig.77-W25	-	PEG(3m槽)
29353	補	30032	丸杭	木	弥生早期~前期前半	Fig.77-W33	-	PEG(3m槽)
29354	補	30033	丸杭	木	弥生早期~前期前半	Fig.78-W42	-	PEG(3m槽)
29355	補	30034	丸杭	木	弥生早期~前期前半	Fig.78-W43	-	PEG(3m槽)
29356	補	30035	加工材	木	弥生早期~前期前半	Fig.78-W39	-	PEG(3m槽)
29357	補	30036	加工材	木	弥生早期~前期前半	Fig.77-W26	-	PEG(3m槽)
29358	補	30037	丸杭	木	弥生早期~前期前半	Fig.77-W31	-	PEG(3m槽)
29359	補	30038	柱材	木	弥生早期~前期前半	Fig.78-W40	-	PEG(3m槽)
29360	補	30043	建築部材	木	弥生早期~前期前半	Fig.79-W55	-	PEG(3m槽)
29361	補	30044	柱材	木	弥生早期~前期前半	Fig.78-W45	-	PEG(3m槽)
29362	補	30045	建築柱材	木	弥生早期~前期前半	Fig.80-W57	-	PEG(3m槽)
29363	補	30046	東柱	木	弥生早期~前期前半	Fig.78-W49	-	PEG(3m槽)
29364	補	30047	建築柱材	木	弥生早期~前期前半	Fig.79-W51	-	PEG(3m槽)
29365	補	30048	建築柱材	木	弥生早期~前期前半	Fig.78-W41	-	PEG(3m槽)
29366	補	30049	組合せ部材	木	弥生早期~前期前半	Fig.78-W36	-	PEG(3m槽)
29367	補	30050	加工材	木	弥生早期~前期前半	Fig.78-W37	-	PEG(3m槽)
29368	補	30051	加工材	木	弥生早期~前期前半	Fig.75-W11	PL.16-W11	PEG(3m槽)
29369	補	30052	加工割材	木	弥生早期~前期前半	Fig.77-W22	-	PEG(3m槽)
29370	補	30064	柱材	木	弥生早期~前期前半	Fig.79-W52	-	PEG(3m槽)

雀居12次(調査番号:9715 市報747集)

29371	補	90129	ヒョウタン	木	古代~中世	Fig.21-39	-	PEG(3m槽)
29372	補	90130	ヒョウタン	木	古代~中世	Fig.21-38	-	PEG(3m槽)

元岡・桑原7次(調査番号:9813 市報1064集)

29373	補	80025	鞍(前輪or後輪)	木	飛鳥~奈良時代	Fig.88-368	-	PEG(3m槽)
29374	補	80037	居木	木	飛鳥~奈良時代	Fig.89-371	-	PEG(3m槽)
29375	補	80045	鞍(前輪or後輪)	木	飛鳥~奈良時代	Fig.89-369	-	PEG(3m槽)
29376	補	80046	鞍(前輪or後輪)	木	飛鳥~奈良時代	Fig.89-370	-	PEG(3m槽)

下月隈C6次(調査番号:0018 市報839集)

29377	補	50020	桶底板	木	中世初頭	Fig.15-W16	-	PEG(3m槽)
-------	---	-------	-----	---	------	------------	---	----------

処理No.	区分	遺物No.	資料名	材質	時代	報告書Fig	報告書PL	処理方法
29435	市	50039	井戸枠材	木	中世	-	-	PEG(3m槽)
29436	市	50040	井戸枠材	木	中世	-	-	PEG(3m槽)
29378	補	50041	井戸枠材(側板)	木	中世	Fig.19-W37	PL.72-W37	PEG(3m槽)
29437	市	50042	井戸枠材(側板)	木	中世	-	-	PEG(3m槽)
29438	市	50043	井戸枠材(側板)	木	中世	-	-	PEG(3m槽)
29379	補	50046	井戸枠材	木	中世	Fig.18-W33	PL.72-W33	PEG(3m槽)
29380	補	50047	井戸枠材	木	中世	Fig.18-W34	PL.72-W34	PEG(3m槽)
29439	市	50048	井戸枠材	木	中世	-	-	PEG(3m槽)
29381	補	50050	井戸枠材	木	中世	Fig.18-W31	PL.72-W31	PEG(3m槽)
29382	補	50052	井戸枠材(側板)	木	中世	Fig.18-W36	PL.72-W36	PEG(3m槽)
29383	補	50053	井戸枠材	木	中世	Fig.18-W32	PL.72-W32	PEG(3m槽)
29384	補	50054	井戸枠材(側板)	木	中世	Fig.18-W35	PL.72-W35	PEG(3m槽)
29385	補	50055	井戸枠材	木	中世	Fig.18-W28	PL.72-W28	PEG(3m槽)
29386	補	50057	井戸枠材	木	中世	Fig.18-W28	PL.72-W28	PEG(3m槽)
29440	市	50058	井戸枠材	木	中世	-	-	PEG(3m槽)
29441	市	50059	井戸枠材	木	中世	-	-	PEG(3m槽)
29387	補	50073	板材	木	古代	Fig.27-W54	PL.72-W54	PEG(3m槽)
29388	補	50075	井戸枠材	木	中世	Fig.27-W50	-	PEG(3m槽)
29389	補	50076	井戸枠材	木	中世	Fig.27-W51	-	PEG(3m槽)
29390	補	50077	井戸枠材	木	中世	Fig.27-W52	-	PEG(3m槽)
29391	補	50078	井戸枠材	木	中世	Fig.27-W53	-	PEG(3m槽)
29442	市	50079	加工材	木	中世	-	-	PEG(3m槽)
29443	市	50080	曲物側板か	木	中世	-	-	PEG(3m槽)
29444	市	51003	部材(杭)	木	古墳時代	-	-	PEG(3m槽)
29445	市	51005	柱?	木	古墳時代	-	-	PEG(3m槽)
29446	市	51032	板材	木	古代	-	-	PEG(3m槽)
29447	市	51034	容器底或いは天	木	古代	-	-	PEG(3m槽)
29448	市	51035	容器底或いは天	木	古代	-	-	PEG(3m槽)
29449	市	51036	容器底或いは天	木	古代	-	-	PEG(3m槽)
29450	市	51037	板材	木	古代	-	-	PEG(3m槽)
29451	市	51038	容器部材?	木	古代	-	-	PEG(3m槽)
29452	市	51039	板材	木	古代	-	-	PEG(3m槽)
29453	市	51040	容器部材?	木	古代	-	-	PEG(3m槽)
29454	市	51058	建築部材	木	古代	-	-	PEG(3m槽)
29392	補	51059	建築材	木	古代	Fig.41-W30	-	PEG(3m槽)
29393	補	51060	修羅	木	古代	Fig.41-W29	PL.76-W29	PEG(3m槽)
29455	市	51075	杭	木	古代	-	-	PEG(3m槽)
29456	市	51076	杭	木	古代	-	-	PEG(3m槽)
29457	市	51077	杭	木	古代	-	-	PEG(3m槽)
29394	補	51086	加工部材	木	古墳時代	Fig.48-W43	PL.78-W43	PEG(3m槽)
29395	補	51096	曲物	木	古代	Fig.44-W37	PL.78-W37	PEG(3m槽)
29458	市	51098	杭	木	古墳時代	-	-	PEG(3m槽)
29396	補	52005	杭	木	古墳時代	Fig.59-W4	PL.85-W4	PEG(3m槽)
29397	補	52006	杭	木	古墳時代	Fig.59-W3	PL.85-W3	PEG(3m槽)
29398	補	52007	板材	木	古墳時代	Fig.59-W5	-	PEG(3m槽)
29399	補	52015	矢板	木	古墳時代	Fig.60-W10	PL.85-W10	PEG(3m槽)
29400	補	52016	杭	木	古墳時代	Fig.60-W9	PL.85-W9	PEG(3m槽)
29401	補	52017	矢板	木	古墳時代	Fig.59-W7	PL.85-W7	PEG(3m槽)
29402	補	52018	杭	木	古墳時代	Fig.60-W8	-	PEG(3m槽)
29403	補	52019	杭	木	古墳時代	Fig.60-W11	PL.85-W11	PEG(3m槽)
29404	補	52020	杭	木	古墳時代	Fig.60-W12	PL.85-W12	PEG(3m槽)
29459	市	52021	杭	木	古墳時代	-	-	PEG(3m槽)
29405	補	52023	杭	木	古墳時代	Fig.59-W6	PL.85-W6	PEG(3m槽)
29460	市	53015	杭	木	弥生前期初頭~古墳前期	-	-	PEG(3m槽)

井尻B17次(調査番号:0027 市報918集)

28973	市	45004	二又鋤	木	弥生後期	Fig.103-45004	-	糖アルコール
28974	市	45005	柄	木	弥生後期	Fig.103-45005	-	糖アルコール

下月隈C7次(調査番号:0115 市報881集)

29406	補	90075	加工材	木	古墳後期~奈良	Fig.46-W14	PL.83-W14	PEG(3m槽)
29407	補	90190	建築材か	木	古代	Fig.146-W7	PL.114-W7	PEG(3m槽)
29408	補	90191	建築材	木	古代	Fig.151-W8	-	PEG(3m槽)
29461	市	90208	板材(祭服用か)	木	古代	Fig.149-W10	PL.114-W10	PEG(3m槽)
29409	補	90209	護岸杭	木	古代	Fig.151-W24	PL.116-W24	PEG(3m槽)
29462	市	90219	折敷底板か	木	古代	Fig.		

処理No.	区分	遺物No.	資料名	材質	時代	報告書Fig	報告書PL	処理方法
29467	市	91073	不明	木	弥生前期～古墳	-	-	PEG(3m槽)
29468	市	91074	不明	木	弥生前期～古墳	-	-	PEG(3m槽)
29469	市	91076	礎板	木	弥生前期～古墳	-	-	PEG(3m槽)
29470	市	91078	柱	木	弥生前期～古墳	-	-	PEG(3m槽)
29471	市	91079	柱	木	弥生前期～古墳	-	-	PEG(3m槽)
29472	市	91080	不明	木	弥生前期～古墳	-	-	PEG(3m槽)
29473	市	91082	不明	木	弥生前期～古墳	-	-	PEG(3m槽)
29474	市	91084	不明	木	弥生前期～古墳	-	-	PEG(3m槽)
29475	市	91086	不明	木	弥生前期～古墳	-	-	PEG(3m槽)
29476	市	91090	不明	木	弥生前期～古墳	-	-	PEG(3m槽)
29477	市	91091	不明	木	弥生前期～古墳	-	-	PEG(3m槽)
29478	市	91108	不明	木	弥生前期～古墳	-	-	PEG(3m槽)
29479	市	91113	礎板	木	弥生前期～古墳	-	-	PEG(3m槽)
29480	市	91116	礎板	木	弥生前期～古墳	-	-	PEG(3m槽)
29481	市	91117	礎板	木	弥生前期～古墳	-	-	PEG(3m槽)
29482	市	91118	杭	木	弥生前期～古墳	-	-	PEG(3m槽)
29483	市	91119	礎板	木	弥生前期～古墳	-	-	PEG(3m槽)
29484	市	91120	礎板	木	弥生前期～古墳	-	-	PEG(3m槽)
29485	市	91123	礎板	木	弥生前期～古墳	-	-	PEG(3m槽)
29486	市	91125	礎板	木	弥生前期～古墳	-	-	PEG(3m槽)
29487	市	91126	柱	木	弥生前期～古墳	-	-	PEG(3m槽)
29488	市	91128	不明	木	弥生前期～古墳	-	-	PEG(3m槽)
29489	市	91129	不明	木	弥生前期～古墳	-	-	PEG(3m槽)
29490	市	91130	不明	木	弥生前期～古墳	-	-	PEG(3m槽)
29491	市	91131	不明	木	弥生前期～古墳	-	-	PEG(3m槽)
29492	市	91132	不明	木	弥生前期～古墳	-	-	PEG(3m槽)
29493	市	91133	不明	木	弥生前期～古墳	-	-	PEG(3m槽)
29494	市	91134	不明	木	弥生前期～古墳	-	-	PEG(3m槽)
29495	市	91136	不明	木	弥生前期～古墳	-	-	PEG(3m槽)
29496	市	91138	礎板	木	弥生前期～古墳	-	-	PEG(3m槽)
29497	市	91140	柱	木	弥生前期～古墳	-	-	PEG(3m槽)
29498	市	91141	不明	木	弥生前期～古墳	-	-	PEG(3m槽)
29499	市	91142	不明	木	弥生前期～古墳	-	-	PEG(3m槽)
29500	市	91144	不明	木	弥生前期～古墳	-	-	PEG(3m槽)
29501	市	91145	不明	木	弥生前期～古墳	-	-	PEG(3m槽)
29502	市	91146	柱	木	弥生前期～古墳	-	-	PEG(3m槽)
29503	市	91147	柱	木	弥生前期～古墳	-	-	PEG(3m槽)
29504	市	91151	礎板	木	弥生前期～古墳	-	-	PEG(3m槽)
29505	市	91152	礎板	木	弥生前期～古墳	-	-	PEG(3m槽)
29506	市	91154	礎板	木	弥生前期～古墳	-	-	PEG(3m槽)
29507	市	91155	柱	木	弥生前期～古墳	-	-	PEG(3m槽)
29508	市	91156	柱	木	弥生前期～古墳	-	-	PEG(3m槽)
29509	市	91157	礎板	木	弥生前期～古墳	-	-	PEG(3m槽)
29510	市	91158	不明	木	弥生前期～古墳	-	-	PEG(3m槽)
29511	市	91159	柱	木	弥生前期～古墳	-	-	PEG(3m槽)
29512	市	91160	礎板	木	弥生前期～古墳	-	-	PEG(3m槽)
29513	市	91161	不明	木	弥生前期～古墳	-	-	PEG(3m槽)
29514	市	91162	不明	木	弥生前期～古墳	-	-	PEG(3m槽)
29515	市	91163	礎板	木	弥生前期～古墳	-	-	PEG(3m槽)
29516	市	91164	不明	木	弥生前期～古墳	-	-	PEG(3m槽)
29517	市	91165	不明	木	弥生前期～古墳	-	-	PEG(3m槽)
29518	市	91166	柱	木	弥生前期～古墳	-	-	PEG(3m槽)
29519	市	91167	不明	木	弥生前期～古墳	-	-	PEG(3m槽)
29520	市	91168	不明	木	弥生前期～古墳	-	-	PEG(3m槽)
29521	市	91169	不明	木	弥生前期～古墳	-	-	PEG(3m槽)
29522	市	91170	不明	木	弥生前期～古墳	-	-	PEG(3m槽)
29523	市	91171	不明	木	弥生前期～古墳	-	-	PEG(3m槽)
29524	市	91172	不明	木	弥生前期～古墳	-	-	PEG(3m槽)
29525	市	91174	不明	木	弥生～古代	-	-	PEG(3m槽)
29526	市	91175	不明	木	弥生～古代	-	-	PEG(3m槽)
29527	市	91178	不明	木	弥生～古代	-	-	PEG(3m槽)
29528	市	91179	不明	木	弥生～古代	-	-	PEG(3m槽)
29529	市	91185	不明	木	弥生～古代	-	-	PEG(3m槽)
29530	市	91186	不明	木	弥生～古代	-	-	PEG(3m槽)

那珂113次(調査番号:0618 市報082集)

29412	補	201	碗	木	弥生中後後半	Fig18-W1	-	PEG(3m槽)
-------	---	-----	---	---	--------	----------	---	----------

博多176次(調査番号:0728 市報1043集)

28975	市	00544	櫛	木	中世	第37図-544	-	糖アルコール
28976	市	00545	櫛	木	中世	第37図-545	-	糖アルコール
28977	市	00547	板草履	木	中世	第37図-547	-	糖アルコール
28978	市	00548	板状木製品	木	中世	第37図-548	-	糖アルコール
28979	市	00549	棒状木製品	木	中世	第37図-549	-	糖アルコール

処理No.	区分	遺物No.	資料名	材質	時代	報告書Fig	報告書PL	処理方法
28980	市	00553	板状木製品	木	中世	第37図-553	-	糖アルコール
28981	市	00669	櫛	木	中世	-	-	糖アルコール
28988	市	15001	棒状木製品	木	中世	-	-	糖アルコール
28989	市	15002	櫛	木	中世	-	-	糖アルコール
28990	市	15003	木筒	木	中世	-	-	糖アルコール
28991	市	15008	板材、その他	木	中世	-	-	糖アルコール
28992	市	15016	板状、棒状	木	中世	-	-	糖アルコール
28993	市	15017	桶底板、木片	木	中世	-	-	糖アルコール
28994	市	15018	板材、その他	木	中世	-	-	糖アルコール
28995	市	15019	建築材、板材、木片	木	中世	-	-	糖アルコール
28996	市	15020	桶側板、箸、部材	木	中世	-	-	糖アルコール
28997	市	15021	へら状	木	中世	-	-	糖アルコール
28998	市	15022	棒状、箸、木片	木	中世	-	-	糖アルコール
28999	市	15023	部材、箸、板材	木	中世	-	-	糖アルコール
29000	市	15024	箸、板材、棒状	木	中世	-	-	糖アルコール
29001	市	15025	箸、板材、部材	木	中世	-	-	糖アルコール
29002	市	15026	棒状、板材、部材	木	中世	-	-	糖アルコール
29003	市	15027	箸、その他	木	中世	-	-	糖アルコール
29004	市	15028	板材、その他	木	中世	-	-	糖アルコール
29005	市	15029	板材、その他	木	中世	-	-	糖アルコール
29006	市	15030	板材、その他	木	中世	-	-	糖アルコール
29007	市	15031	箸、その他	木	中世	-	-	糖アルコール
29008	市	15032	板材	木	中世	-	-	糖アルコール
29009	市	15033	板材、その他	木	中世	-	-	糖アルコール
29010	市	15034	角型棒材	木	中世	-	-	糖アルコール
29011	市	15035	箸	木	中世	-	-	糖アルコール
29012	市	15036	扁平棒材	木	中世	-	-	糖アルコール
29013	市	15044	下駄台	木	中世	-	-	糖アルコール
29014	市	15045	棒状木製品	木	中世	-	-	糖アルコール
29015	市	15046	櫛	木	中世	-	-	糖アルコール

香椎A4次(調査番号:0737 市報1072集)

29413	補	252	矢板?	木	中世	-	-	PEG(3m槽)
29414	補	253	板材	木	中世	第50図-253	-	PEG(3m槽)
29415	補	254	桶側板	木	中世	第50図-254	-	PEG(3m槽)
29416	補	255	桶側板	木	中世	第50図-255	-	PEG(3m槽)
29417	補	256	桶側板	木	中世	第50図-256	-	PEG(3m槽)
29418	補	257	桶側板	木	中世	第50図-257	-	PEG(3m槽)
29419	補	258	桶側板	木	中世	第50図-258	-	PEG(3m槽)
29420	補	259	桶側板	木	中世	第50図-259	-	PEG(3m槽)
29421	補	260	桶側板	木	中世	第50図-260	-	PEG(3m槽)
29422	補	261	桶側板	木	中世	第50図-261	-	PEG(3m槽)
29423	補	262	桶側板	木	中世	第50図-262	-	PEG(3m槽)
29424	補	263	桶側板	木	中世	第50図-263	-	PEG(3m槽)
29425	補	264	桶側板	木	中世	第50図-264	-	PEG(3m槽)
29426	補	265	桶側板	木	中世	第50図-265	-	PEG(3m槽)
29427	補	266	桶側板	木	中世	第50図-266	-	PEG(3m槽)
29428	補	267	桶側板	木	中世	第50図-267	-	PEG(3m槽)
29429	補	268	桶上蓋	木	中世	第50図-268	-	PEG(3m槽)
29430	補	269	桶上蓋	木	中世	第50図-269	-	PEG(3m槽)
29431	補	270	桶上蓋	木	中世	第50図-270	-	PEG(3m槽)
29432	補	271	方形板材	木	中世	第50図-271	-	PEG(3m槽)
29433	補	272	方形板材	木	中世	第50図-272	-	PEG(3m槽)
29434	補	517	木針	木	中世	第67図-517	-	PEG(3m槽)
29162	市	20233	井戸枠	木	中世	-	-	乾燥処理
29163	市	20234	井戸枠	木	中世	-	-	乾燥処理
29164	市	20235	井戸枠	木	中世	-	-	乾燥処理
29165	市	20236	井戸枠	木	中世	-	-	乾燥処理
29166	市	20237	井戸枠	木	中世	-	-	乾燥処理
29167	市	20238	井戸枠	木	中世	-	-	乾燥処理
29168	市	20239	井戸枠	木	中世	-	-	乾燥処理
29169	市	20240	井戸枠	木	中世	-	-	乾燥処理
29170	市	20241	井戸枠	木	中世	-	-	乾燥処理
29171	市	20242	井戸枠	木	中世	-	-	PEG→凍結乾燥
29172	市	20243	井戸枠	木	中世	-	-	PEG→凍結乾燥
29173	市	20244	井戸枠	木	中世	-	-	乾燥処理
29174	市	20245	井戸枠	木	中世	-	-	乾燥処理
29175	市	20246	井戸枠	木	中世	-	-	乾燥処理
29176	市	20247	井戸枠	木	中世	-	-	乾燥処理
29178	市	20249	井戸枠	木	中世	-	-	乾燥処理
29179	市	20250	井戸枠	木	中世	-	-	乾燥処理
29180	市	20251	井戸枠	木	中世	-	-	乾燥処理
29181	市	20252	井戸枠	木	中世	-	-	乾燥処理

処理No.	区分	遺物No.	資料名	材質	時代	報告書Fig	報告書PL	処理方法
29183	市	20254	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29184	市	20255	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29185	市	20256	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29186	市	20257	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29187	市	20258	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29188	市	20259	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29189	市	20260	井戸棹	木	中世	-	-	PEG→凍結乾燥
29190	市	20261	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29191	市	20262	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29192	市	20263	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29193	市	20264	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29194	市	20265	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29195	市	20266	井戸横木	木	中世	-	-	PEG→凍結乾燥
29196	市	20267	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29197	市	20268	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29198	市	20269	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29199	市	20270	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29200	市	20271	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29201	市	20272	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29202	市	20273	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29203	市	20274	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29204	市	20275	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29205	市	20276	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29206	市	20277	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29207	市	20278	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29208	市	20279	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29209	市	20280	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29210	市	20281	井戸隅柱	木	中世	-	-	PEG→凍結乾燥
29211	市	20282	井戸横木	木	中世	-	-	PEG→凍結乾燥
29212	市	20283	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29213	市	20284	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29214	市	20285	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29215	市	20286	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29216	市	20287	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29217	市	20288	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29218	市	20289	井戸隅柱	木	中世	-	-	PEG→凍結乾燥
29219	市	20290	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29220	市	20291	井戸横木	木	中世	-	-	PEG→凍結乾燥
29221	市	20292	井戸横木	木	中世	-	-	PEG→凍結乾燥
29222	市	20293	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29223	市	20294	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29224	市	20295	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29225	市	20296	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29226	市	20297	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29227	市	20298	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29228	市	20299	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29229	市	20300	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29230	市	20301	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29231	市	20302	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29232	市	20303	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29233	市	20304	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29234	市	20305	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29235	市	20306	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29236	市	20307	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29237	市	20308	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29238	市	20309	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29239	市	20310	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29240	市	20311	井戸隅柱	木	中世	-	-	PEG→凍結乾燥
29241	市	20312	井戸横木	木	中世	-	-	PEG→凍結乾燥
29242	市	20313	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29243	市	20314	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29244	市	20315	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29245	市	20316	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29246	市	20317	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29247	市	20318	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29248	市	20319	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29249	市	20320	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29250	市	20321	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29251	市	20322	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29252	市	20323	井戸棹	木	中世	-	-	PEG→凍結乾燥
29253	市	20324	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29254	市	20325	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理

処理No.	区分	遺物No.	資料名	材質	時代	報告書Fig	報告書PL	処理方法
29255	市	20326	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29256	市	20327	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29257	市	20328	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29258	市	20329	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29259	市	20330	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29260	市	20331	井戸棹	木	中世	-	-	PEG→凍結乾燥
29261	市	20332	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29262	市	20333	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29263	市	20334	井戸棹	木	中世	-	-	PEG→凍結乾燥
29264	市	20335	井戸棹	木	中世	-	-	PEG→凍結乾燥
29265	市	20336	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29266	市	20337	井戸棹	木	中世	-	-	PEG→凍結乾燥
29267	市	20338	井戸棹	木	中世	-	-	PEG→凍結乾燥
29268	市	20339	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29269	市	20340	井戸棹	木	中世	-	-	PEG→凍結乾燥
29270	市	20341	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29271	市	20342	井戸棹	木	中世	-	-	PEG→凍結乾燥
29272	市	20343	井戸棹	木	中世	-	-	PEG→凍結乾燥
29273	市	20344	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29274	市	20345	井戸棹	木	中世	-	-	PEG→凍結乾燥
29275	市	20346	井戸棹	木	中世	-	-	PEG→凍結乾燥
29276	市	20347	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29277	市	20348	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29278	市	20349	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29279	市	20350	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29280	市	20351	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29281	市	20352	井戸棹	木	中世	-	-	PEG→凍結乾燥
29282	市	20353	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29283	市	20354	井戸棹	木	中世	-	-	PEG→凍結乾燥
29284	市	20355	井戸棹	木	中世	-	-	PEG→凍結乾燥
29285	市	20356	井戸棹	木	中世	-	-	PEG→凍結乾燥
29286	市	20357	井戸棹	木	中世	-	-	PEG→凍結乾燥
29287	市	20358	井戸棹	木	中世	-	-	PEG→凍結乾燥
29288	市	20359	井戸棹	木	中世	-	-	PEG→凍結乾燥
29289	市	20360	井戸棹	木	中世	-	-	PEG→凍結乾燥
29290	市	20361	井戸棹	木	中世	-	-	PEG→凍結乾燥
29291	市	20362	井戸棹	木	中世	-	-	PEG→凍結乾燥
29292	市	20363	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29293	市	20364	井戸棹	木	中世	-	-	PEG→凍結乾燥
29294	市	20365	井戸棹側板	木	中世	-	-	PEG→凍結乾燥
29295	市	20366	井戸棹側板	木	中世	-	-	PEG→凍結乾燥
29296	市	20367	井戸棹側板	木	中世	-	-	PEG→凍結乾燥
29297	市	20368	井戸棹側板	木	中世	-	-	PEG→凍結乾燥
29298	市	20369	井戸棹側板	木	中世	-	-	PEG→凍結乾燥
29299	市	20370	井戸棹側板	木	中世	-	-	PEG→凍結乾燥
29300	市	20371	井戸棹側板	木	中世	-	-	PEG→凍結乾燥
29301	市	20372	井戸棹側板	木	中世	-	-	PEG→凍結乾燥
29302	市	20373	井戸棹側板	木	中世	-	-	PEG→凍結乾燥
29303	市	20374	井戸棹側板	木	中世	-	-	PEG→凍結乾燥
29304	市	20375	井戸棹側板	木	中世	-	-	PEG→凍結乾燥
29305	市	20376	井戸棹側板	木	中世	-	-	PEG→凍結乾燥
29306	市	20377	井戸棹側板	木	中世	-	-	PEG→凍結乾燥
29307	市	20378	井戸棹側板	木	中世	-	-	PEG→凍結乾燥
29308	市	20379	井戸棹側板	木	中世	-	-	PEG→凍結乾燥
29309	市	20380	井戸棹側板	木	中世	-	-	PEG→凍結乾燥
29310	市	20381	井戸棹	木	中世	-	-	PEG→凍結乾燥
29311	市	20382	井戸棹	木	中世	-	-	PEG→凍結乾燥
29312	市	20383	井戸棹	木	中世	-	-	PEG→凍結乾燥
29313	市	20384	井戸棹	木	中世	-	-	PEG→凍結乾燥
29314	市	不明①	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29177	市	不明②	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理
29182	市	不明③	井戸棹	木	中世	-	-	乾燥処理

麦野A20次(調査番号:0755 市報1056集)

28982	市	7	木桶の板材	木	15~16世紀	第8図-7	図版6-7	糖アルコール
28983	市	8	木桶-曲げ物底板	木	15~16世紀	第8図-8	図版6-8	糖アルコール
28984	市	9	木桶-曲げ物底板	木	15~16世紀	第8図-9	図版6-9	糖アルコール

博多183次(調査番号:0815 市報1088集)

28985	市	30004	曲物底板、刀柄、網錘	木	平安時代末期	-	-	糖アルコール
28986	市	30005	不明	木	平安時代末期	-	-	糖アルコール
28987	市	30006	不明	木	平安時代末期	-	-	糖アルコール

【区分の補は国庫補助事業、市は市単費による】

(3) 金属器・その他の遺物

今年度、木製品以外で何らかの作業を行った資料は、金属器が12遺跡552点、ガラス製品が2遺跡30点、弥生土器が1遺跡1点である。その内容は別表に示すとおりである。金属器類の保存処理は一部例外を除き、概ね以下の工程により行っている。

●事前調査：保存処理はしばしば人間の医療に喩えられるが、事前調査は病院の診察に当たる重要な工程である。肉眼による表面観察が基本となるが、その限界を補うために顕微鏡や透過X線など様々な理化学装置が用いられる。資料の腐食や劣化の状態を知ることが主目的として行われるが、それに付随して資料の材質、構造、付着物といった、考古学的に有益な情報も得られる。

●クリーニング：土や余分な腐食層の除去を目的とする。鉄製品はグラインダーやエアブラシを使用。銅、青銅製品の一部や、これを基調とする金銅製品、ガラス製品など、表面層のデリケートな資料は、顕微鏡下でのアルコール洗浄やメス等を用いたクリーニングを行っている。

●安定化：金属製品のメタル部分は塩化物や硫化物イオンにより、著しく腐食が進行することが知られており、特にメタルが残存する資料はこれらの不活性化や除去が必要とされる。銅・青銅製品については、ベンゾ・トリ・アゾールにより塩類の不活性化を図っている。鉄製品については、内部にメタルが残存し全てが錆に置き換わっていない資料について、水酸化リチウムのアルコール溶液やセスキ炭酸ナトリウムの水溶液に浸漬する方法により脱塩処理を行う場合がある。

●樹脂含浸：資料の強化や腐食の要因物質からの隔離を目的として、合成樹脂を含浸し保護膜の形成を行う。いずれもアクリル樹脂を使用しているが、塗膜の厚さ等を考慮し、鉄製品にはパラロイドNAD-10を、銅・青銅製品にはパラロイドB-72を用いている。内部まで樹脂を

浸透させる必要がある資料については50cmHg程度の減圧含浸を実施。

●修復：接着については、特に強度を必要としないものはセルロース系、強度を要する場合はエポキシ系の接着剤を使用。欠損の補填を行う場合、接着剤にマイクロバルーンを混ぜて粘度を高めたものや、鉄粉入りのエポキシ樹脂（国際ケミカル：ポップメタル）などを使用している。

以上の工程を経た後も、決して安心はできない。温度や湿度などの周辺環境は資料の保全に影響を及ぼすものであり、処置後の資料もできる限り安定した環境で保管されることが望まれる。そこで埋蔵文化財センターでは、金属器等の資料については24時間温湿度調整を行っている特別収蔵庫にて保管している他、必要に応じて特殊な材質の袋に脱水、脱酸素の機能を持った薬剤と共に資料を封入する方法（三菱ガス化学：RPシステム）での保管も行っている。

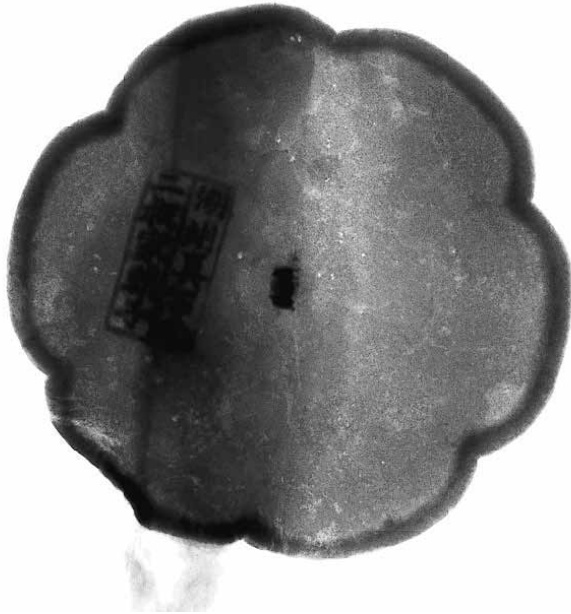
次に、今年度作業を行った中で主要な資料について報告する。

元岡・桑原遺跡群第56次調査の元岡G6号墳（西区元岡）から象嵌で銘文が刻まれた大刀、大型青銅鈴、鉄矛などの金属製品や耳環・ガラス製装身具が出土した。古墳時代の銘文大刀の出土は国内8例目である。銘文大刀については、後ろのページで詳しく報告する。

徳永B遺跡第3次調査（西区徳永）は、従来前方後円墳である山ノ鼻2号墳の後円部に比定されてきた地点である。調査の結果、前方後円墳に見えた地形は耕地造成の痕跡であり、後円部が想定されていた位置に円墳が築造されていたことがわかった。木棺墓、土坑墓から出土した袋状鉄斧、刀子、鉄鎌、青銅鏡片などの保存処理を行った。

香椎B遺跡第8次調査（東区香椎）では中世の集落・墓が調査された。湖州鏡3面、鉄製短刀2点が出土した。湖州鏡は平安・鎌倉時代に日宋貿易で貿易陶磁器とともに中国から輸入された。浙江省湖州を中心とした地域で作られた

鏡で、鏡背に「湖州」を含む文字が鑄込まれたものがある。香椎出土品はいずれも縁が6つの花卉状になった六花鏡で、うち1面は「湖州真石念二叔家照子」の文字がある。



▲香椎B遺跡出土 湖州鏡のX線写真

博多遺跡群第146・172・175次調査、箱崎遺跡第66・67次調査では、中世の遺構が検出され、銭貨や鉄釘が出土した。箱崎遺跡第60次調査では近世墓地が調査され、六道銭、和鋏、毛抜、櫛、キセル等の副葬品が出土した。

今年度は市内居住の女性が偶然発見した細形銅剣を本センターに持ってこられ、寄贈いただいた。その細形銅剣のクリーニングも行った。市内での細形銅剣の出土は貴重なので、その経緯について報告しておく。この細形銅剣は南区三宅1丁目15番（三宅小学校の北北西約250m地点・三宅B遺跡隣接地）で採集された。（この方が現在若久にお住まいのため、当初は若久で採集されたと理解し職場内の関係者に話したが、後日父上を交えて詳しく話を聞いたところ、以前住んでいた三宅の貸家で採集したとのこと。採集したのは平成22年）寄贈者の父が庭の土を掘り返し、その土で道路の水たまりを埋める作業をした時、寄贈者が土の中の銅剣を発見した。家の庭からは古代の瓦の破片も出土した。



▲寄贈された細形銅剣

（4）その他の作業について

この他、発掘現場からの保存科学的作業の依頼については例年通り、逐次対応している。今年度は、元岡G6号墳において金属遺物の取り上げ作業を行った。

埋蔵文化財センターにおいて平成11年度に導入された文化財用事前調査機器類は、前にも記したように考古学的に有益な情報も得ることができる。これらの装置をまとめて揃えている施設は九州内でも限られており、周辺自治体の関連部署からは機器の使用が求められてきた。そこで、外部からの利用については、平成12年度に策定された利用基準（巻末参照）に依拠した作業を行っている。平成23年度も福岡県内の市町村を中心に、九州各地の自治体、大学などの研究期間から使用許可申請が提出され、それに基づいて対応した。

庚寅銘大刀の発見と事前調査 —取上げからX線CT調査まで—

1. 元岡G6号墳について

庚寅銘大刀が出土した元岡G6号墳は、福岡市西区元岡の九州大学移転地内に所在する。古墳の遺存状態はよくなく、発見当時、墳丘は大きく削られ天井石のごく一部が露出していた。石室は両袖式単室の横穴式石室で、玄室は幅1.6～2.1 m、全長2.0 m、天井高1.8 mを測る。築造年代は出土した須恵器から7世紀前半から中頃と推定される。庚寅銘大刀のほかに、大型の青銅鈴、鉄矛や耳環・ガラス玉類が出土した。

2. 透過エックス線撮影

庚寅銘大刀は長さ約75cmで、大きく4つの破片に折れている。土と鉄錆に覆われており、土の塊という様相を呈する。金銅製の飾り等も確認できず、当初はとくに重要な遺物という認識はなかった。

平成23年(2011年)9月7日に発掘現場で取上げを行った。そして、埋蔵文化財センターに戻ってすぐ、その日のうちに透過エックス線撮影を行った。本センターの撮影装置はデジタル式のため、撮影しながら隣のコンピュータでリアルタイムに状況を確認できる。刀身自体は錆化が進んでおりX線を簡単に透過するが、柄のすぐ上の部位の刀身の背に蟻が這っているような小さな点がいくつか確認でき、瞬間的に文字だと直感した。はたして「大歳庚寅正月六日庚寅日時凡十二果□」(最後の□は練か)の19文字の銘文が刻まれていた。

銘文には大刀の製作年月日がかかれており、60年に一度ある庚寅の年で、かつ正月六日が庚寅になる年が本当に存在するかを調べたところ、西暦570年が該当した。

3. 3次元X線CTスキャナ

銘文の発見後、九州国立博物館と九州歴史資料館に協力のもと、大刀の3次元X線CT撮影

を行った。X線CTを撮るにしても、何を見たいのか、目的意識が明確かどうかによって、得られる成果は大きく異なるという。今回は、象嵌文字のさらに詳細な情報、周囲の土のなかの情報(象嵌金属線の剥落片や木質がないか)、刀身の劣化状況の把握を目的として、撮影・分析をしてもらった。その結果、象嵌文字の立体的で詳細な情報や柄の金具や目釘の存在がわかるとともに、刀身の状態は予想以上に悪いことも判明した。

また、その3次元データをもとに、保存処理を行っていく上での検討資料として石膏模型を製作した。

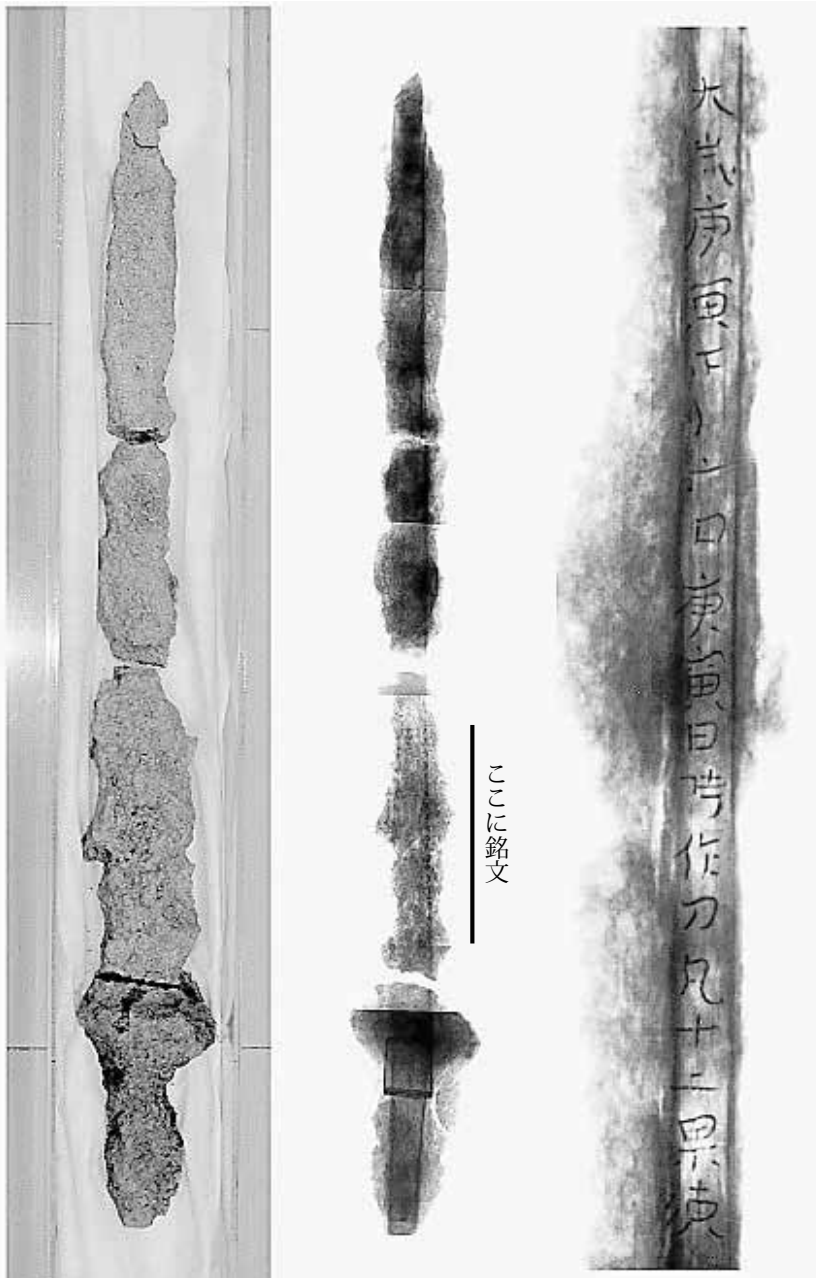
4. 調査の意義

銘文をもつ刀剣類の出土は、国内8例目(古墳時代のもので伝世品をのぞく)となる。歴史的には、文献資料がない時代の数少ない文字資料であること、暦に関する国内最古の資料であること、西暦570年とピンポイントで製作年がわかることから考古学的編年に実年代を比定する際の定点となること、などの意義をもつ。

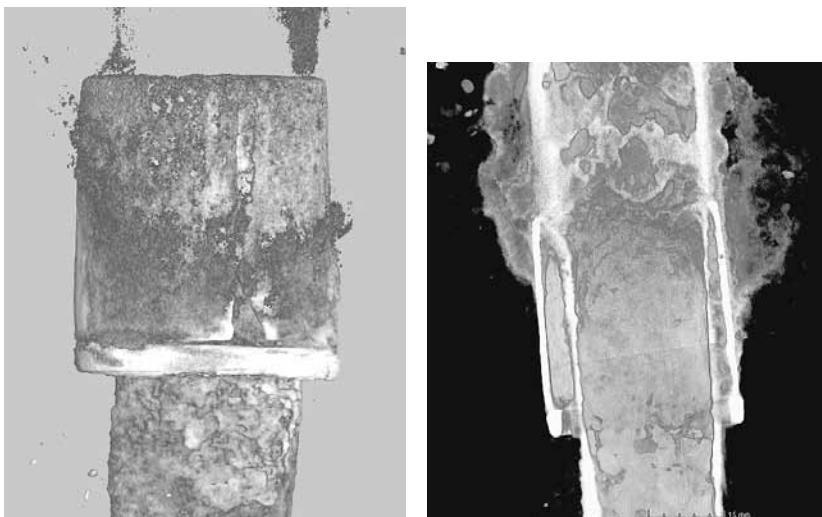
保存科学的にも大きな意義があった。これまでの事例における銘文発見には、発掘現場での取上げ後、数年から数十年かかっている。しかし、今回は取上げ即日に銘文の存在に気付いた。そのおかげで、発掘現場で更なる精査を行えたし、調査後破壊される予定であった古墳自体が保存されることになった。自前で保存処理施設をもち、担当職員を配置している福岡市ならではのこそ可能であったといえる。

また、保存処理計画を立てる作業において、X線CTの利用は非常に有効である。実物がまだ土の中にあっても見えないにも関わらず、遺物の詳細な形状や壊れやすいかどうかの判断材料、さらには表面から何cm下で遺物が出るかまで、驚くほど豊富な情報が得られた。

庚寅銘大刀は、今後2年かけてクリーニング・保存処理・保存処理の報告書作成を行う計画である。



▲ 大刀の現状とエックス線画像



▲ 柄の金具（左）とその内部（右）のX線 CT 画像



▲ 銘文の X 線 CT 画像

表4 平成23(2011)年度保存処理金属器等一覧

処理No.	遺物No.	資料名	材質	時代	報告書fig.	処理方法
博多43次(調査番号:8852 市報第246集)						
28541	02031	壺状ガラス	その他	中世		クリーニング
影ヶ浦古墳群2次(調査番号:8968 市報第241集)						
28972	00084	弥生土器	その他	弥生	115-87	樹脂含浸・強化
博多146次(調査番号:0357 未報告)						
29022		銭貨(大観通寶)	銅・青銅	中世		クリーニング
29023		銭貨(判読不能)	銅・青銅	中世		クリーニング
29024		銭貨(□和□寶)	銅・青銅	中世		クリーニング
29025		銭貨(判読不能)	銅・青銅	中世		クリーニング
29026		銭貨(天保通寶)	銅・青銅	中世		クリーニング
29027		銭貨(一銭)	銅・青銅	中世		クリーニング
29028		銭貨(□□□寶)	銅・青銅	中世		クリーニング
29029		銭貨(祥符元寶)	銅・青銅	中世		クリーニング
29030		銭貨(洪武通寶)	銅・青銅	中世		クリーニング
29031		銭貨(永樂通寶)	銅・青銅	中世		クリーニング
29032		銭貨(判読不能)	銅・青銅	中世		クリーニング
29033		銭貨(紹聖元寶)	銅・青銅	中世		クリーニング
29034		銭貨(熙寧元寶)	銅・青銅	中世		クリーニング
29035		銭貨(□□□寶)	銅・青銅	中世		クリーニング
29036		銭貨(景德元□)	銅・青銅	中世		クリーニング
29037		銭貨(咸淳元寶)	銅・青銅	中世		クリーニング
29038		銅滓	銅・青銅	中世		クリーニング
29039		不明	銅・青銅	中世		クリーニング
29040		釘	鉄	中世		クリーニング
29041		釘	鉄	中世		クリーニング
29042		釘	鉄	中世		クリーニング
29043		板状	鉄	中世		クリーニング
29044		釘	鉄	中世		クリーニング
29045		刀子	鉄	中世		クリーニング
29046		釘	鉄	中世		クリーニング
29047		釘	鉄	中世		クリーニング
29048		釘	鉄	中世		クリーニング
29049		釘	鉄	中世		クリーニング
29050		釘	鉄	中世		クリーニング
29051		釘	鉄	中世		クリーニング
29052		釘	鉄	中世		クリーニング
29053		板状	鉄	中世		クリーニング
29054		釘	鉄	中世		クリーニング
29055		釘	鉄	中世		クリーニング
29056		釘	鉄	中世		クリーニング
29057		釘	鉄	中世		クリーニング
29058		釘	鉄	中世		クリーニング
29059		釘	鉄	中世		クリーニング
29060		釘	鉄	中世		クリーニング
29061		釘	鉄	中世		クリーニング
29062		釘	鉄	中世		クリーニング
29063		釘	鉄	中世		クリーニング
29064		釘	鉄	中世		クリーニング
29065		釘	鉄	中世		クリーニング
29066		釘	鉄	中世		クリーニング
博多172次(調査番号:0705 市報第1086集)						
28585	91234	銅銭(延喜通寶)	銅・青銅	中世		クリーニング・BTA・B72
博多175次(調査番号:0714 市報第1065集)						
28542	40039	銅銭(紹聖元寶)	銅・青銅	中世	213	クリーニング・BTA・B72
28543	40040	銅銭(元豐通寶)	銅・青銅	中世	213	クリーニング・BTA・B72
28544	40042	銅銭(聖宗通寶)	銅・青銅	中世	213	クリーニング・BTA・B72
28545	40043	銅銭(天禧通寶)	銅・青銅	中世	213	クリーニング・BTA・B72
28546	40044	銅銭(元豐通寶)	銅・青銅	中世	213	クリーニング・BTA・B72
28547	40045	銅銭(開元通寶)	銅・青銅	中世	213	クリーニング・BTA・B72
28548	40046	銅銭(熙寧元寶)	銅・青銅	中世	213	クリーニング・BTA・B72
28549	40047	銅銭(元祐通寶)	銅・青銅	中世	213	クリーニング・BTA・B72
28550	40048	銅銭(天□元寶)	銅・青銅	中世	213	クリーニング・BTA・B72
28551	40051	銅銭(皇宗通寶)	銅・青銅	中世	213	クリーニング・BTA・B72
28552	40052	銅銭(景德元寶)	銅・青銅	中世	213	クリーニング・BTA・B72
28553	40053	銅銭(政和通寶)	銅・青銅	中世	213	クリーニング・BTA・B72
28554	40057	銅銭(皇宗通寶)	銅・青銅	中世	213	クリーニング・BTA・B72
28555	40063	銅銭(紹聖元寶)	銅・青銅	中世	213	クリーニング・BTA・B72
28556	40065	銅銭(皇宗通寶)	銅・青銅	中世	213	クリーニング・BTA・B72
28557	40066	銅銭(天禧通寶)	銅・青銅	中世	213	クリーニング・BTA・B72
28558	40107	銅銭(元符通寶)	銅・青銅	中世	213	クリーニング・BTA・B72
28559	40139	銅銭()	銅・青銅	中世	213	クリーニング・BTA・B72
28560	40141	銅銭(政和通寶)	銅・青銅	中世	213	クリーニング・BTA・B72
28561	40050	銅銭(皇宗通寶)	銅・青銅	中世	213	クリーニング・BTA・B72

処理No.	遺物No.	資料名	材質	時代	報告書fig.	処理方法
28562	40060	銅銭(元豐通寶)	銅・青銅	中世	213	クリーニング・BTA・B72
28563	40062	銅銭(熙寧通寶)	銅・青銅	中世	213	クリーニング・BTA・B72
28564	40075	銅銭(皇宗通寶)	銅・青銅	中世	213	クリーニング・BTA・B72
28565	40098	銅銭(元祐通寶)	銅・青銅	中世	213	クリーニング・BTA・B72
28566	40269	銅銭(熙寧元寶)	銅・青銅	中世	213	クリーニング・BTA・B72
28567	40008	銅銭(洪武通寶)	銅・青銅	中世	213	クリーニング・BTA・B72
28568	40011	銅銭(五銖銭)	銅・青銅	中世	213	クリーニング・BTA・B72
28569	40018	銅銭(祥符元寶)	銅・青銅	中世	213	クリーニング・BTA・B72
28570	40019	銅銭(寛永通寶)	銅・青銅	中世	213	クリーニング・BTA・B72
28571	40024	銅銭(治平元寶)	銅・青銅	中世	213	クリーニング・BTA・B72
28572	40029	銅銭(寛永通寶)	銅・青銅	中世	213	クリーニング・BTA・B72
28573	40032	銅銭(大観通寶)	銅・青銅	中世	213	クリーニング・BTA・B72
28574	40049	銅銭(祥符通寶)	銅・青銅	中世	213	クリーニング・BTA・B72
28575	40054	銅銭(皇宗通寶)	銅・青銅	中世	213	クリーニング・BTA・B72
28576	40055	銅銭(至和通寶)	銅・青銅	中世	213	クリーニング・BTA・B72
28577	40195	銅銭(天聖元寶)	銅・青銅	中世	213	クリーニング・BTA・B72
28578	40197	銅銭(政和通寶)	銅・青銅	中世	213	クリーニング・BTA・B72
28579	40200	銅銭(元祐通寶)	銅・青銅	中世	213	クリーニング・BTA・B72
28580	40201	銅銭(元符通寶)	銅・青銅	中世	213	クリーニング・BTA・B72
28581	40203	銅銭(聖宗元寶)	銅・青銅	中世	213	クリーニング・BTA・B72
28582	40233	銅銭(景祐元寶)	銅・青銅	中世	213	クリーニング・BTA・B72
28583	40242	銅銭(開元通寶)	銅・青銅	中世	213	クリーニング・BTA・B72
28584	40257	銅銭(景德元寶)	銅・青銅	中世	213	クリーニング・BTA・B72

箱崎60次(調査番号:0762 市報第1163集)

処理No.	遺物No.	資料名	材質	時代	報告書fig.	処理方法
28591		毛抜+銭貨5	鉄・青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28592		和鉄	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28593		釘	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28594		釘	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28595		銭貨6枚	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28596		和鉄	鉄	近世	34-147	クリーニング・樹脂含浸
28597		銭貨4枚	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28598		銭貨	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28599		銭貨	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28600		毛抜	鉄	近世	34-146	クリーニング・樹脂含浸
28601		釘	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28602		キセル	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28603		キセル吸口	青銅	近世	34-153	クリーニング・樹脂含浸
28604		キセル雁首	青銅	近世	34-151	クリーニング・樹脂含浸
28605		キセル雁首	青銅	近世	34-152	クリーニング・樹脂含浸
28606		ピンの蓋	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28607		和鉄+毛抜+銭貨6	鉄・青銅	近世	34-154~161	クリーニング・樹脂含浸
28608		銭貨の塊	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28609		毛抜	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28610		和鉄	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28611		小刀	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28612		銭貨6枚	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28613		銭貨6枚	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28614		和鉄+毛抜+銭貨1	鉄・青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28615		銭貨(寛永通寶)	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28616		銭貨(寛永通寶)	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28617		銭貨(寛永通寶)	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28618		銭貨(寛永通寶)	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28619		銭貨(寛永通寶)	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28620		釘	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28621		毛抜	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28622		銭貨6枚	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28623		和鉄+銭貨6	鉄・青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28624		和鉄	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28625		銭貨2枚	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28626		銭貨2枚	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28627		毛抜	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28628		釘	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28629		釘	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28630		和鉄+毛抜+篩	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28631		銭貨(寛永通寶)2枚	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28632		円盤状	青銅	近世	34-167	クリーニング・樹脂含浸
28633		和鉄	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28634		銭貨6枚	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28635		銭貨(寛永通寶)3枚	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28636		銭貨6枚	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28637		銭貨6枚	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28638		和鉄	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28639		銭貨5枚	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28640		銭貨	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28641		不明	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸

処理No.	遺物No.	資料名	材質	時代	報告書Fig.	処理方法
28642		銭貨5枚	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28643		銭貨5枚	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28644		銭貨	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28645		和鉄	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28646		キセル雁首	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28647		キセル吸口	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28648		銭貨15枚(洪武通寶ほか)	青銅	中世		クリーニング・樹脂含浸
28649		銭貨4枚(洪武通寶)	青銅	中世		クリーニング・樹脂含浸
28650		銭貨4枚(洪武通寶)	青銅	中世		クリーニング・樹脂含浸
28651		銭貨2枚(洪武通寶)	青銅	中世		クリーニング・樹脂含浸
28652		銭貨2枚	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28653		銭貨2枚	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28654		銭貨(洪武通寶)	青銅	中世		クリーニング・樹脂含浸
28655		銭貨	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28656		銭貨	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28657		銭貨小片	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28658		銭貨(洪武通寶)	青銅	中世		クリーニング・樹脂含浸
28659		銭貨	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28660		銭貨小片	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28661		板状	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28662		キセル雁首	青銅	近世	34-185	クリーニング・樹脂含浸
28663		毛抜	鉄	近世	34-177	クリーニング・樹脂含浸
28664		和鉄	鉄	近世	34-174	クリーニング・樹脂含浸
28665		和鉄+毛抜+櫛+銭貨6枚	鉄・青銅	近世	34-175~184	クリーニング・樹脂含浸
28666		和鉄	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28667		和鉄+毛抜+銭貨5枚	鉄・青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28668		和鉄+毛抜+櫛+銭貨6枚	鉄・青銅	近世	34-189~196	クリーニング・樹脂含浸
28669		和鉄+毛抜	鉄	近世	34-199-200	クリーニング・樹脂含浸
28670		銭貨2枚(寛永通寶)	青銅	近世	34-201-202	クリーニング・樹脂含浸
28671		銭貨4枚	青銅	近世	34-203~206	クリーニング・樹脂含浸
28672		銭貨4枚	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28673		銭貨2枚	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28674		キセル吸口	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28675		釘	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28676		釘	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28677		銭貨6枚(寛永通寶)	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28678		和鉄+櫛	鉄	近世	35-210	クリーニング・樹脂含浸
28679		毛抜	鉄	近世	35-211	クリーニング・樹脂含浸
28680		キセル雁首	青銅	近世	35-212	クリーニング・樹脂含浸
28681		不明	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28682		銭貨3枚(寛永通寶)	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28683		銭貨(寛永通寶)	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28684		銭貨2枚(寛永通寶)	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28685		和鉄か	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28686		和鉄+櫛+銭貨1枚	鉄・青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28687		銭貨5枚	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28688		釘	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28689		和鉄+櫛+銭貨6枚	鉄・青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28690		銭貨5枚	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28691		銭貨	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28692		毛抜	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28693		和鉄+毛抜	鉄	近世	35-213-214	クリーニング・樹脂含浸
28694		銭貨6枚(寛永通寶)	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28695		小刀の柄が錆着したもの	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28696		釘	鉄	近世	35-215	クリーニング・樹脂含浸
28697		釘	鉄	近世	35-216	クリーニング・樹脂含浸
28698		釘	鉄	近世	35-217	クリーニング・樹脂含浸
28699		釘	鉄	近世	35-218	クリーニング・樹脂含浸
28700		釘	鉄	近世	35-219	クリーニング・樹脂含浸
28701		釘	鉄	近世	35-220	クリーニング・樹脂含浸
28702		釘	鉄	近世	35-221	クリーニング・樹脂含浸
28703		釘	鉄	近世	35-222	クリーニング・樹脂含浸
28704		釘	鉄	近世	35-223	クリーニング・樹脂含浸
28705		釘	鉄	近世	35-224	クリーニング・樹脂含浸
28706		釘	鉄	近世	35-225	クリーニング・樹脂含浸
28707		釘	鉄	近世	35-226	クリーニング・樹脂含浸
28708		釘	鉄	近世	35-227	クリーニング・樹脂含浸
28709		釘	鉄	近世	35-228	クリーニング・樹脂含浸
28710		釘	鉄	近世	35-229	クリーニング・樹脂含浸
28711		釘	鉄	近世	35-230	クリーニング・樹脂含浸
28712		釘	鉄	近世	35-231	クリーニング・樹脂含浸
28713		釘	鉄	近世	35-232	クリーニング・樹脂含浸
28714		毛抜	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28715		和鉄+毛抜+銭貨5枚	鉄・青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28716		和鉄+毛抜	鉄	近世	35-237-238	クリーニング・樹脂含浸

処理No.	遺物No.	資料名	材質	時代	報告書Fig.	処理方法
28717		和鉄+毛抜+銭貨6枚	鉄・青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28718		不明	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28719		和鉄+毛抜	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28720		銭貨	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28721		銭貨6枚(寛永通寶)	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28722		キセル吸口	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28723		銭貨6枚(寛永通寶)	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28724		和鉄+毛抜	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28725		銭貨6枚(寛永通寶)	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28726		銭貨(寛永通寶)	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28727		和鉄+毛抜+櫛+銭貨2枚	鉄・青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28728		銭貨6枚(寛永通寶)	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28729		和鉄+毛抜+櫛	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28730		和鉄+小刀	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28731		銭貨6枚(寛永通寶)	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28732		和鉄+毛抜+銭貨6枚+数珠	鉄・青銅	近世	35-243~252	クリーニング・樹脂含浸
28733		釘	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28734		釘	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28735		和鉄+銭貨6枚	鉄・青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28736		毛抜	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28737		銭貨(聖宋元寶)	青銅	中世	27-142	クリーニング・樹脂含浸
28738		和鉄	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28739		銭貨6枚(寛永通寶)	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28740		釘	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28741		和鉄+毛抜+櫛+銭貨2枚	鉄・青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28742		和鉄+銭貨3枚	鉄・青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28743		和鉄+銭貨4枚	鉄・青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28744		銭貨	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28745		和鉄+毛抜+銭貨9枚	鉄・青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28746		和鉄+毛抜	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28747		銭貨2枚	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28748		銭貨6枚	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28749		和鉄	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28750		和鉄+毛抜+銭貨6枚+数珠	鉄・青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28751		和鉄	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28752		和鉄	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28753		銭貨6枚(寛永通寶)	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28754		和鉄	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28755		毛抜	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28756		銭貨6枚(寛永通寶)	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28757		銭貨12枚	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28758		和鉄+毛抜+櫛	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28759		釘	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28760		和鉄+毛抜	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28761		銭貨6枚	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28762		和鉄+櫛	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28763		銭貨6枚(寛永通寶)	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28764		キセル雁首	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28765		銭貨5枚	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28766		銭貨6枚	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28767		和鉄	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28768		毛抜+銭貨6枚	鉄・青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28769		銭貨3枚	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28770		銭貨	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28771		釘	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28772		釘	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28773		釘	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28774		キセル吸口	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28775		和鉄	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28776		銭貨	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28777		銭貨2枚(寛永通寶)	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28778		銭貨2枚	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28779		銭貨	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28780		小刀	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28781		釘	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28782		釘	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28783		釘	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28784		釘	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28785		鉄滓	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28786		五徳	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28787		銭貨6枚(寛永通寶)	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28788		和鉄	鉄	近世	36-258	クリーニング・樹脂含浸
28789		毛抜	鉄	近世	36-259	クリーニング・樹脂含浸
28790		和鉄+毛抜	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28791		銭貨6枚(寛永通寶)	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸

処理No.	遺物No.	資料名	材質	時代	報告書No.	処理方法
28792		和鉄	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28793		銭貨6枚(寛永通寶)	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28794		和鉄	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28795		銭貨6枚(寛永通寶)	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28796		和鉄+毛抜+銭貨6枚	鉄・青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28797		和鉄	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28798		銭貨6枚(寛永通寶)	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28799		小刀か	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28800		和鉄+櫛	鉄	近世	35-263	クリーニング・樹脂含浸
28801		和鉄+毛抜+櫛+銭貨6枚	鉄・青銅	近世	35-264	クリーニング・樹脂含浸
28802		銭貨6枚(寛永通寶)	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28803		銭貨6枚(寛永通寶)	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28804		和鉄+毛抜	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28805		和鉄+毛抜+櫛+銭貨6枚	鉄・青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28806		和鉄	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28807		銭貨6枚(寛永通寶)	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28808		和鉄+毛抜+銭貨4枚	鉄・青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28809		釘	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28810		和鉄	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28811		銭貨6枚(寛永通寶)	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28812		銭貨4枚(寛永通寶)	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28813		和鉄+銭貨2枚	鉄・青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28814		釘	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28815		釘	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28816		釘	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28817		釘	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28818		小片(釘か)3点	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28819		銭貨3枚(寛永通寶)	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28820		銅鉋	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28821		和鉄	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28822		和鉄	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28823		不明	鉛?	近世		クリーニング・樹脂含浸
28824		和鉄	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28825		キセル雁首	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28826		刀子	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28827		毛抜	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28828		釘	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28829		銭貨6枚	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28830		銭貨1枚+毛抜	鉄・青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28831		銭貨2枚	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28832		釘	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28833		釘	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28834		釘	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28835		釘	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28836		刀子	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28837		刀子	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28838		釘	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28839		釘	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28840		毛抜	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28841		銭貨(永楽通寶)	青銅	中世		クリーニング・樹脂含浸
28842		銭貨4枚(寛永通寶)	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28843		銭貨3枚	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28844		銭貨3枚	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28845		刀子	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28846		毛抜	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28847		和鉄	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28848		銭貨6枚(寛永通寶)	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28849		銭貨	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28850		釘	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28851		和鉄+毛抜+櫛+銭貨6枚	鉄・青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28852		釘	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28853		キセル吸口	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28854		釘	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28855		釘	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28856		和鉄+毛抜+櫛	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28857		釘	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28858		釘	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28859		毛抜	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28860		和鉄+毛抜	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28861		銭貨6枚	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28862		銭貨(寛永通寶)	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28863		銭貨2枚	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28864		釘	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28865		和鉄	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28866		釘	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸

処理No.	遺物No.	資料名	材質	時代	報告書No.	処理方法
28867		釘	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28868		不明	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28869		銭貨5枚?	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28870		毛抜	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28871		銭貨6枚(寛永通寶)	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28872		銭貨4枚	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28873		銭貨5枚	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28874		銭貨(寛永通寶)	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28875		刀子	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28876		刀子	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28877		釘	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28878		銭貨19枚	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28879		銭貨2枚(寛永通寶)	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28880		銭貨3枚	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28881		銭貨6枚(寛永通寶)	鉄・青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28882		銭貨6枚	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28883		銭貨7枚(寛永通寶)	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28884		キセル雁首	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28885		和鉄	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28886		釘	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28887		キセル雁首	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28888		和鉄+毛抜	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28889		銭貨5枚	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28890		不明	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28891		銭貨6枚	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28892		銭貨6枚(寛永通寶)	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28893		銭貨5枚	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28894		銭貨	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28895		キセル雁首	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28896		釘	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28897		釘	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28898		銭貨2枚	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28899		銭貨6枚	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28900		銭貨4枚(寛永通寶)	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28901		銭貨2枚(寛永通寶)	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28902		キセル雁首・吸口	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28903		銭貨6枚	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28904		キセル吸口	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28905		銭貨6枚	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28906		キセル雁首・吸口	青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28907		和鉄	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28908		和鉄+毛抜+銭貨6枚	鉄・青銅	近世		クリーニング・樹脂含浸
28909		和鉄+毛抜	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28910		和鉄+毛抜	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28911		和鉄+毛抜	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28912		和鉄+毛抜	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28913		和鉄	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28914		和鉄	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28915		鉄製品一括	鉄	近世		クリーニング・樹脂含浸
28916		銅製品一括	銅	近世		クリーニング・樹脂含浸

大塚17次(調査番号:0855 市報第1144集)

29067	10101	たがね	鉄	中世	75-2	クリーニング
29068	10100	鎌	鉄	中世	75-1	クリーニング
29069	10102	やりかん	鉄	古代	75-5	クリーニング
29070	10103	やりかん	鉄	古代	75-6	クリーニング
29071	10104	板状	鉄			クリーニング
29072	10105	棒状	鉄			クリーニング
29073	10106	釘	鉄	中世	75-4	クリーニング
29074	10107	不明	鉄			クリーニング
29075	10108	釘	鉄			クリーニング
29076	10109	鉄滓	鉄			クリーニング
29077	10111	釘	鉄			クリーニング
29078	10112	鉄滓	鉄			クリーニング
29079	10113	雁又鎌	鉄	中世	75-3	クリーニング
29080	10115	刀子	鉄			クリーニング
29081	10116	板状	鉄			クリーニング
29082	10117	釘	鉄			クリーニング
29083	10118	釘	鉄			クリーニング
29084	10119	釘	鉄			クリーニング
29085	10120	釘	鉄			クリーニング
29086	10121	U字形の細い棒状	鉄			クリーニング
29087	10122	板状	鉄			クリーニング
29088	10123	不明	鉄			クリーニング
29089	10124	釘	鉄			クリーニング
29090	10125	釘	鉄			クリーニング

処理No.	遺物No.	資料名	材質	時代	報告書Fig.	処理方法
29091	10126	釘	鉄			クリーニング
29092	10127	釘	鉄			クリーニング
29093	10128	釘	鉄			クリーニング
29094	10129	板状	鉄			クリーニング
29095	10130	釘	鉄			クリーニング
29096	10131	釘	鉄			クリーニング
29097	10133	釘	鉄			クリーニング
29098	10134	釘	鉄			クリーニング
29099	10135	不明	鉄			クリーニング
29100	10136	小片	鉄			クリーニング
29101	10137	釘	鉄			クリーニング
29102	10138	釘	鉄			クリーニング
29103	10139	釘	鉄			クリーニング
29104	10140	不明	鉄			クリーニング
29105	10141	鉄滓	鉄			クリーニング
29106	10142	刀子の切先	鉄			クリーニング
29107	10143	釘	鉄			クリーニング
29108	10144	釘	鉄			クリーニング
29109	10145	鉄滓	鉄			クリーニング
29110	10146	鉄滓	鉄			クリーニング
29111	10147	鉄滓	鉄			クリーニング
29112	10148	鉄滓	鉄			クリーニング
29113	10149	鉄滓	鉄			クリーニング
29114	10150	鉄滓	鉄			クリーニング
29115	10151	鉄滓	鉄			クリーニング
29116	10152	鉄滓	鉄			クリーニング
29117	10153	鉄滓	鉄			クリーニング
29118	10154	釘	鉄			クリーニング
29119	10001	鞘口金具	銅・青銅			クリーニング
29120	10002	不明	銅・青銅			クリーニング
29121	10003	キセル	銅・青銅			クリーニング
29122	10005	銭貨(□□□貨)	銅・青銅	中世	74-1	クリーニング
29123	10006	銭貨(判読不能)	銅・青銅			クリーニング
29124	10007	銭貨(細片)	銅・青銅			クリーニング
29125	10008	鞘口金具	銅・青銅	近世	74-2	クリーニング
29126	10009	キセル	銅・青銅	近世		クリーニング
29127	10010	板状小片	銅・青銅			クリーニング
29128	10011	筒状小片	銅・青銅			クリーニング
29129	10012	円環状	銅・青銅			クリーニング
29130	10013	鐘状	銅・青銅			クリーニング
29131	10014	彈丸	鉛	近世	74-3	クリーニング

徳永B3次(調査番号:0922 未報告)

28536		袋状鉄弁	鉄	古墳		クリーニング・脱塩・NAD10
28537		刀子	鉄	古墳		クリーニング・NAD10
28538		鉄鎌	鉄	古墳		クリーニング・NAD10
28539		刀子	鉄	古墳		クリーニング・NAD10
28540		ボウ製鏡	銅・青銅	古墳		クリーニング・BTA・B72

那珂129次(調査番号:1008 市報第1157集)

29132		鉄鍔	銅・青銅鉄	古墳	15	クリーニング
-------	--	----	-------	----	----	--------

箱崎66次(調査番号:1011 市報第1157集)

28988		湾曲した針金状	鉄	中世	16-155	クリーニング
28989		釘	鉄	中世	16-157	クリーニング
28990		釘	鉄	中世		クリーニング
28991		釘	鉄	中世	16-158	クリーニング
28992		釘	鉄	中世	16-159	クリーニング
28993		釘	鉄	中世		クリーニング
28994		釘	鉄	中世		クリーニング
28995		釘	鉄	中世	16-162	クリーニング
28996		釘	鉄	中世	16-163	クリーニング
28997		釘	鉄	中世	16-164	クリーニング
28998		釘	鉄	中世		クリーニング
28999		釘	鉄	中世		クリーニング
29000		湾曲した板状	鉄	中世		クリーニング
29001		釘	鉄	中世		クリーニング
29002		釘	鉄	中世		クリーニング
29003		釘	鉄	中世	16-156	クリーニング
29004		不明	鉄	中世		クリーニング
29005		釘	鉄	中世		クリーニング
29006		釘	鉄	中世		クリーニング
29007		針金状	鉄	中世		クリーニング
29008		鉄滓?	鉄	中世		クリーニング
29009		湾曲した板状	鉄	中世		クリーニング
29010		釘	鉄	中世	16-160	クリーニング
29011		釘	鉄	中世		クリーニング
29012		釘	鉄	中世	16-161	クリーニング

処理No.	遺物No.	資料名	材質	時代	報告書Fig.	処理方法
29013		かすかり	鉄	中世		クリーニング
29014		釘の小片	鉄	中世		クリーニング
29015		鉄滓	鉄滓	中世		クリーニング
29016		釘	鉄	中世		クリーニング
29017		銭貨(皇宋通寶)	青銅	中世	16-165	クリーニング・樹脂含浸
29018		銭貨(嘉祐元寶)	青銅	中世	16-166	クリーニング・樹脂含浸

香椎B8次(調査番号:1014 未報告)

28586	仮1	湖州鏡	銅・青銅	中世		クリーニング・BTA・B72
28587	仮2	湖州鏡+鉄刀	銅・青銅	中世		クリーニング・BTA・B72
28588	仮3	湖州鏡	銅・青銅	中世		クリーニング・BTA・B72
28589	仮4	短刀	銅・青銅	中世		クリーニング・NAD10
28590	仮5	刀子	銅・青銅	中世		クリーニング・NAD10

重留村下6次(調査番号:1018 未報告)

29019		不明	鉄			クリーニング
-------	--	----	---	--	--	--------

七曲古墳群1次(調査番号:1019 市報第1161集)

29133		ガラス小玉	ガラス	古墳	10-6	クリーニング
29134		ガラス小玉	ガラス	古墳	10-7	クリーニング
29135		ガラス小玉	ガラス	古墳	10-8	クリーニング
29136		ガラス小玉	ガラス	古墳	10-9	クリーニング・樹脂塗布
29137		ガラス小玉	ガラス	古墳	10-10	クリーニング
29138		ガラス小玉	ガラス	古墳	10-11	クリーニング
29139		ガラス小玉	ガラス	古墳	10-12	クリーニング
29140		ガラス小玉	ガラス	古墳	10-13	クリーニング
29141		ガラス小玉	ガラス	古墳	10-14	クリーニング
29142		ガラス小玉	ガラス	古墳	10-15	クリーニング
29143		ガラス小玉	ガラス	古墳	10-16	クリーニング
29144		ガラス小玉	ガラス	古墳	10-17	クリーニング
29145		ガラス小玉	ガラス	古墳	10-18	クリーニング
29146		ガラス小玉	ガラス	古墳	10-19	クリーニング
29147		ガラス小玉	ガラス	古墳	10-20	クリーニング
29148		ガラス小玉	ガラス	古墳	10-21	クリーニング・樹脂塗布
29149		ガラス小玉	ガラス	古墳	10-22	クリーニング
29150		ガラス小玉	ガラス	古墳	10-23	クリーニング
29151		ガラス小玉	ガラス	古墳	10-24	クリーニング
29152		ガラス小玉	ガラス	古墳	10-25	クリーニング
29153		ガラス小玉	ガラス	古墳	10-26	クリーニング
29154		ガラス小玉	ガラス	古墳	10-27	クリーニング
29155		ガラス小玉	ガラス	古墳	10-28	クリーニング
29156		ガラス小玉	ガラス	古墳	10-29	クリーニング
29157		ガラス小玉	ガラス	古墳	10-30	クリーニング・樹脂塗布
29158		ガラス小玉	ガラス	古墳	10-31	クリーニング
29159		ガラス小玉	ガラス	古墳	10-32	クリーニング
29160		ガラス小玉	ガラス	古墳	10-33	クリーニング
29161		ガラス小玉	ガラス	古墳	10-34	クリーニング

乙石4次(調査番号:1020 市報第1143集)

29020		不明	鉄			クリーニング
29021		釘	鉄			クリーニング

箱崎67次(調査番号:1026 市報第1143集)

28931		銭貨(熙寧元寶)	青銅	中世	32-1	クリーニング・樹脂含浸
28932		銭貨(祥符通寶)	青銅	中世	32-2	クリーニング・樹脂含浸
28933		銭貨	青銅	中世	32-3	クリーニング・樹脂含浸
28934		銭貨(紹聖元寶)	青銅	中世	32-4	クリーニング・樹脂含浸
28935		銭貨	青銅	中世	32-5	クリーニング・樹脂含浸
28936		銭貨(元祐通寶)	青銅	中世	32-6	クリーニング・樹脂含浸
28937		銭貨(皇宋元寶)	青銅	中世	32-7	クリーニング・樹脂含浸
28938		銭貨(淳化元寶)	青銅	中世	32-8	クリーニング・樹脂含浸
28939		銭貨(□□元寶)	青銅	中世	32-9	クリーニング・樹脂含浸
28940		銭貨(元豐通寶)	青銅	中世	32-10	クリーニング・樹脂含浸
28941		銭貨(開元通寶)	青銅	中世	32-11	クリーニング・樹脂含浸
28942		銭貨(天聖元寶)	青銅	中世	32-12	クリーニング・樹脂含浸
28943		銭貨	青銅	中世	32-13	クリーニング・樹脂含浸
28944		銭貨(大觀通寶)	青銅	中世	32-14	クリーニング・樹脂含浸
28945		銭貨(祥符通寶)	青銅	中世	32-15	クリーニング・樹脂含浸
28946		銭貨(崇寧通寶・当十錢)	青銅	中世	32-16	クリーニング・樹脂含浸
28947		現代のリング状金具	鉄	中世		クリーニング・樹脂含浸
28948		管玉状	鉄	中世		クリーニング・樹脂含浸
28949		刀(完形)	鉄	中世	10-6	クリーニング・樹脂含浸
28950		小刀(完形)	鉄	中世	10-11	クリーニング・樹脂含浸
28951		刀	鉄	中世		クリーニング・樹脂含浸
28952		小刀(完形)	鉄	中世		クリーニング・樹脂含浸
28953		不明	鉄	中世		クリーニング・樹脂含浸
28954		不明	鉄	中世		クリーニング・樹脂含浸
28955		不明	鉄	中世		クリーニング・樹脂含浸
28956		紡錘車	鉄	中世		クリーニング・樹脂含浸
28957		釘	鉄	中世		クリーニング・樹脂含浸

4. 博多遺跡群出土の金銀生産関連遺物の科学調査

山梨県立博物館 沓名 貴彦

1. はじめに

博多遺跡群では、多数の地点から金属生産に関連する遺構や遺物が、確認されている（比佐 2008）。遺物では、金属製品だけでなく鞆の羽口や坩堝、取瓶、様々な鋳型といった生産道具や、鉄滓や銅滓などの滓類が出土しており、中世博多における生産活動の豊かさを伺うことができる。

非鉄金属の中でも金や銀は、中世以降国力の源として最重要視され、各地で生産が活発となった。

中でも、中世末に世界の銀を支えた産地の一つである石見銀山は、博多商人神屋寿禎によって 1526 年に発見され、その後 1533 年には朝鮮から鉛を用いた製錬技術である灰吹法を導入することにより、銀の生産が飛躍的に高まったことは有名である。

朝鮮の『中宗大王実録』や『燕山君実録』には、当時日本から輸出した含銀鉛から銀を製錬した記録が散見される。この鉛が博多から輸出されたことは確実とみられ、当時の博多では銀山から送られた銀鉛鉱や、銀鉱石の焼いたものを輸出していたとみられている（小葉田 1968）。しかし、石見銀山を発見した神屋寿禎の博多における屋敷位置は明らかではなく、作業がどこで行われていたかは定かではない。（神屋寿禎の孫にあたる神屋宗湛は、博多の復興にあたり豊臣秀吉から現博多区奈良屋町に屋敷地を与えられ、跡地は豊国神社となっている。）他にも、金工品などの生産が行われていたことは間違いなく、博多で様々な金や銀の生産関連遺物が確認されると考えられた。

金や銀の生産技術に着目すると、江戸時代の佐渡金銀山における金銀生産技術を描いた『佐渡金銀山絵巻』には前述の灰吹（灰吹法）が描かれており、江戸時代初期に黒沢元重によって記された技術書である『鑛山至寶要録』にも灰吹の記述がある（黒沢 1978）。そのため、灰吹法は金や銀に共通する製錬技術として考えられてきた。

山梨県立博物館では、戦国期における金生産技術の解明を主要な調査研究の一つとしている。これまでに、甲斐金山をはじめとする山梨県内遺跡の出土遺物への科学調査により、金生産技術の解明に関する研究を行ってきた。その結果、金生産関連遺物に付着した不純物の分析から戦国期に甲斐金山では金鉱石から金の生産を行っていた事実や、付着不純物に含まれる元素の差異が産出金山の指標となる可能性、甲斐金山における金の製錬では鉛は用いられないことなどを明らかにした（沓名 2011, 2012）。

しかし依然不明な点も多く、戦国期における金銀生産技術の解明には、他地域における調査が必要と考えていた。そこで、大陸との交易で栄え、石見銀山を発見した神屋寿禎が商業を行った国際貿易都市である博多遺跡群の出土遺物について、金銀生産技術解明に関する調査を実施した。

2. 調査方法

調査は、発掘調査報告書から金銀生産に関連するとみられる遺物を抽出し、福岡市埋蔵文化財センターでの現地調査の候補資料とした。

そして、福岡市埋蔵文化財センターにおいて遺物の現地調査を実施した。現地調査では、実体顕微鏡を用いて資料の表面観察を行い、金や銀の微粒子を確認した。

その後、現地調査による確認資料を山梨県立博物館にて借用し、山梨県立博物館設置の分析機器を用いて詳細調査を実施した。詳細調査では、エックス線透過撮影装置で遺物表面に付着した物質の分布状態を確認し、付着微粒子周囲にみられる元素を蛍光エックス線分析装置（XRF）を用いて分析した。そして、表面の微細観察と元素の分布状態の確認を、エックス線マイクロアナライザー付走査電子顕微鏡（SEM-EDX）を用いて行った。

調査機器類と、調査条件を示す。

- ・デジタルエックス線透過撮影装置（エクスロン・インターナショナル製）
管電圧：160kV、管電流：4.0mA
- ・蛍光エックス線分析装置 SEA5230HTW（エスアイアイ・ナノテクノロジー製）
管電圧：50kV、管電流：自動、分析環境：真空
- ・走査電子顕微鏡 Quanta600（日本 FEI 製）
エックス線マイクロアナライザー EDAX Genesis2000（アメテック製）
加速電圧：30kV、分析環境：30Pa

3. 調査結果

予備調査に基づく現地調査の結果、42 次、60 次、143 次出土遺物から、金銀生産関連遺物を確認した。

目視による付着金属の判定には不十分な部分もあり、科学分析による結果、金粒子の付着を確認した資料が 5 点、銀粒子の付着を確認した資料 30 点であった。

そのうちの3点における分析結果について、個別報告をする。

・42次調査出土 884305341

完形の小型坩堝（図1-1）であり、顕微鏡観察から金粒子の付着を確認した（図1-3）。エックス線透過撮影では、重元素などによる影は確認されなかったが（図1-2）、金粒子とその周辺をXRFで分析した結果、金や銀、銅以外にヒ素を確認した。その部分は、SEM-EDXでマッピング分析を行った（図1-4）。

・60次出土 895904208

完形の大型坩堝（図2-1）である。顕微鏡観察で、口縁部に銀の付着を確認した（図2-3）。エックス線透過撮影（図2-2）では、坩堝全体に付着物による影が確認され、特に坩堝に生じたひび割れ部分などは付着量が多くなるため、黒く示されている。XRFにより、坩堝内面全体には鉛が確認され、鉛酸化物などが坩堝内部全体に付着していると考えられた。

坩堝の上部全体には熔融ガラス化した部分がみられるが、上部1/3より底の方は白色化している。この白色部分について調査を行ったが、軽元素が中心とみられる白色物質は明確にできなかった。

銀部分のマッピング分析では、リンやカルシウムの広がりには重ならなかった（図2-4）。

・60次出土 895904273-2

坩堝とみられる破片である（図3-1）。顕微鏡観察では、金粒子や金粒子と銀色粒子の複合体を確認した（図3-3）。エックス線透過撮影では、他に不純物による影がわずかに確認される（図3-2）。XRFにより、この複合体の銀色粒子は、イリジウムとオスミウムの合金であるイリドスミン（オスミイリジウム）であることを確認した。その部位のマッピング分析では、金とイリドスミンがはっきり区別された（図3-4）。また他の部位では、粒子状タングステンを確認している。

4. 考察

今回確認した3地点は、全て中世博多では息濱の一角である博多区綱場町8に位置するだけでなく隣接しており、遺構としては一体のものと考えられる。

中でも60次調査では、様々な金属製品が出土している。特に、銅製の目貫や筭といった刀装具や飾金具が確認されている点が注目され、時期は坩堝や羽口と同様の16世紀後半にその多くが出土している。また、この時期には炉跡遺構が確認されているため、金属製品生産工房が存在していた可能性が高い。他の42,143次及び144次調査出土遺物では、目立った金属製品は確認されないものの坩堝や羽口、台石などを確認し、その時期は16世紀以降が中心である。

以上から、遺物は戦国時代末期の16世紀後半に使用されたとみられるが、その頃の金銀生産に関する技術で注目すべきは、前述の灰吹法であろう。この鉛を用いる製錬技術は、博多商人神屋寿禎により1533年に朝鮮から石見銀山に伝えられた技術であり、今回の調査遺物の時期と合致する。

今回個別報告した完形の大型坩堝（89594208）には、口縁部付近に銀の付着がみられるが、それ以外にはほとんど銀の付着は確認されず、鉛が全体で確認されている。また、途中から表面は白色となるが、その成分は軽元素が中心であった。石見銀山においては、灰吹には鉄鍋が用いられ、底につめる灰には骨灰や松葉灰が用いられたとされている。そのため、この白色物質は植物灰によるものと考えられ、本資料は灰吹に用いられた坩堝の可能性が窺われる。

完形の小型坩堝（884305341）には、金の小粒子が付着し、それ以外にはヒ素の付着が確認された。この不純物が金鉱石由来か、作業中に混入したものかは不明である。この坩堝のサイズは、埼玉県騎西武家屋敷跡や福井県一乗谷朝倉氏遺跡、京都府同志社大学寒梅館地点出土の金粒子付着坩堝と似たサイズであり、いずれも金の熔解に用いられたと考えられる。

破片のため大きさは不明な坩堝片（89594273-2）の表面には、金とイリドスミンの複合粒子が確認されている。他にも、タングステンが確認されており、この金に含まれた不純物と考えられる。

このイリドスミンは、世界でも産出する場所はかなり限定され、日本では北海道中央部付近から日本海側にかけてのみ産出する。また、付近では金も産出するため、砂金・砂白金として得られることがあり、この金の生産地は北海道の可能性が窺われる。

江戸時代初期、ジョン・アダムスとともに来日したイギリス人船長ジョン・セーリスの記録である『日本渡航記』には、蝦夷に行ったことのある日本人が江戸の町で伝えた情報が記されている（村川、尾崎訳1970）。そこには、“彼らは銀及び砂金を多く有し、それで日本人から米、その他の物を買う。”とある。北海道では銀の産出は知られておらず、砂金採取とともに銀を入手していたとすると自然銀と推測されるが、その可能性は極めて低いとみられる。そのため、ここで記される“銀”とは“砂白金”のことと推測され、とすれば当時北海道で採集された砂金が北国船による交易によって、博多までもたらされていた可能性が考えられる。

当時の北海道と博多との交易の記録や、北海道における砂金や砂白金の採取の記録はほとんど知られておらず、今後の調査による解明が待たれるといえる。

今回の調査での他の確認遺物は、何れも破片である。金では、884305341と同様に金粒子周辺に重元素を確

認した資料が存在するが、鉛、錫といった青銅の材料や、その他の元素の場合があり、その元素の確認理由について更なる検討が必要といえる。

銀では、全てで確認された重元素は鉛である。内面の表面には鉛酸化物によるガラス質化を生じた資料が多く、今回報告した 895904208 と同様に灰吹で用いられた坩堝と考えられた。遺物 2 点では、鉱石の不純物とみられるビスマスを確認したが、ほとんどでは鉛と銅を確認するのみで鉱物由来とみられる不純物は確認されていないため、銀の生産ではなく金工品の製造に近い部分で用いられた坩堝と考えられる。

60 次調査では、出土遺物に刀装具や懸仏などが出土しており、この地域一帯では金工品の制作や、銅以外にも金や銀を用いた刀装具などの生産が行われていた可能性が高いといえよう。

5. おわりに

今回、博多遺跡群出土の金属生産関連遺物への調査により、金銀生産関連遺物を多数確認した。そして科学調査から作業内容の一端を明らかにし、さらに金の産出地に関する可能性を提示した。

今後の調査から、博多遺跡群で金銀生産関連遺物を確認する可能性は、極めて高い。歴史・地理的にも重要な博多での確認事例が増えることは、今後の金銀生産技術の解明に多大な情報をもたらすことが期待される。

最後に、今回の調査に対し特段のご配慮をいただきました福岡市埋蔵文化財センターと職員の皆様に、厚く感謝申し上げます。

参考文献

- 杵名貴彦 2011 『出土資料の科学調査からみた中世甲斐における金生産技術』「甲斐金山における金生産に関する自然科学的研究」山梨県立博物館
- 杵名貴彦 2012 『金粒子付着遺物からみた金生産技術』「黄金の国々 ―甲斐の金山と越後・佐渡の金銀山―」展示図録 黄金の国々実行委員会
- 黒沢元重 1978 『鑛山至寶要録』「復刻日本科学古典全書 第十巻」朝日新聞社
- 小葉田淳 1968 「日本鉱山史の研究」岩波書店
- 比佐陽一郎 2008 『金属製品』「中世都市博多を掘る」海鳥社
- 村川堅固、尾崎義訳 1970 『セーリス日本渡航記』「新異国叢書 6」雄松堂

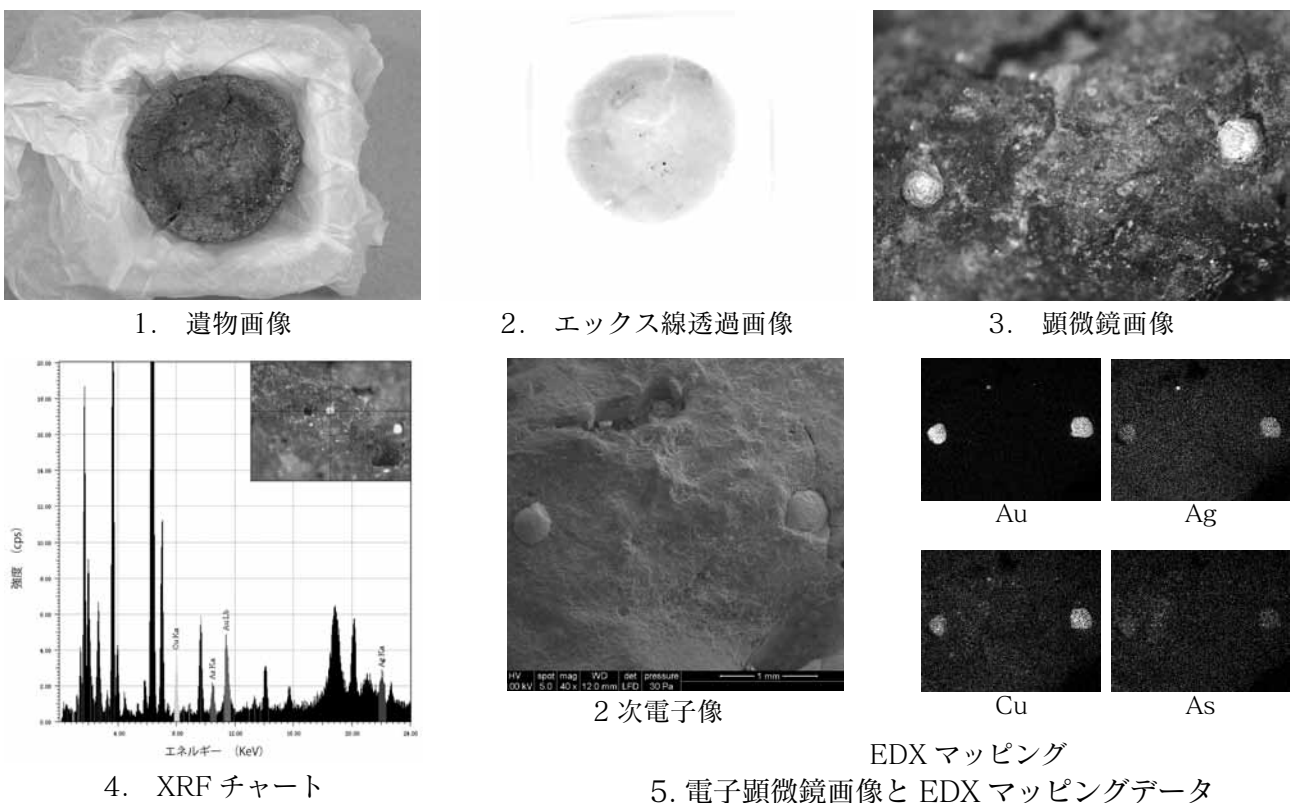
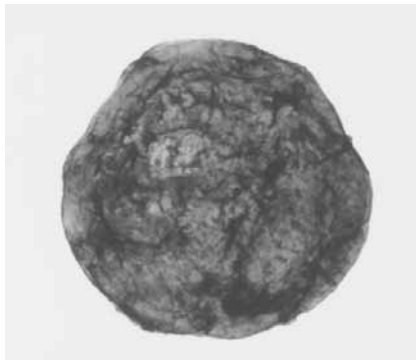


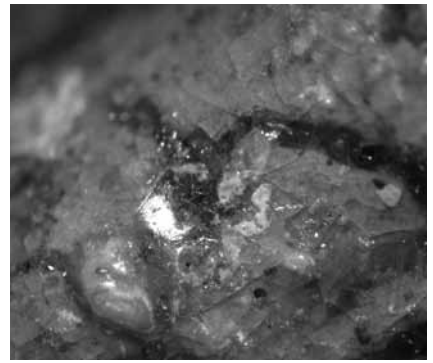
図 1 博多 42 次調査出土 884305341 の分析結果



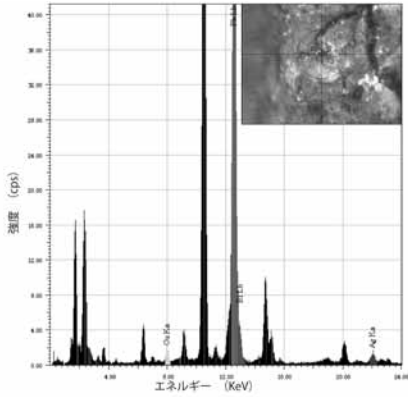
1. 遺物画像



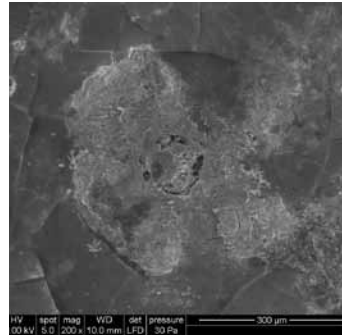
2. エックス線透過画像



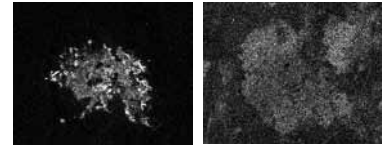
3. 顕微鏡画像



4. XRF チャート

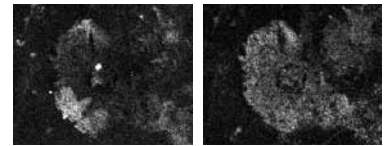


2次電子像



Ag

Pb



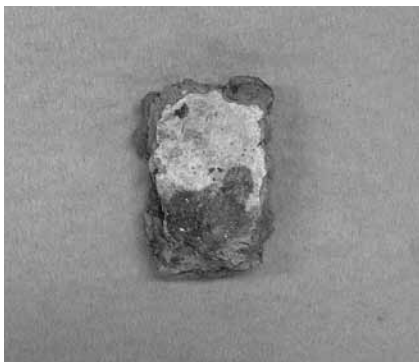
Ca

P

EDX マッピング

5. 電子顕微鏡画像と EDX マッピングデータ

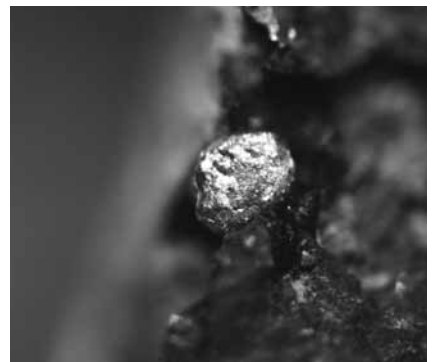
図 2 博多 60 次調査出土 895904208 の分析結果



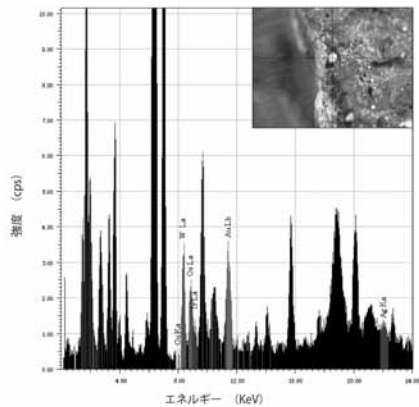
1. 遺物画像



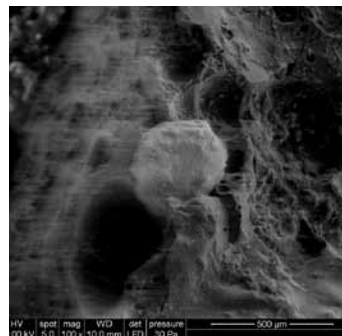
2. エックス線透過画像



3. 顕微鏡画像



4. XRF チャート

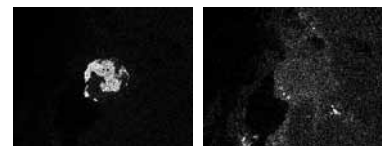


2次電子像



Au

Ir



Os

W

EDX マッピング

5. 電子顕微鏡画像と EDX マッピングデータ

図 3 博多 60 次調査出土 895904273-2 の分析結果

5. 入館者数

1. 入館者総数報

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(人)	比率(%)	
日数	26	26	26	27	26	26	26	26	23	23	25	27	307		
個人	一般	145	134	213	141	147	298	482	176	183	139	192	193	2,443	61.6%
	女	54	44	40	76	37	105	293	77	49	48	70	60	953	24.0%
	小計	199	178	253	217	184	403	775	253	232	187	262	253	3,396	85.6%
	小学生	21	10	6	11	10	1	29	12	2	8	4	3	117	3.0%
	中学生	3	0	1	6	21	36	33	0	1	1	2	1	105	2.6%
	高校生	0	0	0	1	1	2	5	2	2	0	0	2	15	0.4%
	大学生	4	3	5	8	149	6	21	4	4	4	76	7	291	7.3%
	その他	3	2	2	3	2	3	13	3	0	5	4	2	42	1.1%
	小計	31	15	14	29	183	48	101	21	9	18	86	15	570	14.4%
	合計(a)	230	193	267	246	367	451	876	274	241	205	348	268	3,966	100.0%
団体	一般	16	275	114	250	190	108	185	263	134	144	292	124	2,095	64.7%
	(団体数)	2	7	3	5	6	1	5	8	3	4	5	2	51	
	小学生	414	385	127	0	22	8	84	0	0	0	0	0	1,040	32.1%
	(団体数)	3	6	2	0	1	1	1	0		0			14	
	中学生	0	0	0	0	0	0	15	16	0	0	0	0	31	1.0%
	(団体数)	0	0	0	0	0	0	1	2		0			3	
	高校生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	(団体数)	0	0	0	0	0	0	0	0		0			0	
	大学生	0	0	0	0	15	10	19	13	0	17	0	0	74	2.3%
	(団体数)	0	0	0	0	1	1	1	1		1			5	
合計(b)	430	660	241	250	227	126	303	292	134	161	292	124	3,240	100.0%	
(団体数計)	5	13	5	5	8	3	8	11	3	5	5	2	73		
総計(a+b)	660	853	508	496	594	577	1,179	566	375	366	640	392	7,206		
出前授業	665	740	869	419	0	389	396	664	194	116	0	0	4,452		
(学校数)	8	7	10	4	0	5	5	6	2	3	0	0	50		

2. 入館者年齢区分

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(人)	比率(%)
0~19才	27	12	9	23	34	42	82	18	6	14	12	8	287	7.2%
20~29才	20	12	30	21	161	15	46	21	23	11	92	17	469	11.8%
30~39才	28	33	53	35	34	59	69	27	39	27	35	37	476	12.0%
40~49才	48	49	72	51	67	96	129	46	58	43	33	55	747	18.8%
50~59才	65	46	54	58	49	81	178	82	65	50	79	90	897	22.6%
60~69才	27	32	40	44	18	119	252	54	42	48	84	45	805	20.3%
70~79才	11	6	9	11	2	34	92	22	7	11	11	10	226	5.7%
80才以上	4	3	0	3	2	5	28	4	1	1	2	6	59	1.5%
計	230	193	267	246	367	451	876	274	241	205	348	268	3,966	100.0%

3. 入館者住所区分

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(人)	比率(%)
福岡市	159	139	200	181	302	306	530	193	139	153	262	188	2,752	69.4%
福岡県内	36	23	42	29	28	94	271	43	43	34	40	39	722	18.2%
県外	24	31	22	28	32	48	71	32	45	17	43	39	432	10.9%
国外	11	0	3	8	5	3	4	6	14	1	3	2	60	1.5%
計	230	193	267	246	367	451	876	274	241	205	348	268	3,966	100.0%

4. 平成21~23年度一覧表

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	半期計	合計
平成21年度	473	465	454	395	535	383	574	653	279	415	749	568	2,705	5,943
平成22年度	838	690	888	673	759	757	615	590	468	296	304	316	4,605	7,194
平成23年度	660	853	508	496	594	577	1,179	566	375	366	640	392	3,688	7,206
区分														
日数	26	26	26	27	26	26	26	26	23	23	25	27		
各月一日平均(人)	25.4	32.8	19.5	18.4	22.8	22.2	45.3	21.8	16.3	15.9	25.6	14.5		
H23年度累計(人)	660	1,513	2,021	2,517	3,111	3,688	4,867	5,433	5,808	6,174	6,814	7,206		
開館以降累計(人)	343,147	344,000	344,508	345,004	345,598	346,175	347,354	347,920	348,295	348,661	349,301	349,693		

6. 平成23年度当初予算

(1) 歳入

28,017千円(国庫補助金4,518千円、県支出金16,558千円、使用料及び手数料97千円、諸経費972千円)

(2) 歳出

96,746千円(自主財源69,798千円、) 内訳:管理運営費44,265千円、事業費52,481千円

II 埋蔵文化財センターの概要

1. 組織と職員

(1) 福岡市文化財行政の組織

教育委員会—教育長—教育次長—文化財部長

文化財整備課	運用係	部の総括、予算・決算、庶務・経理、文化財施設の管理
	整備第1係	史跡の保存・整備・活用・現状変更、文化財保護審議会
	整備第2係	福岡城跡及び鴻臚館の調査・史跡整備
	主査	文化財行政の企画
	主査	歴史まちづくり推進事業
	課長	文化財調査
埋蔵文化財第1課	管理係	埋蔵文化財第1・2課の予算・決算、経理、課の庶務
	事前審査係	公共及び民間開発事業に係る埋蔵文化財の事前審査
埋蔵文化財第2課	調査第1係	主に東部地区における埋蔵文化財の発掘調査及び保存、課の庶務
	調査第2係	主に西部地区における埋蔵文化財の発掘調査及び保存
埋蔵文化財センター	運営係	施設の管理運営、考古学的資料の収集・保存・展示・教育普及

(2) 埋蔵文化財センターの職員（平成23年度）

所長 池崎 讓二	運営係長 坂口 茂	文化財主事 田上勇一郎	囑託 石井 千絵里 (保存処理指導員)
	主任文化財主事 山崎 龍雄	文化財主事 星野 恵美 文化財主事 上角 智希	

2. 施設

(1) 施設の概要

当センターは敷地面積4,000㎡、鉄筋コンクリート造3階建（建築面積1,015㎡、延床面積1,992㎡）の規模で昭和57年2月開館した。その後、昭和61年3月に収蔵庫を主とした増築（増建築面積1,035㎡、増延床面積1,994㎡）を行った。さらに平成9年度から大規模な増築・改造を実施し、平成11年4月にリニューアルオープンの運びとなった。現在、敷地面積7,481㎡、建築面積3,987㎡、延床面積10,713㎡の施設規模である。

(2) 施設の紹介

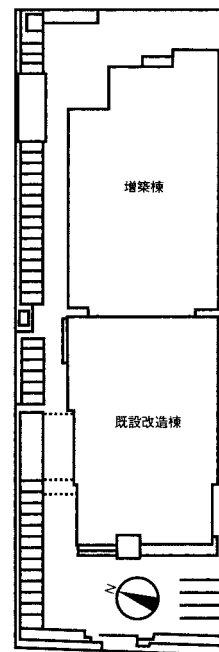
ホームページ (<http://www.city.fukuoka.lg.jp/maibun/>) には施設概要のほか前年度の事業実績、年度毎の保存処理の具体例、収蔵遺物などを掲載している。また、講座案内・申し込み受付も行っている。



(2) 主な施設

施設区分	室名	床面積(㎡)
教育普及	第1展示室	167.00
	第2展示室	127.00
	第3展示室	61.00
	研修室	140.00
	図書室・図書コーナー	181.00
	貸出準備室	85.00
	資料閲覧室	58.00
収蔵	収蔵庫	5,601.00
	特別収蔵庫	547.00
	記録類収蔵庫	192.00
	荷解・搬入室	65.00
	消毒室	23.00

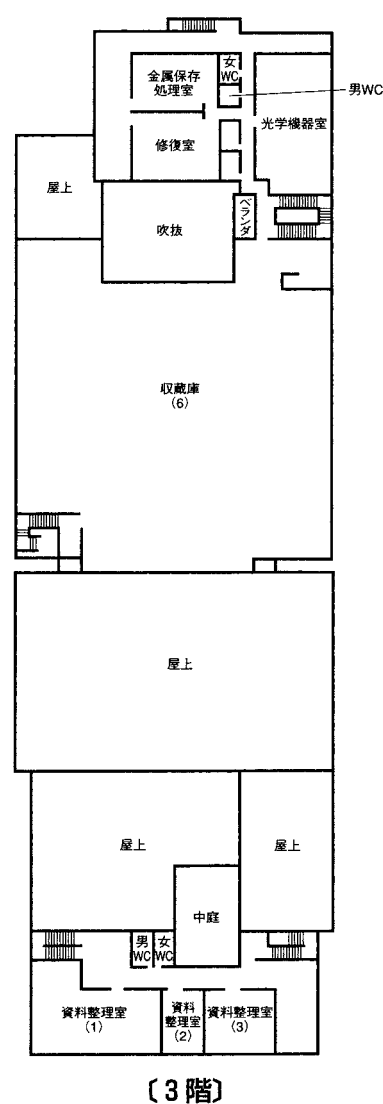
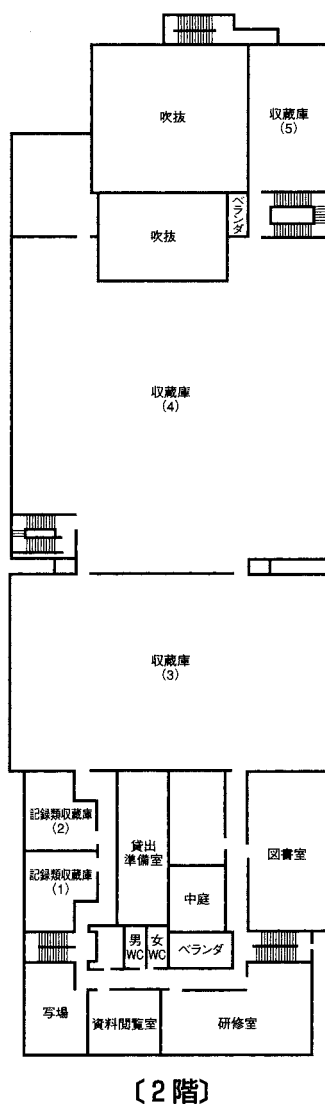
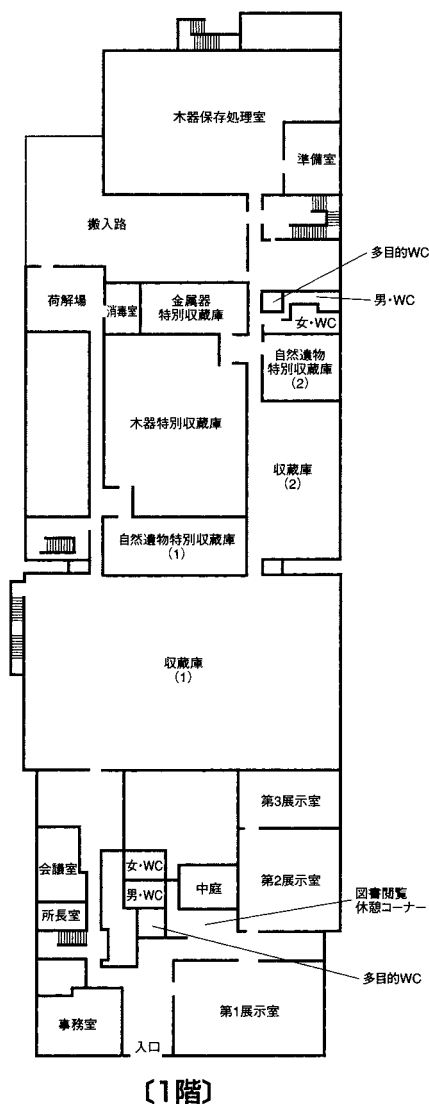
施設区分	室名	床面積(㎡)
保存処理	木器保存処理室	426.00
	金属器処理室	156.00
	分析室(光学機器室)	154.00
資料整理	洗浄室	37.00
	資料整理室	235.00
	写場・暗室	63.00
管 理	倉庫	58.00
	事務・会議室等	140.00
	警備・機械室等	258.00
	通路・エレベーター等	1,434.00
その他	庇・トラックヤード等	505.00
	計	10,713.00



建物配置図 ▶

正面入口

▼ 施設平面図



付1 福岡市埋蔵文化財センター条例等

福岡市埋蔵文化財センター条例

(昭和56年12月21日
条例第66条)

(設置)

第1条 発掘調査等で出土した考古学的資料(以下「資料」という。)の保存と活用を図り、もって市民文化の向上に資するため、福岡市埋蔵文化財センター(以下「センター」という。)を福岡市博多区井相田二丁目に設置する。

(事業)

第2条 センターは、次の各号に掲げる事業を行う。

- (1) 資料の収集、整理及び保存に関すること。
- (2) 資料を展示し、公開すること。
- (3) 資料の専門的調査研究を行うこと。
- (4) 前3号に掲げるもののほか、センターの設置の目的達成に必要なこと。

(職員)

第3条 センターに所長その他必要な職員を置く。

(入館の制限)

第4条 教育委員会は、次の各号いずれかに該当する者に対し、入館を拒み、又は退去を命ずることができる。

- (1) センターの管理上必要な指示又は指導に従わない者。

- (2) センターの管理上支障があると認められる者。

(資料の貸出し)

第5条 教育、学術若しくは文化に関する機関若しくは団体又は学術研究のため特に資料を利用しようとする者は、教育委員会の許可を受けて資料の貸出しを受けることができる。

- 2 前項の貸出しは、資料の保管について安全が確保できると認められる場合に限り行うものとする。

(損害賠償)

第6条 資料の観覧者又は貸出しを受けた者が、その責めに帰すべき事由によりセンターの建物若しくは施設又は資料を破損し、滅失し、又は汚損して本市に損害を与えたときは、これらを現状に復し、又はその損害を賠償しなければならない。

(委任)

第7条 この条例に定めるもののほか、センターの管理に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

この条例は、公布の日から起算して3月を越えない範囲内において教育委員会規則で定める日から施行する。

(昭和57年教規則第3号により
昭和57年2月22日から施行)

福岡市埋蔵文化財センター条例施行規則

(昭和57年1月25日
教育委員会規則第4号)

改正 昭和61年一教規則2、平成3年一教規則7、
平成4年一教規則3、平成11年一教規則1

(趣旨)

第1条 この規則は、福岡市埋蔵文化財センター条例(昭和56年福岡市条例第66号。以下「条例」という。)の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(組織)

第2条 福岡市埋蔵文化財センター(以下「センター」という。)の事務を行うため、センターに運営係を置く。

(職員)

第3条 センターに所長、係長、吏員その他の職員を置く。

- 2 前項の職員のほか、特定事務を担当させるため、センターに主任文化財主事及び文化財主事を置くことができる。
- 3 所長、係長、主任文化財主事及び文化財主事は、吏員のうちから命ずる。
- 4 係長又は主任文化財主事のうちから総括係長を命ずることがある。
- 5 所長及び係長は、上司の命を受けてセンター又は係の事務を掌理し、所属職員を指揮監督する。
- 6 主任文化財主事及び文化財主事は、上司の命を受けて担当事務を処理する。
- 7 吏員その他の職員は、上司の命を受けて分担する

事務を処理する。

(職務権限の代行)

第4条 所長に事故がある場合又は所長が欠けた場合において、特に事務取扱者を命じないときは、係長がその係に属する事務について所長の職務権限を代理して行う。ただし、重要又は異例な事務については、文化財部長の指揮を受けなければならない。

- 2 前項の規定により所長の職務権限を代理して行う者がいないときは、文化財部長が行う。

(開館時間)

第5条 センターの開館時間は、午前9時から午後5時までとする。ただし、教育長は、必要があると認める場合には、これを変更することができる。

(休館日)

第6条 センターの休館日は、次のとおりとする。ただし、教育長は必要と認める場合には、これを変更し、又は臨時に休館日を設けることができる。

- (1) 毎週月曜日
- (2) 12月28日から翌年1月4日まで

(入館者の心得)

第7条 センターに入館する者は、次の各号に掲げる事項を守らねばならない。

- (1) 所定の場所以外の場所で飲食し、喫煙し、又は

- 火気を使用しないこと。
 - (2) 騒音を発する等他人に迷惑を及ぼす行為をしないこと。
 - (3) 危険物又は動物を持ち込まないこと。
 - (4) 所定の場所以外に立ち入らないこと。
 - (5) 職員が行う管理上必要な指示又は指導に従うこと。
- (貸出し)

第8条 条例第5条第1項の規定による資料の貸出しを受けようとする者は、福岡市埋蔵文化財センター資料貸出許可申請書(様式第1号)を教育長に提出しなければならない。

- 2 条例第5条第1項の規定による資料の貸出しの許可は、福岡市埋蔵文化財センター資料貸出許可書(様式第2号)を交付して行う。

(寄贈等)

第9条 センターに資料を寄贈し、又は寄託しようとする者は、教育委員会に申し出なければならない。

- 2 寄託を受けた資料の貸出しは、寄託者の承諾を得て行うものとする。

(委任)

第10条 この規則の施行に関し必要な事項は、教育長が定める。

附 則

この規則は、昭和57年2月22日から施行する。

この規則は、昭和61年4月1日から施行する。

この規則は、平成3年4月1日から施行する。

この規則は、平成4年4月1日から施行する。

この規則は、平成11年4月1日から施行する。

保存処理設備機器の外部使用許可基準

1. 基本的使用許可基準

外部に対する保存処理設備機器の使用許可に際しては、下記要件を満たすものであることを原則とする。

- (1) 本市の保存処理業務に支障をきたすおそれがないこと。
- (2) 文化財保護の観点から重要性があり、本市の文化財保護行政に寄与するものであること。

2. その他の許可基準

- (1) 使用は、センター職員の指導・助言のもと、原則として外部担当職員が行うものとする。
- (2) 使用に際して必要となる原材料・作業員等は使用者側(外部)の負担とする。
- (3) 一括委託等請負的な処理は許可しないこととする。
- (4) 民間業者等営利を目的とする団体からの依頼については許可しないこととする。
- (5) 緊急性のある場合や特殊なものを除いて、通常の保存処理については受け付けないものとする。
- (6) 使用に際しては、事前にセンター職員と協議のうえ申請書を提出し、許可を得ることを必要とする。
- (7) 使用にあたってはセンター職員の指示に従うこと。また指示以外の行為により機器を破損した場合

合は、使用者側の責任において原状回復すること。

3. 対象機器一覧

本基準を適用する保存処理機器は、別紙一覧表の通りとする。

4. 許可基準の理由(略)

本基準は平成12(2000)年3月1日より施行する。

(別紙) *主な保存処理機器の品名のみを列記

大型PEG含浸槽、一体型PEG含浸槽、真空凍結乾燥機、小型真空凍結乾燥機、有機遺物処理装置、減圧含浸装置、工業用電子天秤、偏光顕微鏡、実体顕微鏡、ビデオマイクロスコープ、赤外線カメラ、画像ファイリング装置、分析用電子天秤、赤外線分水計、大型滑走式マイクロトム、蛍光X線分析装置、微小部蛍光X線分析装置、X線回析装置、走査電子顕微鏡、顕微赤外分光光度計、透過X線撮影装置、分析用試料作成装置、マグネチックスターラー、ドラフトチャンバー、精密噴射加工機(エアブラシ)、精密グラインダー、送風定温乾燥機、大型送風定温乾燥機、真空乾燥機、卓上電気炉、純水製造装置、超音波洗浄機、真空デシケーター、攪拌機、真空脱泡用デシケーター、シーラー、バキュームシーラー、ホットエアガン

埋蔵文化財センターにおける有料複写サービス取り扱い要項

(目的)

第1 この要領は、教育委員会文化財部埋蔵文化財センターにおいて、埋蔵文化財センター図書室所蔵発掘調査報告書等行政資料のサービスを行う際の取り扱いについて、必要な事項を定めるものとする。

(複写サービスの申し込み)

第2 複写サービスの申し込みは、口頭で受けるものとする。

(複写手数料)

第3 複写サービスについては、福岡市手数料条例(昭和35年条例第11号)第2条第2項に基づき実費を徴収するものとし、その複写サービス料金は次の通りとする。なお、手数料については利用者が見

やすいところに掲示するものとする。

- (1) 用紙の規格は日本工業規格B列5番からA列3番までとし、1枚につき10円とする。

(複写手数料の納入等)

第4 行政資料複写の申し込みがあった場合は、申込者に対して複写手数料の金額を告知し、現金による納入を受けた後、金銭登録機で打出した領収票又は現金領収帳による領収書を交付するものとする。

付則

この要項は平成12年4月5日から施行する。

この要項は平成14年8月1日から施行する。

この要項は平成15年1月7日から施行する。

付2 平成23年度福岡市埋蔵文化財調査報告書・年報一覧

- 第1134集 有田・小田部49～有田遺跡群第234次調査報告書～(調査番号0927)
- 第1135集 有田・小田部50～第236・237・239次調査の報告書～(調査番号1031・1032・1039)
- 第1136集 井尻B遺跡20～井尻B遺跡第27次調査報告～(調査番号0641)
- 第1137集 今宿五郎江11～今宿五郎江遺跡第10次調査報告(3)～(調査番号0420)
- 第1138集 今宿地区古墳群詳細分布調査報告(調査番号0493・0553・0660・0759)
- 第1139集 谷上古墳群I～谷上古墳群A群第3・4次調査報告～(調査番号0941・1041)
- 第1140集 入部XIV～東入部遺跡第2次調査報告(5)～(調査番号9165)
- 第1141集 入部XV～東入部遺跡第11次調査報告～(調査番号9529)
- 第1142集 卯内尺古墳群～卯内尺古墳群第2次調査報告～(調査番号1021)
- 第1143集 乙石遺跡1～第4次調査報告～(調査番号1020)
- 第1144集 大塚遺跡5～第16次・17次調査の報告～(調査番号0806・0855)
- 第1145集 香椎A遺跡4～一般国道3号博多バイパス建設に伴う調査4～(調査番号第6次調査0921・第7次調査1009)
- 第1146集 金武青木～金武青木A遺跡第1次調査・金武青木B遺跡第1・2次調査～(調査番号0909・0929・1002)
- 第1147集 蒲田水ヶ元3～蒲田水ヶ元遺跡第3次調査報告～(調査番号0851)
- 第1148集 久保園遺跡4～第4次調査報告～(調査番号0827)
- 第1149集 重留村下遺跡5～第6次調査報告～(調査番号1018)
- 第1150集 高畑遺跡2～高畑遺跡第20次調査報告～(調査番号0833)
- 第1151集 谷遺跡2・女原遺跡5～谷遺跡第3次・女原遺跡第7次調査の報告～(調査番号0862・0920)
- 第1152集 市道戸切通線工事に伴う発掘調査報告書3～戸切遺跡第6次調査の報告～(調査番号1104)
- 第1153集 辻ノ花遺跡～第1次調査報告～(調査番号0928)
- 第1154集 那珂59～那珂遺跡群第82次調査報告～(調査番号0142)
- 第1155集 那珂60～那珂遺跡群第125次調査の報告～(調査番号0910)
- 第1156集 那珂61～第128次調査の報告～(調査番号1007)
- 第1157集 那珂62～第129次調査の報告～(調査番号1008)
- 第1158集 那珂63～那珂遺跡群第130次調査報告～(調査番号1015)
- 第1159集 中村町遺跡4～中村町遺跡第5次調査報告～(調査番号1010)
- 第1160集 中村町遺跡5～中村町遺跡第6次調査報告～(調査番号1029)
- 第1161集 七曲古墳群～5・6号墳の調査～(調査番号1019)
- 第1162集 中南部10～博多遺跡群第146次調査報告・麦野A遺跡第2次調査報告～(調査番号0357・8337)
- 第1163集 箱崎遺跡44～箱崎遺跡第50・60次調査報告～(調査番号0517・0762)
- 第1164集 箱崎45～箱崎遺跡第66次調査報告～(調査番号1011)
- 第1165集 箱崎46～箱崎遺跡第67次調査の報告～(調査番号1026)
- 第1166集 箱崎47～箱崎遺跡第68次調査報告～(調査番号1034)
- 第1167集 原遺跡14～第26次調査報告～(調査番号1017)
- 第1168集 原遺跡15～第27次調査報告～(調査番号1027)
- 第1169集 比恵63～比恵遺跡群第121次・第124次調査の報告～(調査番号1016・1107)
- 第1170集 比恵64～比恵遺跡群第122次調査報告～(調査番号1023)
- 第1171集 南八幡遺跡9～南八幡遺跡第17次調査の報告～(調査番号0926)
- 第1172集 元岡・桑原遺跡群19～第9次・18次調査の報告3～九州大学統合移転用地内埋蔵文化財発掘調査報告書(調査番号9851・9946)
- 第1173集 元岡・桑原遺跡群20～第43次・48次・49次・50次・51次・54次調査の報告～九州大学統合移転用地内埋蔵文化財発掘調査報告書(調査番号0486・0563・0611・0709・0741・0844)
- 第1174集 元岡・桑原遺跡群21～第42次調査の報告1～九州大学統合移転用地内埋蔵文化財発掘調査報告書(調査番号0451)
- 第1175集 史跡 鴻臚館跡 鴻臚館跡19～南館部分の調査(1)～(調査番号8829・8910・9005・9130・9236・9420・9537・9620・9736・9910・0309)

福岡市埋蔵文化財年報VOL. 25～平成22(2010)年度版～

井相田E遺跡第1次調査(調査番号1003)

五十川遺跡19次調査(調査番号1005)

クエゾノ遺跡第3次調査(調査番号1024)

片江B遺跡第4次調査(調査番号1030)

南八幡遺跡第18次調査(調査番号1044)

堅粕遺跡第11次調査(調査番号1045)

福岡市埋蔵文化財センター年報 第31号

2013年2月28日

発行 福岡市教育委員会
福岡市博多区井相田2-1-94

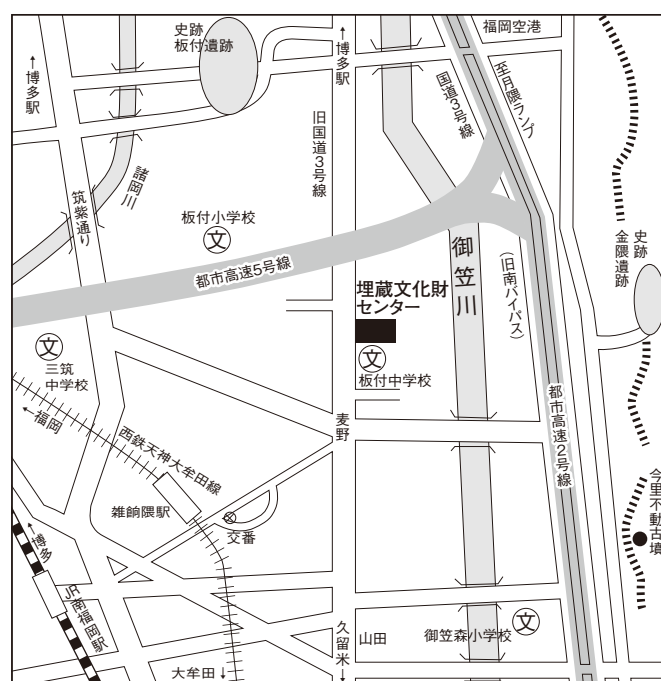
印刷 石橋印刷株式会社
福岡市博多区東比恵3-21-10

FUKUOKA CITY
ARCHAEOLOGY CENTER

Annual Report

No.31

2013



福岡市埋蔵文化財センター

- 所在地 福岡市博多区井相田2丁目1-94(〒812-0881)
- 電話 (092) 571-2921 Fax.(092) 571-2825
- 開館時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
- 休館日 毎週月曜日・年末年始(12月28日～1月4日)
- 入館料 無料(ただし団体見学の案内は事前に連絡が必要です)
- 交通手段 ■西鉄天神大牟田線 雑餉隈駅ざっしよのくまから徒歩15分
- JR鹿児島本線 南福岡駅から徒歩25分
- 西鉄バス 博多バスターミナルから41番雑餉隈営業所行ざっしよのくまに乗車約30分
板付中学校前(埋蔵文化財センター前)下車すぐ

<http://www.city.fukuoka.lg.jp/maibun/>